

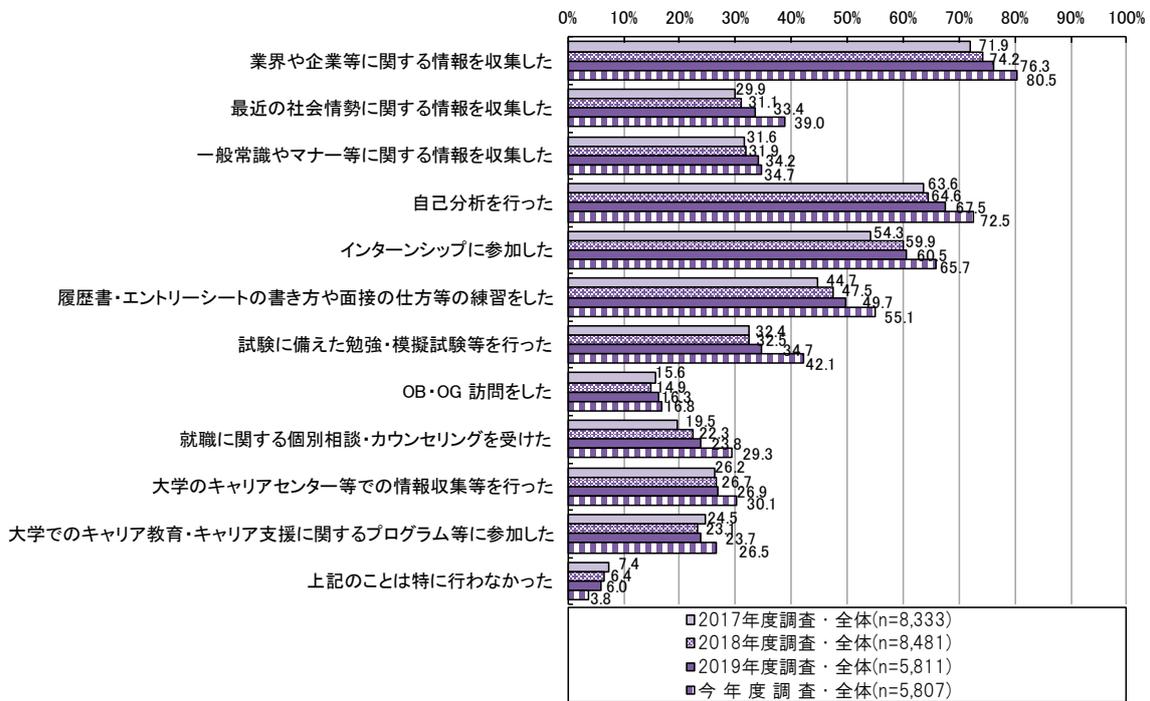
第3章 就職活動内容

(1) 企業の広報活動開始前の活動状況

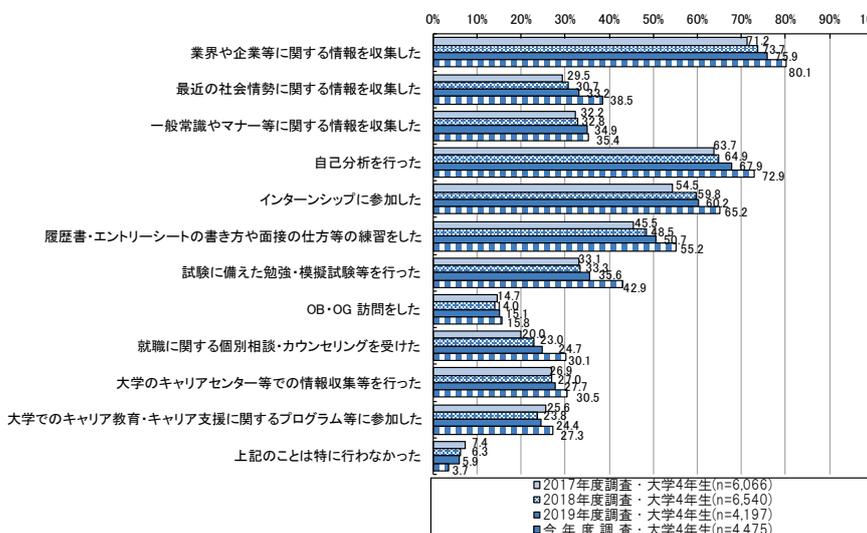
就職活動を行うにあたり、企業の広報活動が開始になる3月1日より前の時期にどのような活動をしたかについて、「業界や企業等に関する情報を収集した」の回答割合が最も高く、次いで「自己分析を行った」「インターンシップに参加した」「履歴書・エントリーシートの書き方や面接の仕方等の練習をした」の順で回答割合が高くなっている。

2017年度調査～2019年度調査と比較すると、上記の項目などに関する回答割合がそれぞれ高くなっている²⁴。

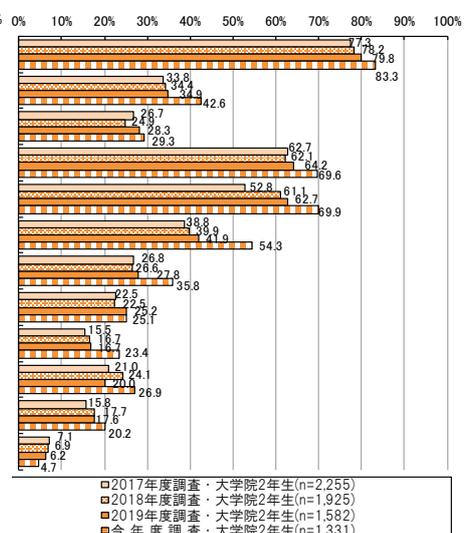
図表 3-1-1 企業の広報活動開始前の活動状況（複数回答）
（大学4年生・大学院2年生）



(大学4年生)



(大学院2年生)



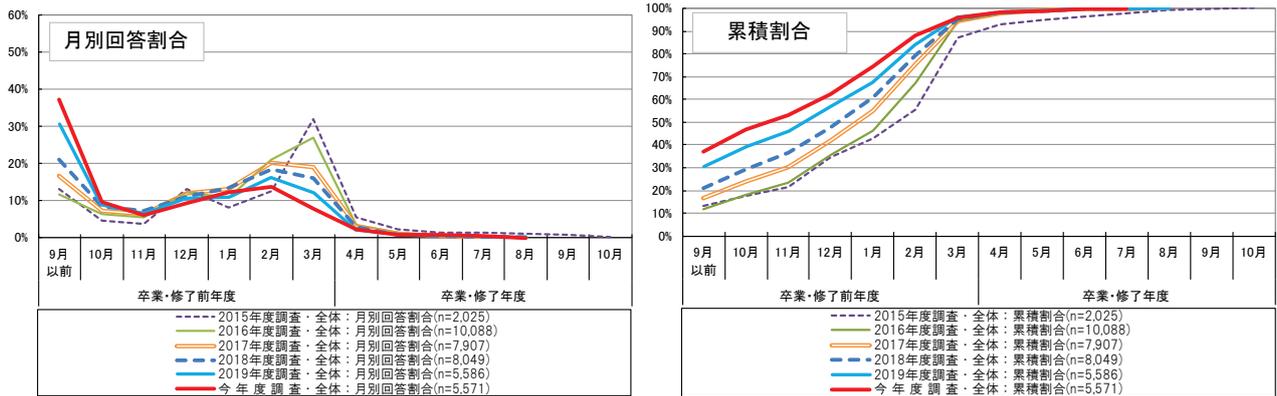
²⁴ 2015年度調査・2016年度調査では当該設問について調査を実施していない。

(2) 業界や企業に関する分析を開始した時期

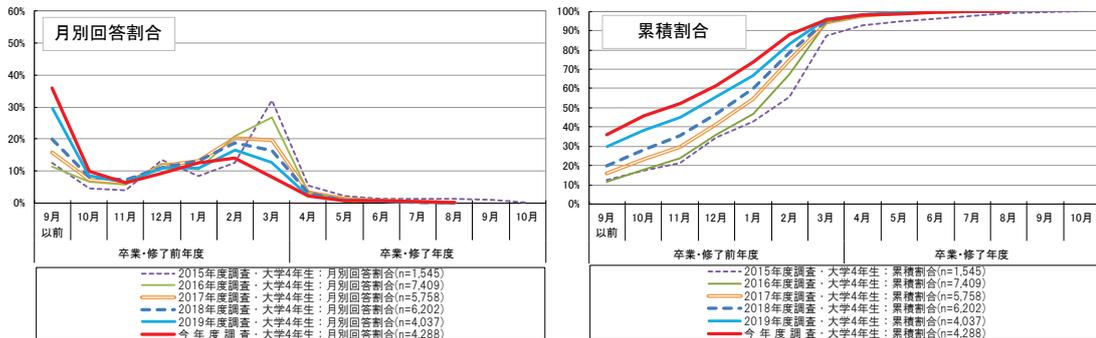
いづれから業界や企業に関する分析を開始したかについて、「2019年6月以前」の回答割合が約2割で最も高く、次いで「2020年2月」、「2020年1月」の割合が高くなっている²⁵。

過年度調査と比較すると、卒業・修了前年度の「9月以前」の回答割合が上昇するなど、全体的に時期が若干早まっており、より早期に準備を行う傾向がみられる。

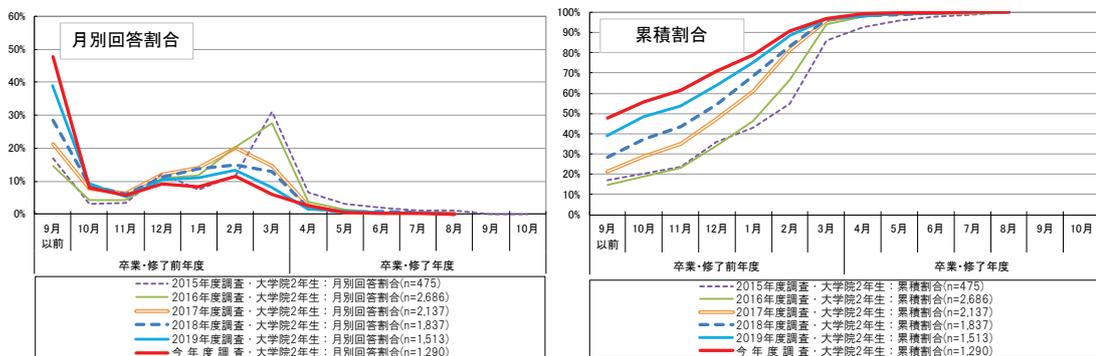
図表 3-2-1 業界や企業に関する分析を開始した時期
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



²⁵ 業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。なお、「特段行わなかった」と回答した者を含めて集計をした場合、「特段行わなかった」の回答割合は過年度調査と比較して同程度であった。また、過年度調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、今年度調査では「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、過年度調査との比較を行う上では、「6月以前」「7月」「8月」「9月」との回答を「9月以前」として再集計をしている（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。

図表 3-2-2 業界や企業に関する分析を開始した時期（今年度調査・詳細データ）

（大学 4 年生・大学院 2 年生）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	16.3%	7.9%	7.6%	5.5%	9.7%	6.2%	9.2%	12.1%	13.6%	7.9%	2.1%	0.7%	0.7%	0.4%	0.0%
累積割合	16.3%	24.2%	31.7%	37.2%	46.9%	53.1%	62.3%	74.4%	88.1%	95.9%	98.1%	98.8%	99.5%	100.0%	100.0%

（大学 4 年生）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	14.6%	7.8%	7.9%	5.5%	9.9%	6.2%	9.2%	12.6%	13.9%	8.1%	2.1%	0.7%	0.8%	0.5%	0.0%
累積割合	14.6%	22.4%	30.4%	35.9%	45.8%	52.0%	61.2%	73.8%	87.7%	95.9%	97.9%	98.7%	99.5%	100.0%	100.0%

（大学院 2 年生）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	28.9%	8.6%	4.9%	5.3%	8.0%	5.8%	9.2%	8.3%	11.6%	6.0%	2.5%	0.6%	0.2%	0.1%	0.0%
累積割合	28.9%	37.5%	42.4%	47.7%	55.7%	61.5%	70.7%	79.0%	90.6%	96.6%	99.1%	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%

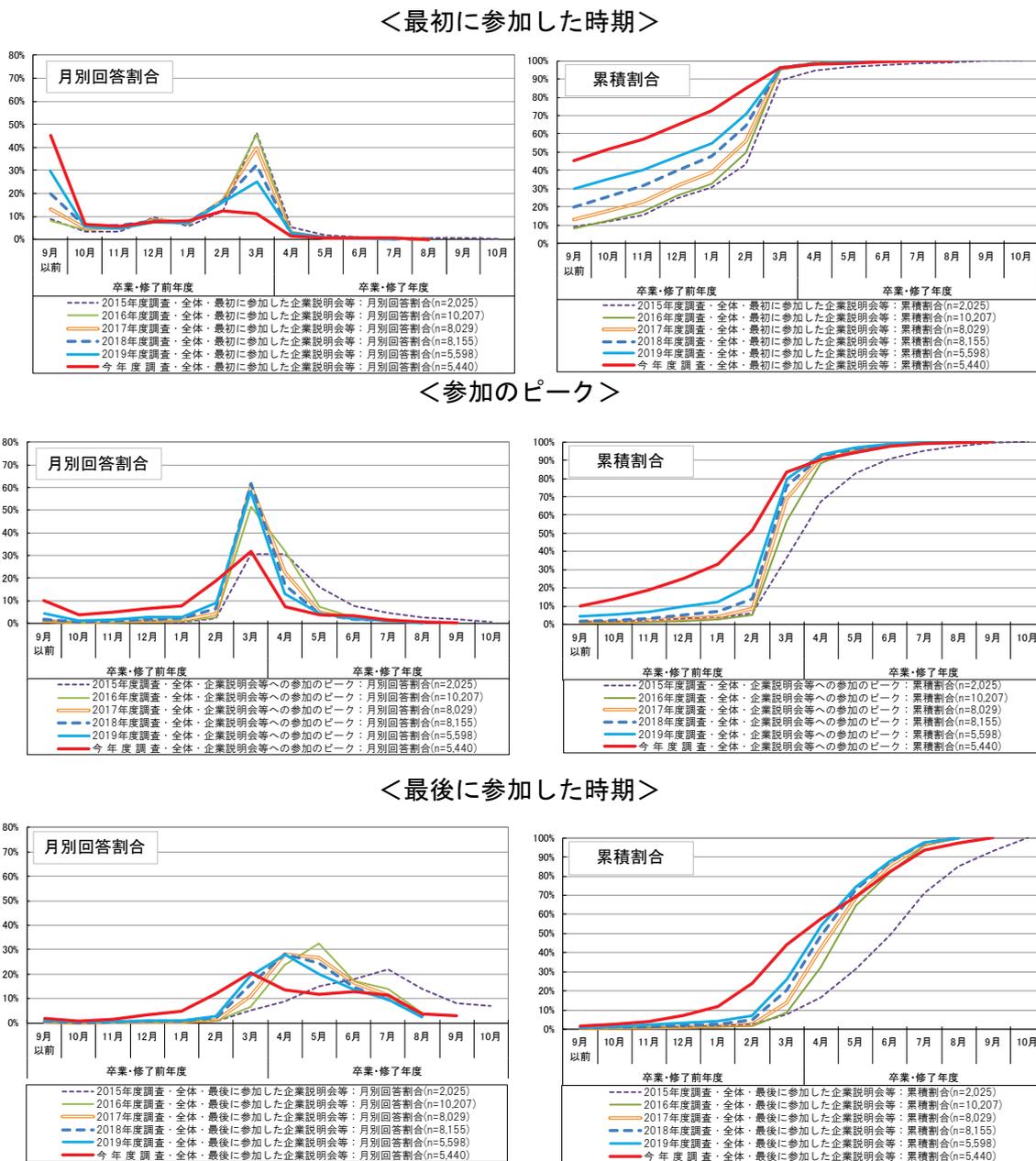
(3) 企業説明会やセミナー等の参加状況

① 企業説明会やセミナー等の参加時期

企業説明会やセミナー等について、「最初に参加した時期」は、広報活動開始時期前である「2019年6月以前」の回答割合が約2割と最も高くなっている²⁶。「参加のピーク」については、約3割が「2020年3月」と回答しており最も割合が高い²⁷。「最後に参加した時期」については、「2020年3月」の回答割合が約2割と最も高くなっている。

過年度調査と比較すると、全体的に時期が早まっており、特に「最初に参加した時期」について、今年度調査ではより早期の回答割合が高くなっている。

図表 3-3-1 企業説明会やセミナー等の参加時期（大学4年生・大学院2年生）

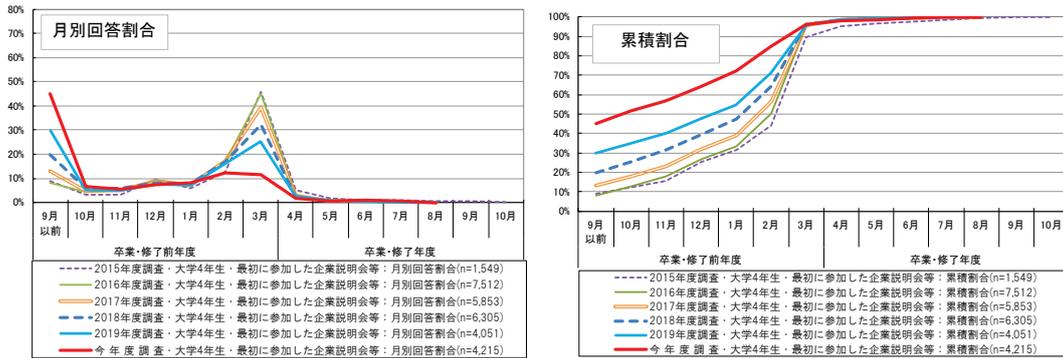


²⁶ 企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

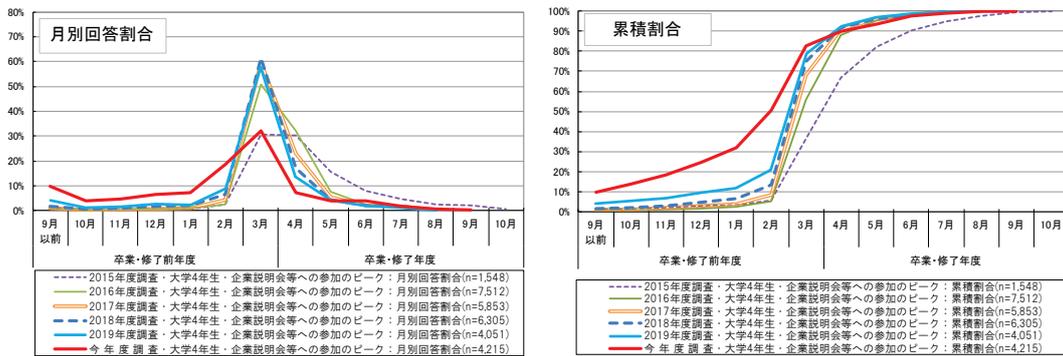
²⁷ 「参加のピーク」および「最後に参加した時期」について、今年度調査では「2020年9月以降（予定）」を選択肢として設けているが、グラフ中では「卒業・修了年度9月」の値として示している（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。

図表 3-3-2 企業説明会やセミナー等の参加時期（大学4年生）

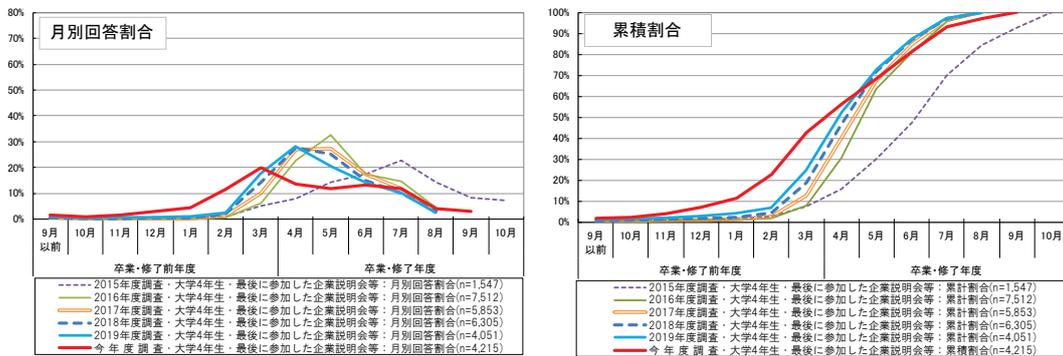
＜最初に参加した時期＞



＜参加のピーク＞

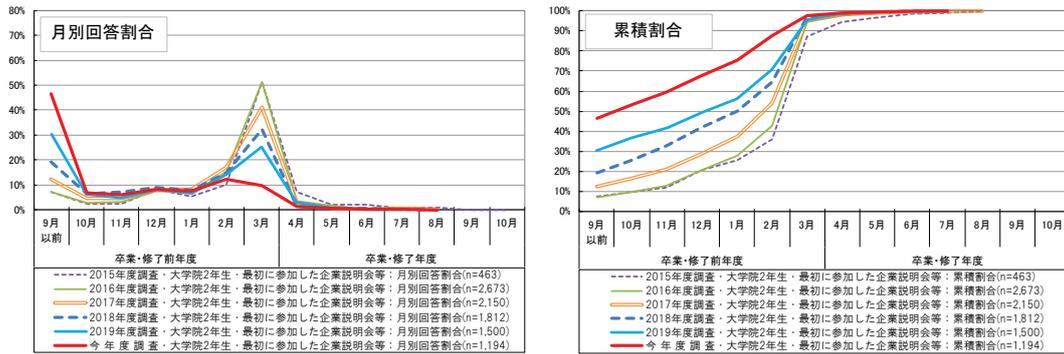


＜最後に参加した時期＞

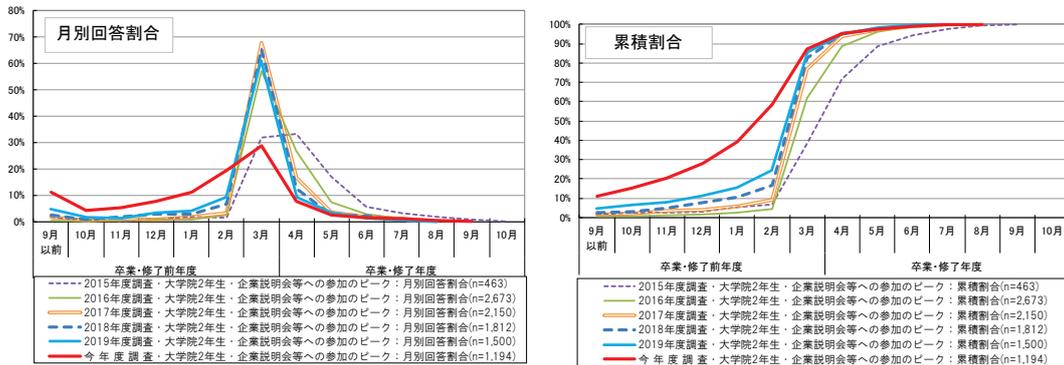


図表 3-3-3 企業説明会やセミナー等の参加時期（大学院2年生）

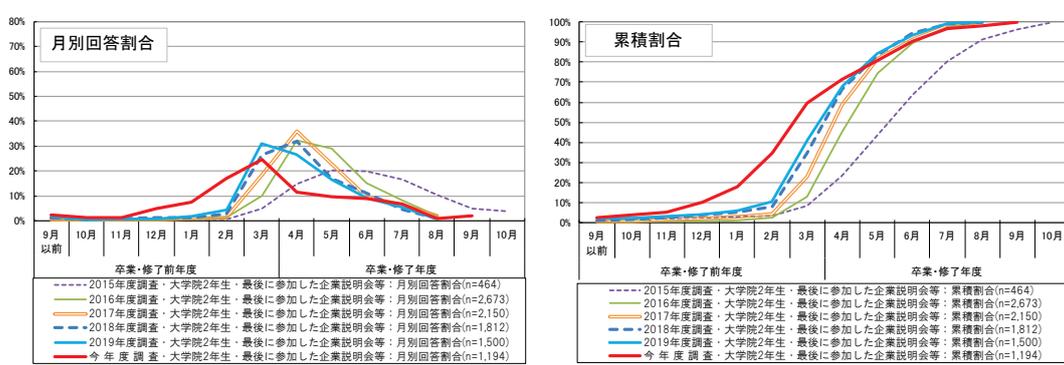
＜最初に参加した時期＞



＜参加のピーク＞



＜最後に参加した時期＞



図表 3-3-4 企業説明会やセミナー等の参加時期（今年度調査・詳細データ）

（大学4年生・大学院2年生）

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	20.5%	9.7%	10.3%	4.6%	6.5%	5.6%	7.6%	7.9%	12.3%	11.3%	1.6%	0.8%	0.8%	0.5%	0.0%	—
累積割合	20.5%	30.2%	40.4%	45.1%	51.6%	57.2%	64.8%	72.8%	85.0%	96.4%	97.9%	98.7%	99.5%	100.0%	100.0%	—
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	1.9%	1.8%	4.1%	2.2%	3.9%	4.8%	6.5%	7.6%	18.6%	31.9%	7.1%	3.7%	3.5%	1.5%	0.5%	0.3%
累積割合	1.9%	3.7%	7.8%	10.0%	13.9%	18.7%	25.2%	32.8%	51.5%	83.3%	90.5%	94.2%	97.7%	99.2%	99.7%	100.0%
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.6%	0.4%	0.3%	0.5%	0.9%	1.5%	3.2%	4.7%	12.0%	20.3%	13.5%	11.7%	12.7%	11.3%	3.7%	2.8%
累積割合	0.6%	0.9%	1.3%	1.7%	2.6%	4.1%	7.2%	12.0%	24.0%	44.3%	57.8%	69.5%	82.2%	93.4%	97.2%	100.0%

（大学4年生）

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	20.1%	9.9%	10.5%	4.4%	6.5%	5.5%	7.5%	8.0%	12.3%	11.5%	1.6%	0.8%	0.8%	0.5%	0.0%	—
累積割合	20.1%	30.0%	40.5%	44.9%	51.4%	56.9%	64.5%	72.5%	84.7%	96.2%	97.8%	98.6%	99.4%	100.0%	100.0%	—
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	1.7%	1.8%	4.2%	2.2%	3.8%	4.7%	6.4%	7.2%	18.6%	32.2%	7.1%	3.9%	3.8%	1.6%	0.5%	0.3%
累積割合	1.7%	3.5%	7.7%	9.9%	13.7%	18.5%	24.9%	32.0%	50.6%	82.8%	89.9%	93.8%	97.5%	99.1%	99.7%	100.0%
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.8%	1.5%	3.0%	4.4%	11.4%	19.8%	13.7%	11.9%	13.1%	11.8%	4.1%	2.9%
累積割合	0.5%	0.9%	1.2%	1.6%	2.4%	3.9%	6.8%	11.2%	22.7%	42.4%	56.1%	68.1%	81.2%	93.0%	97.1%	100.0%

（大学院2年生）

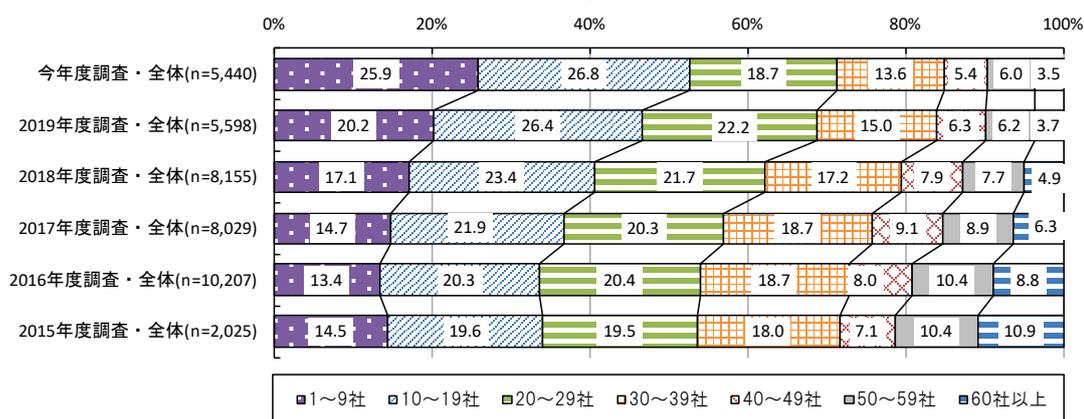
最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	24.3%	7.4%	8.4%	6.5%	6.7%	6.2%	8.2%	7.5%	12.3%	9.9%	1.4%	0.8%	0.2%	0.2%	0.0%	—
累積割合	24.3%	31.7%	40.1%	46.7%	53.4%	59.6%	67.8%	75.2%	87.6%	97.5%	98.9%	99.6%	99.8%	100.0%	100.0%	—
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	3.4%	2.0%	3.2%	2.3%	4.1%	5.2%	7.7%	11.3%	19.3%	28.8%	7.7%	2.3%	1.4%	1.0%	0.2%	0.0%
累積割合	3.4%	5.5%	8.7%	11.0%	15.0%	20.2%	27.9%	39.2%	58.5%	87.3%	95.0%	97.3%	98.7%	99.8%	100.0%	100.0%
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	1.1%	0.2%	0.4%	0.8%	1.5%	1.4%	4.9%	7.5%	17.0%	24.8%	11.6%	9.9%	9.1%	6.6%	1.1%	2.1%
累積割合	1.1%	1.3%	1.7%	2.5%	4.0%	5.4%	10.3%	17.8%	34.8%	59.6%	71.2%	81.0%	90.2%	96.8%	97.9%	100.0%

②企業説明会やセミナー等に参加した回数

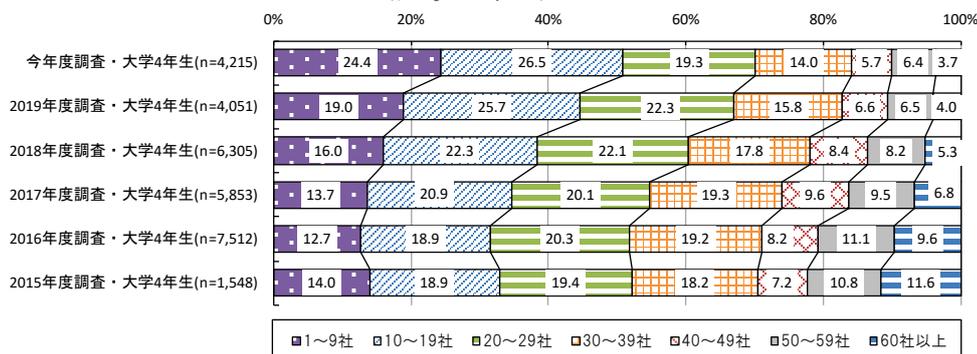
企業説明会やセミナー等に参加した回数について、「1～9社」「10～19社」であった者の割合がそれぞれ約3割、「20～29社」であった者の割合が約2割となっている²⁸。なお、30社以上の企業説明会やセミナー等に参加した者が約3割、50社以上の者は約1割となっている。

過年度調査と比較すると、今年度調査では20社未満であった者の割合が上昇している。

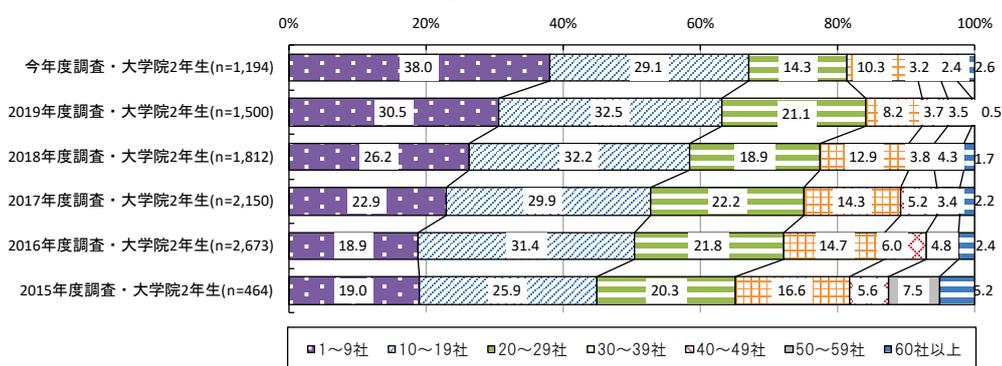
図表 3-3-5 企業説明会やセミナー等に参加した回数
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



²⁸ 企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

(4) エントリーシートの提出状況

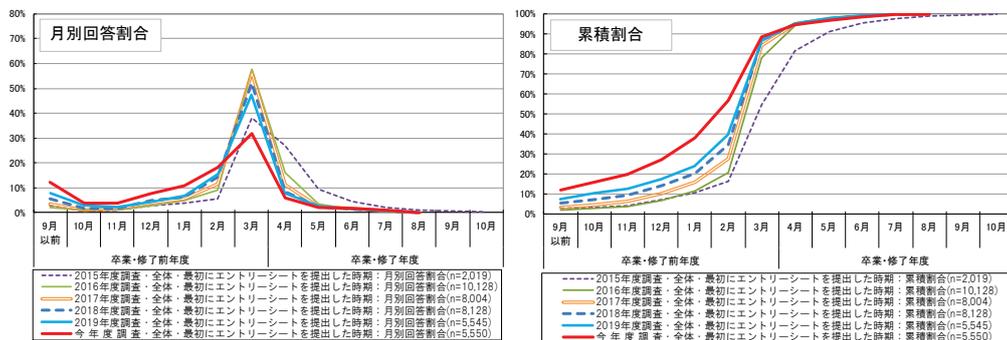
① エントリーシートの提出時期

エントリーシートの提出²⁹時期について、「最初に提出した時期」は、「2020年3月」の回答割合が約3割と最も高くなっている³⁰。「提出のピーク」も「2020年3月」の回答割合が約5割と最も高く、「最後に提出した時期」については、「2020年4月」の回答割合が約2割と最も高い。

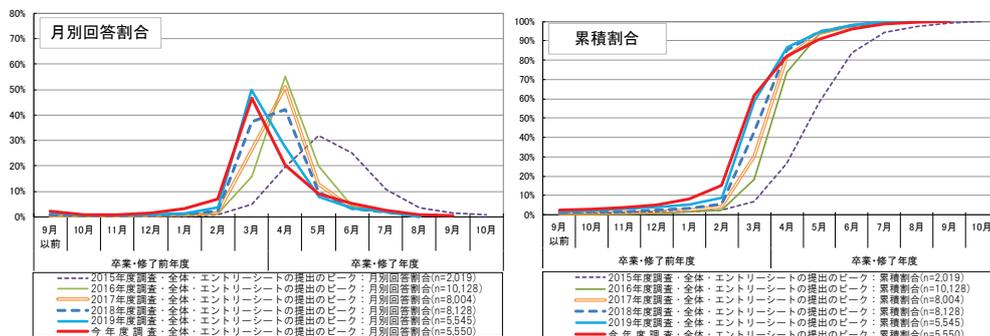
過年度調査と比較すると、「最初」は3月の回答割合が低下し、より早期の回答割合が上昇している。「最後」は3月以前や7月以降の回答割合が若干上昇している。「ピーク」については、全体として2019年度調査とほぼ同様となっている。

図表 3-4-1 エントリーシートの提出時期（大学4年生・大学院2年生）

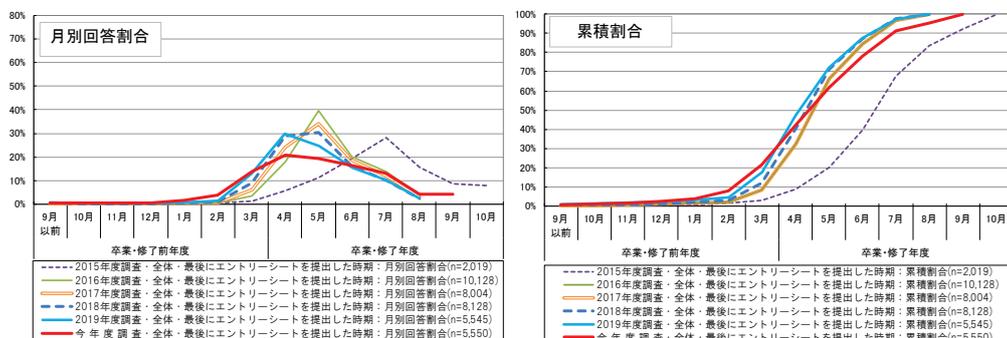
<最初に提出した時期>



<提出のピーク>



<最後に提出した時期>

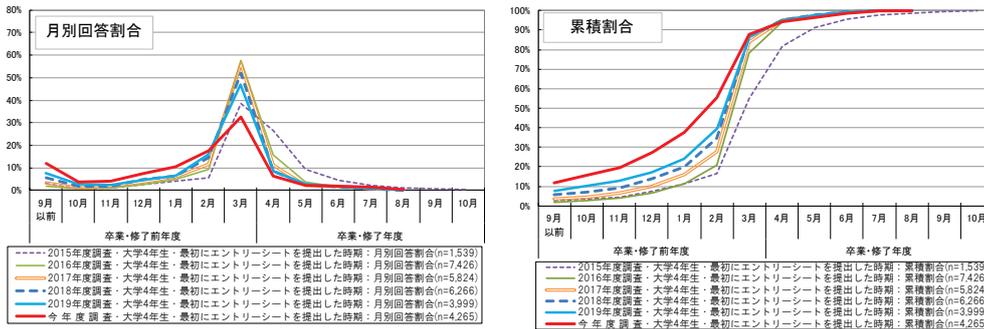


²⁹ エントリーシートの提出とは、企業や官公庁などの採用選考に参加するための応募シートを提出することを指すものとし、就職情報会社のサイト等への登録のみの場合は提出数に入れないように、回答者に案内した上で調査を行った。

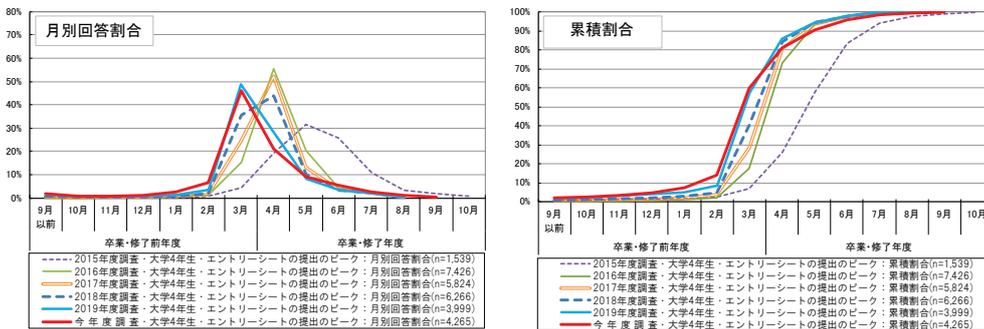
³⁰ エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

図表 3-4-2 エントリーシートの提出時期（大学4年生）

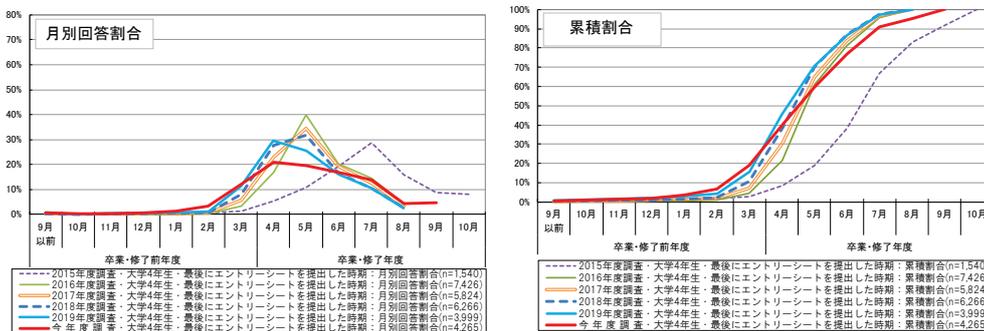
＜最初に提出した時期＞



＜提出のピーク＞

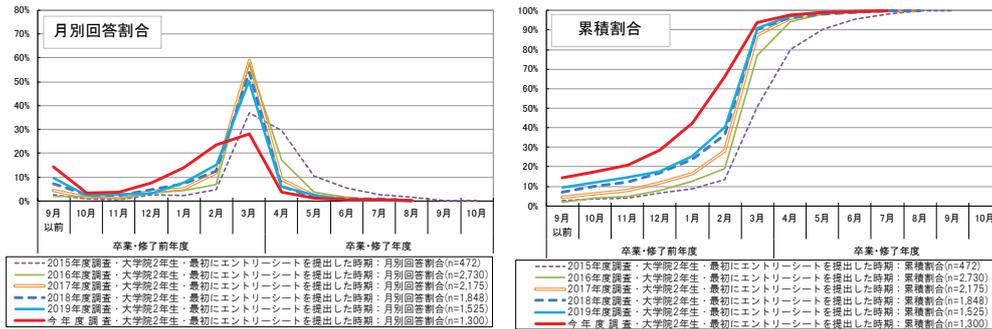


＜最後に提出した時期＞

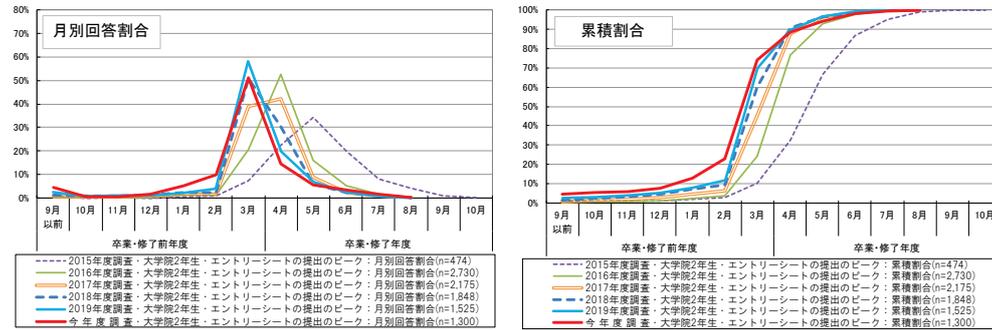


図表 3-4-3 エントリーシートの提出時期（大学院2年生）

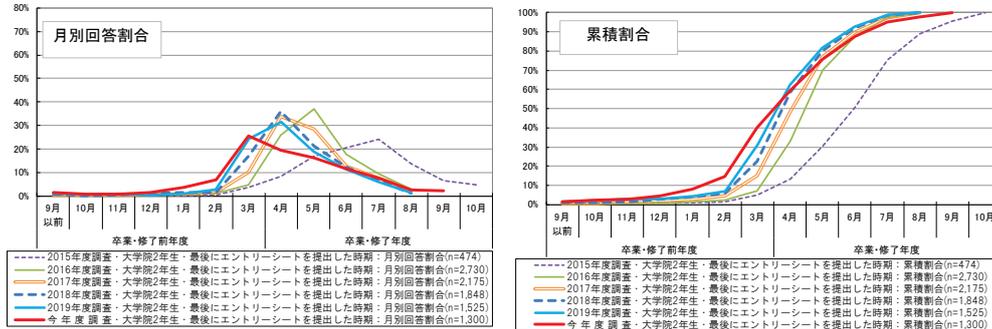
＜最初に提出した時期＞



＜提出のピーク＞



＜最後に提出した時期＞



図表 3-4-4 エントリーシートの提出時期（今年度調査・詳細データ）

（大学4年生・大学院2年生）

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	5.3%	3.1%	1.7%	2.0%	3.7%	4.0%	7.5%	10.9%	18.3%	32.0%	6.0%	2.1%	1.8%	1.2%	0.2%	—
累積割合	5.3%	8.4%	10.1%	12.1%	15.9%	19.9%	27.4%	38.3%	56.7%	88.7%	94.7%	96.9%	98.6%	99.8%	100.0%	—
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.6%	0.8%	0.5%	0.3%	0.6%	0.7%	1.4%	3.0%	6.9%	46.6%	20.4%	8.8%	5.2%	2.6%	0.9%	0.4%
累積割合	0.6%	1.4%	2.0%	2.3%	2.9%	3.7%	5.0%	8.0%	15.0%	61.6%	82.0%	90.8%	96.1%	98.7%	99.6%	100.0%
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.4%	0.5%	0.7%	1.7%	3.8%	13.7%	20.9%	19.3%	16.4%	13.2%	4.2%	4.5%
累積割合	0.2%	0.4%	0.6%	0.7%	1.1%	1.6%	2.3%	4.0%	7.8%	21.5%	42.4%	61.7%	78.1%	91.3%	95.5%	100.0%

（大学4年生）

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	4.8%	3.1%	1.8%	2.2%	3.8%	4.1%	7.5%	10.5%	17.6%	32.5%	6.3%	2.3%	2.0%	1.3%	0.2%	—
累積割合	4.8%	7.9%	9.7%	11.9%	15.7%	19.7%	27.2%	37.8%	55.4%	88.0%	94.3%	96.6%	98.5%	99.8%	100.0%	—
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.5%	0.7%	0.5%	0.3%	0.6%	0.7%	1.3%	2.7%	6.5%	46.0%	21.2%	9.2%	5.4%	2.7%	1.0%	0.5%
累積割合	0.5%	1.2%	1.7%	2.0%	2.6%	3.3%	4.6%	7.4%	13.9%	59.9%	81.1%	90.4%	95.8%	98.5%	99.5%	100.0%
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.4%	0.5%	0.6%	1.5%	3.4%	12.1%	21.1%	19.7%	17.0%	13.9%	4.5%	4.8%
累積割合	0.2%	0.4%	0.5%	0.6%	1.0%	1.4%	2.0%	3.5%	6.9%	19.0%	40.1%	59.8%	76.8%	90.8%	95.2%	100.0%

（大学院2年生）

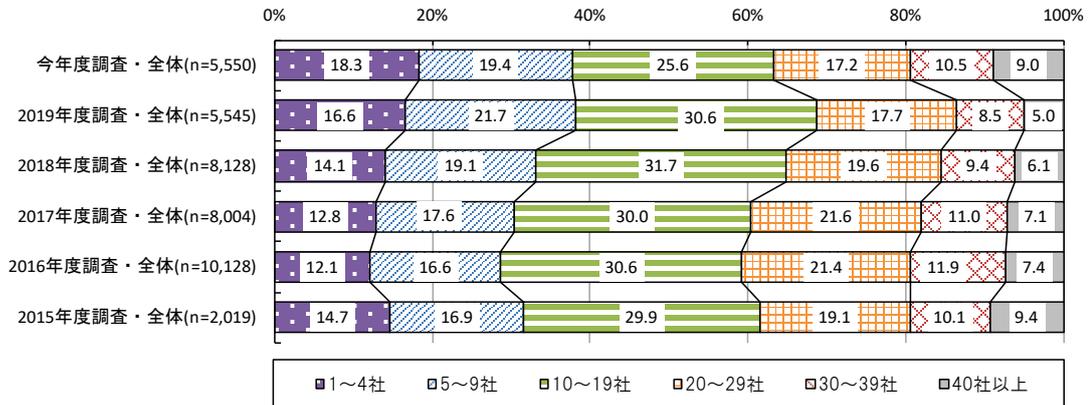
最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	9.3%	2.9%	1.1%	0.9%	3.3%	3.5%	7.6%	13.9%	23.6%	27.9%	3.8%	1.3%	0.4%	0.5%	0.0%	—
累積割合	9.3%	12.1%	13.2%	14.2%	17.4%	20.9%	28.5%	42.5%	66.0%	94.0%	97.7%	99.1%	99.5%	100.0%	100.0%	—
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	1.6%	1.3%	1.0%	0.7%	0.7%	0.6%	1.8%	5.2%	10.1%	51.0%	14.6%	5.8%	3.6%	1.6%	0.3%	0.1%
累積割合	1.6%	2.9%	3.9%	4.6%	5.3%	6.0%	7.8%	13.0%	23.1%	74.1%	88.6%	94.4%	98.0%	99.6%	99.9%	100.0%
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.6%	0.3%	0.1%	0.6%	0.7%	0.7%	1.4%	3.5%	6.8%	25.4%	19.5%	16.3%	11.7%	7.7%	2.5%	2.3%
累積割合	0.6%	0.8%	0.9%	1.5%	2.2%	2.9%	4.3%	7.8%	14.6%	40.0%	59.6%	75.9%	87.6%	95.2%	97.7%	100.0%

②エントリーシートの提出数

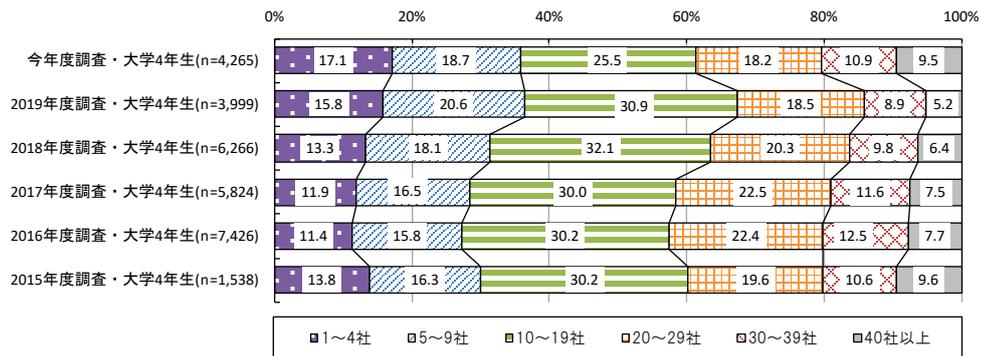
何社にエントリーシートを提出したかについて、「10～19社」であった者の割合が約3割で最も高くなっている³¹。なお、30社以上にエントリーシートを提出した者が約2割となっている。

2019年度調査と比較すると、「1～4社」や30社以上の回答割合が高くなっている。

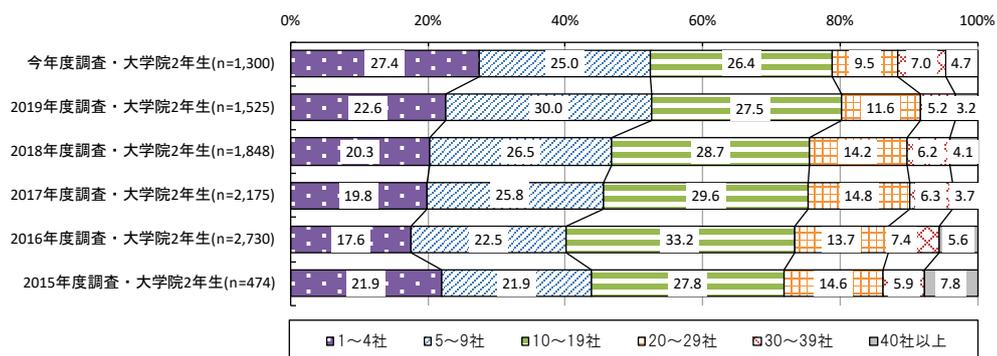
図表 3-4-5 エントリーシートの提出数
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



³¹ エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

(5) 採用面接の実施状況

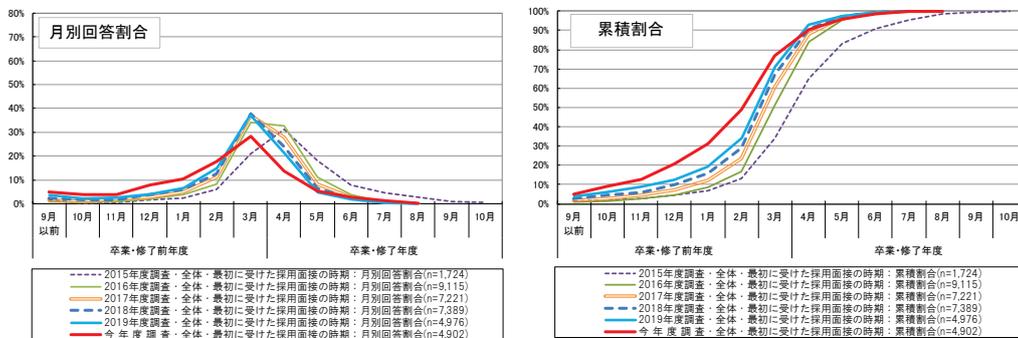
①採用面接の実施時期

採用面接³²の時期について、「最初に受けた採用面接の時期」は、広報活動開始時期である「2020年3月」の回答割合が約3割で最も高くなっている³³。「採用面接のピーク」は、最も回答割合が高い月が採用・選考活動開始時期である6月の前にきており、「2020年4月」の回答割合が約3割で最も高くなっている。「最後に受けた採用面接の時期」については、採用・選考活動開始時期である「2020年6月」の回答割合が約3割と最も高くなっている。

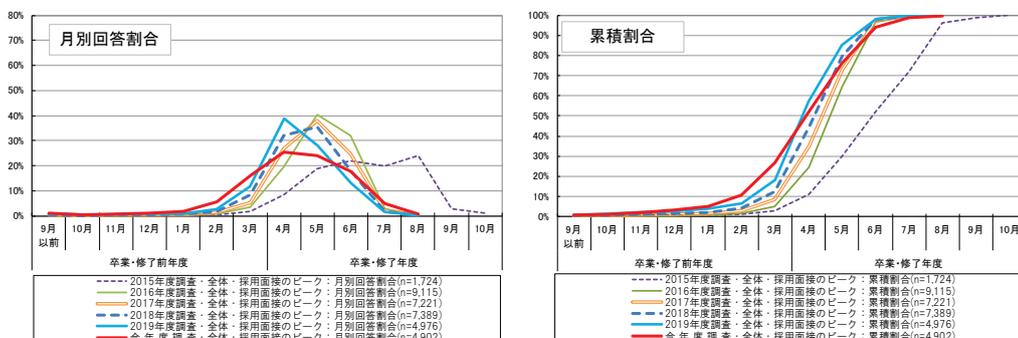
過年度調査と比較すると、「最初」「ピーク」「最後」いずれについても時期が早まっているが、累積割合で見ると「ピーク」と「最後」は4月以降に過年度調査と同程度かそれ以下になっている。特に「最後」については7月以降の回答割合が若干高くなっている。

図表 3-5-1 採用面接の実施時期（大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

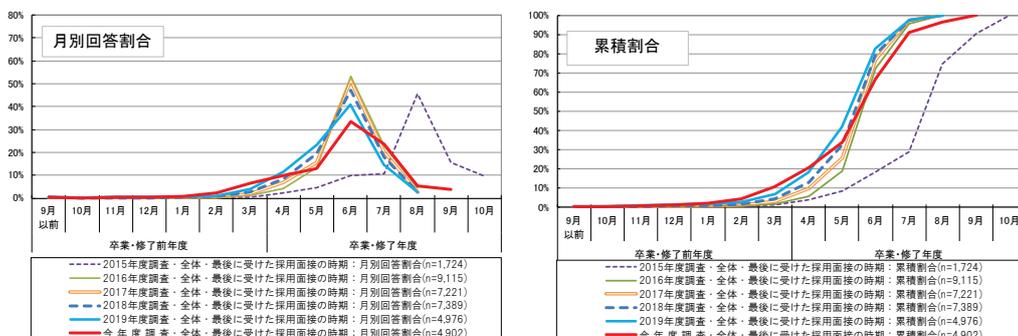
<最初に受けた採用面接の時期>



<採用面接のピーク>



<最後に受けた採用面接の時期>

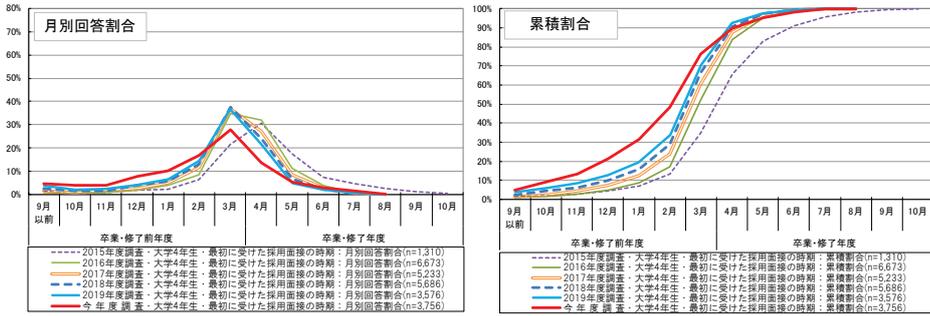


32 採用面接に関して、「面談」や「相談会」などの名称の下に行われた企業との接触について、それが実質的に採用面接だと感じた場合は、採用面接と考えていただくよう回答者に案内した上で調査を行った。

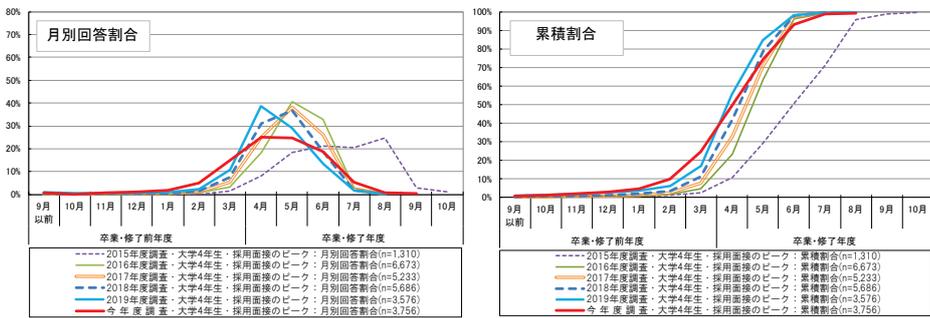
33 公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点で採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは集計の対象外とした。また、その上で、採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

図表 3-5-2 採用面接の実施時期（大学４年生、公務員・教職員志望者除く）

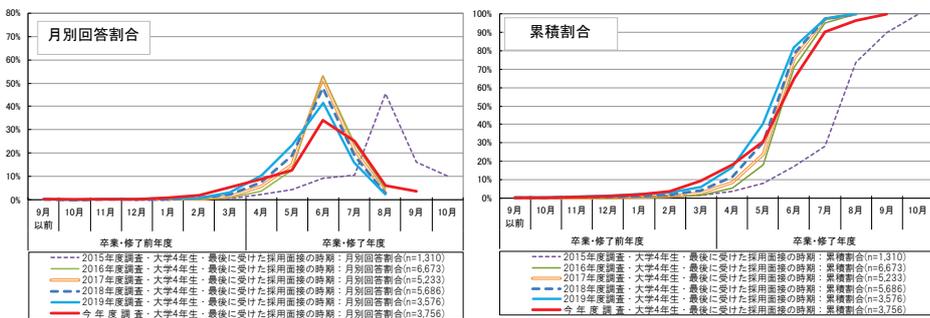
＜最初に受けた採用面接の時期＞



＜採用面接のピーク＞

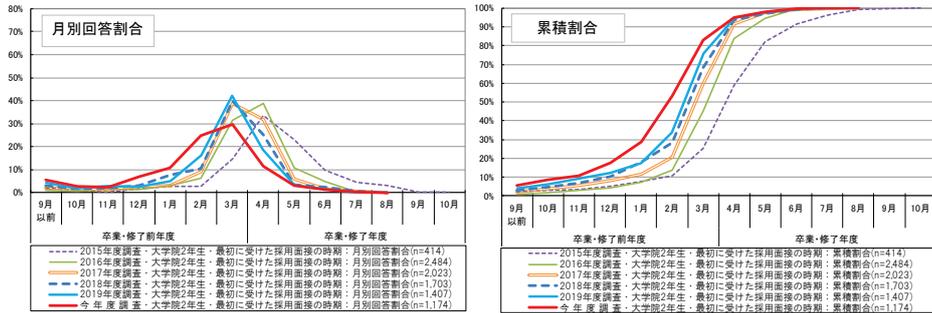


＜最後に受けた採用面接の時期＞

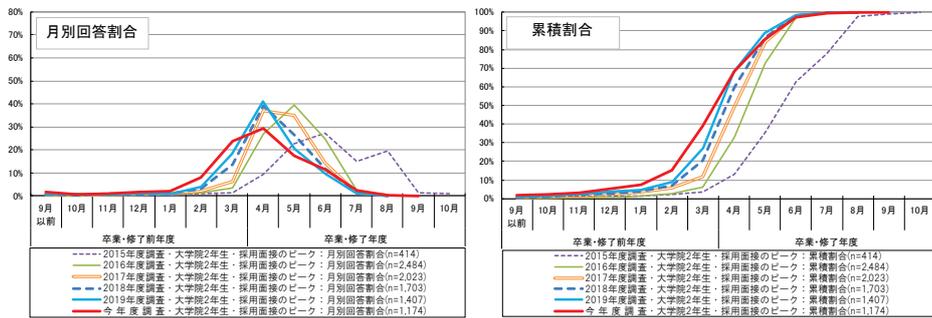


図表 3-5-3 採用面接の実施時期（大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

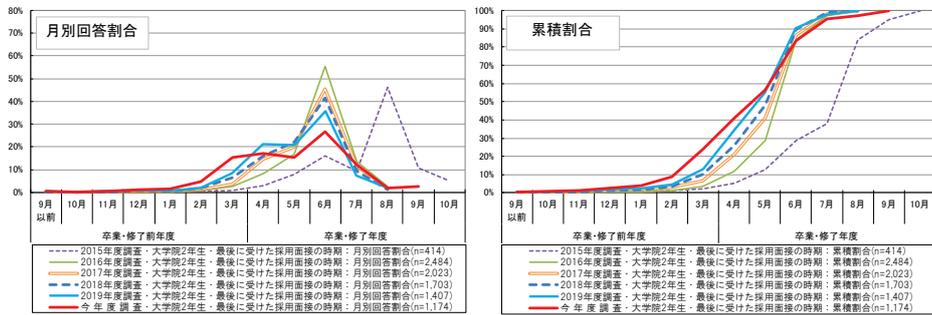
＜最初に受けた採用面接の時期＞



＜採用面接のピーク＞



＜最後に受けた採用面接の時期＞



図表 3-5-4 採用面接の実施時期（今年度調査・詳細データ）

（大学４年生・大学院２年生、公務員・教職員志望者除く）

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	1.4%	1.2%	1.0%	1.4%	3.9%	4.0%	7.9%	10.3%	17.7%	28.2%	13.6%	5.2%	2.7%	1.3%	0.2%	—
累積割合	1.4%	2.6%	3.6%	5.0%	8.9%	12.9%	20.7%	31.1%	48.8%	76.9%	90.5%	95.7%	98.4%	99.8%	100.0%	—
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.2%	0.2%	0.4%	0.1%	0.3%	0.8%	1.2%	1.8%	5.5%	16.0%	25.6%	24.1%	17.8%	5.0%	0.7%	0.3%
累積割合	0.2%	0.4%	0.8%	0.9%	1.2%	2.1%	3.3%	5.0%	10.6%	26.6%	52.1%	76.2%	94.0%	99.0%	99.7%	100.0%
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.4%	0.5%	1.0%	2.1%	6.6%	9.8%	13.0%	33.4%	23.7%	5.5%	3.7%
累積割合	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%	0.8%	1.3%	2.3%	4.4%	11.0%	20.8%	33.7%	67.1%	90.9%	96.3%	100.0%

（大学４年生、公務員・教職員志望者除く）

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	1.3%	1.1%	1.0%	1.5%	4.1%	4.2%	8.0%	10.3%	16.8%	27.9%	13.8%	5.5%	2.8%	1.5%	0.3%	—
累積割合	1.3%	2.4%	3.4%	4.9%	9.0%	13.1%	21.1%	31.4%	48.2%	76.1%	89.9%	95.4%	98.3%	99.7%	100.0%	—
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.2%	0.2%	0.3%	0.1%	0.3%	0.8%	1.1%	1.7%	5.2%	14.9%	25.1%	24.9%	18.6%	5.4%	0.8%	0.4%
累積割合	0.2%	0.4%	0.7%	0.8%	1.1%	1.9%	3.0%	4.7%	10.0%	24.9%	49.9%	74.9%	93.5%	98.9%	99.6%	100.0%
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.4%	0.4%	0.9%	1.8%	5.4%	8.8%	12.6%	34.3%	25.3%	6.0%	3.8%
累積割合	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%	0.8%	1.2%	2.1%	3.9%	9.3%	18.1%	30.7%	64.9%	90.2%	96.2%	100.0%

（大学院２年生、公務員・教職員志望者除く）

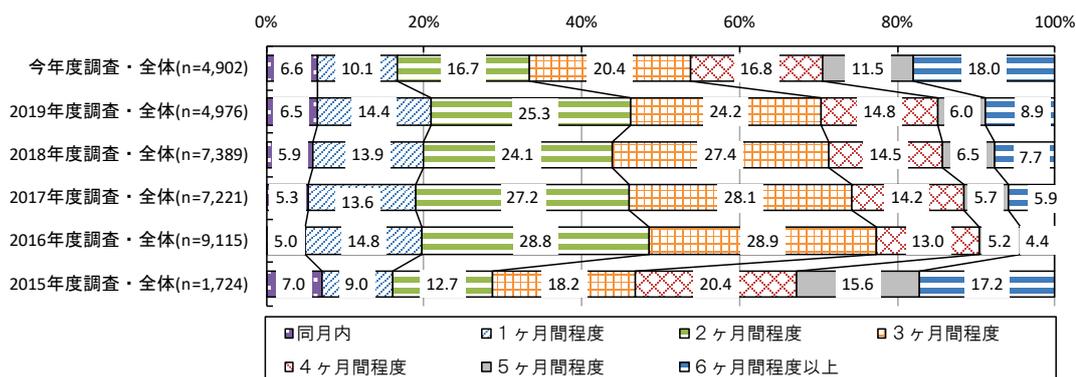
最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	2.2%	1.6%	0.8%	1.1%	2.6%	2.6%	6.9%	10.8%	24.8%	29.7%	11.7%	3.3%	1.5%	0.3%	0.1%	—
累積割合	2.2%	3.8%	4.6%	5.7%	8.4%	10.9%	17.8%	28.6%	53.4%	83.1%	94.8%	98.1%	99.6%	99.9%	100.0%	—
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.1%	0.2%	1.0%	0.2%	0.6%	1.1%	1.9%	2.2%	8.0%	23.7%	29.3%	17.5%	11.4%	2.4%	0.4%	0.0%
累積割合	0.1%	0.4%	1.4%	1.6%	2.2%	3.3%	5.2%	7.3%	15.3%	39.0%	68.3%	85.8%	97.2%	99.6%	100.0%	100.0%
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降 (予定)
月別回答割合	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	0.2%	0.6%	1.2%	1.4%	4.8%	15.3%	17.2%	15.5%	26.8%	12.3%	1.7%	2.6%
累積割合	0.0%	0.1%	0.1%	0.4%	0.7%	1.2%	2.4%	3.8%	8.6%	23.8%	41.1%	56.6%	83.3%	95.6%	97.4%	100.0%

②最初に受けた採用面接から最後に受けた採用面接までの期間

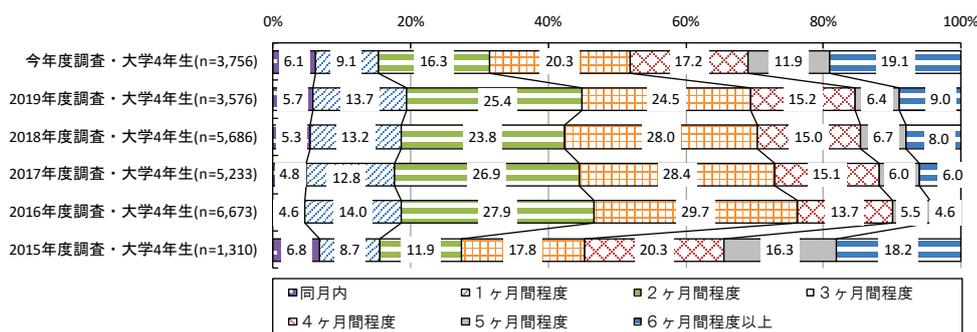
「最初に受けた採用面接の時期」³⁴から「最後に受けた採用面接の時期」の間の期間について集計すると³⁵、「3ヶ月間程度³⁶」の割合が最も高く、次いで「4ヶ月間程度」と「2ヶ月間程度」の割合が同程度に高くなっている。

2016年度調査～2019年度調査と比較すると、面接の期間がより長い期間であった者の割合が高くなっている。

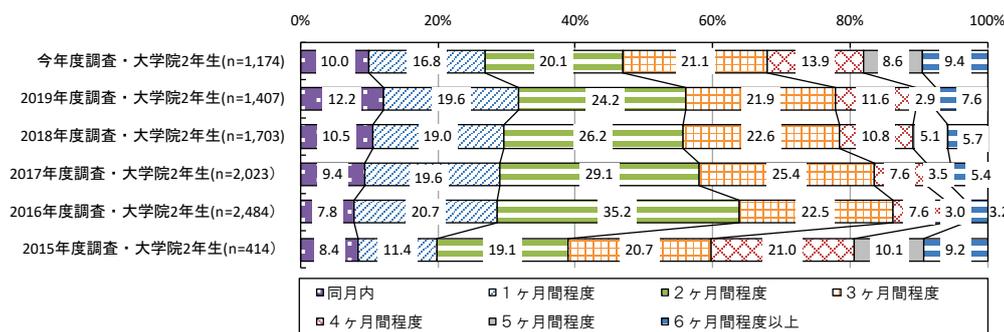
図表 3-5-5 最初に受けた採用面接から最後に受けた採用面接までの期間
(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



³⁴ 採用面接に関して、「面談」や「相談会」などの名称の下に行われた企業との接触について、それが実質的に採用面接だと感じた場合は、採用面接と考えていただくよう回答者に案内した上で調査を行った。

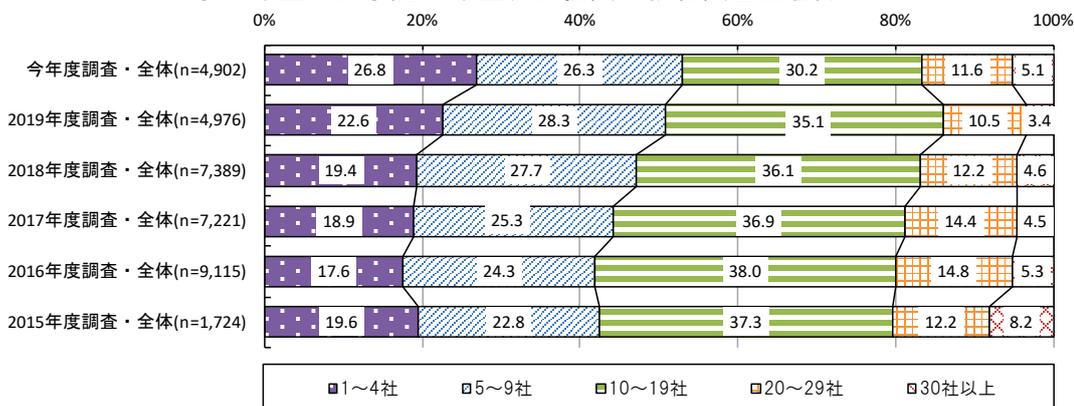
³⁵ 公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点において採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。また、その上で、採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

³⁶ ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「最初に受けた採用面接の時期」が3月、「最後に受けた採用面接の時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも採用面接を受けていた実際の期間の長さを意味するものではない点に留意が必要である。

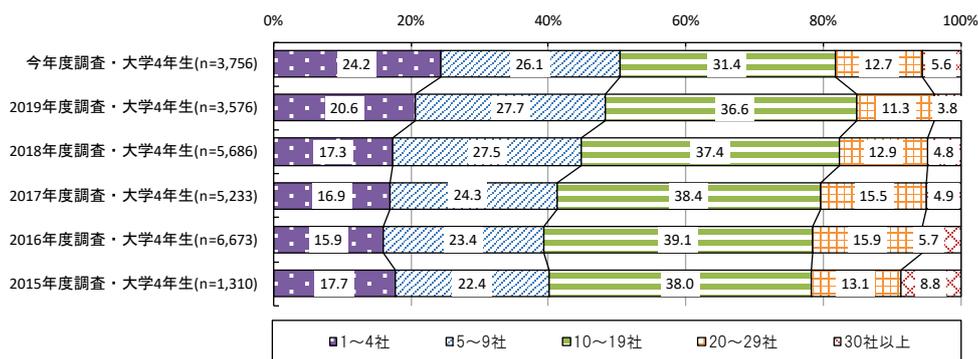
③採用面接を受けた企業数

採用面接を受けた企業数について、「10～19社」であった者の割合が約3割で最も高くなっている³⁷。なお、20社以上の採用面接を受けた者は約2割となっている。
 過年度調査と比較すると、今年度調査では「1～4社」であった者の割合が高くなっている。

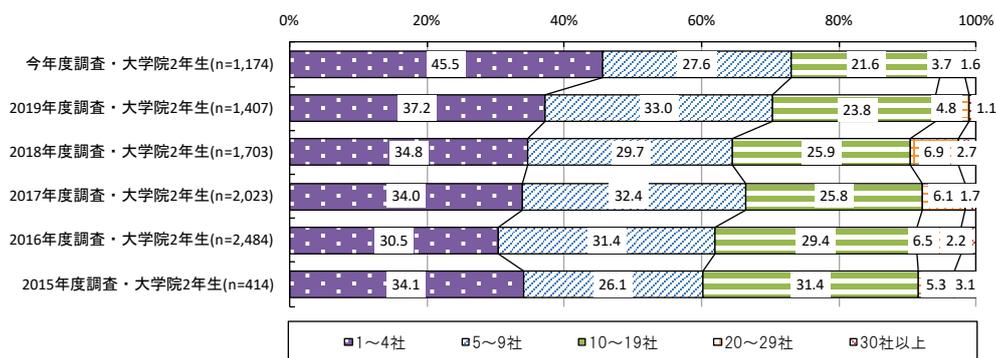
図表 3-5-6 採用面接を受けた企業数
 (大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



³⁷ 採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

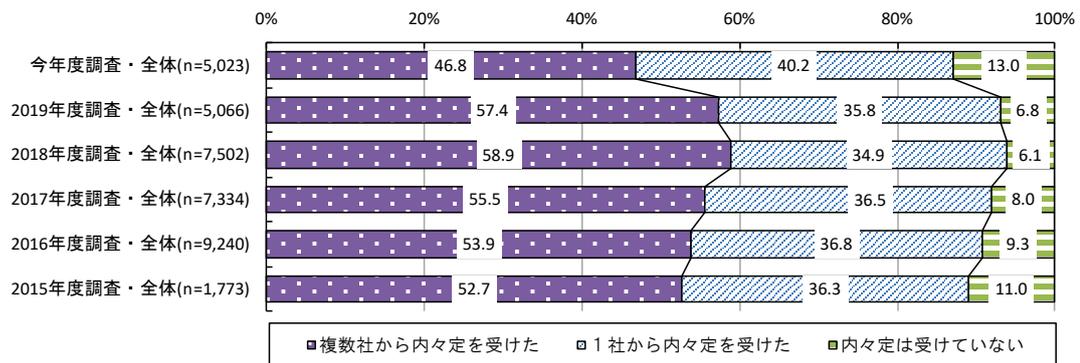
(6) 内々定の状況・内々定の時期

① 調査実施時点での内々定の状況

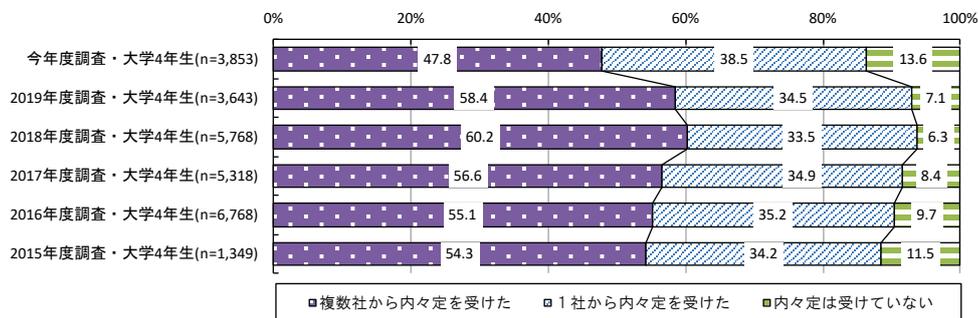
内々定の状況について³⁸、調査実施時点で約9割が内々定を受けている状況にある。また、約5割が「複数社から内々定を受けた」と回答している。

過年度調査と比較すると、調査実施時点で内々定を受けたと回答する者全体の割合が今年度調査では低くなっている。また、内々定を受けた者については、「1社から内々定を受けた」の回答割合は高くなっており、「複数社から内々定を受けた」の回答割合が低くなっている。

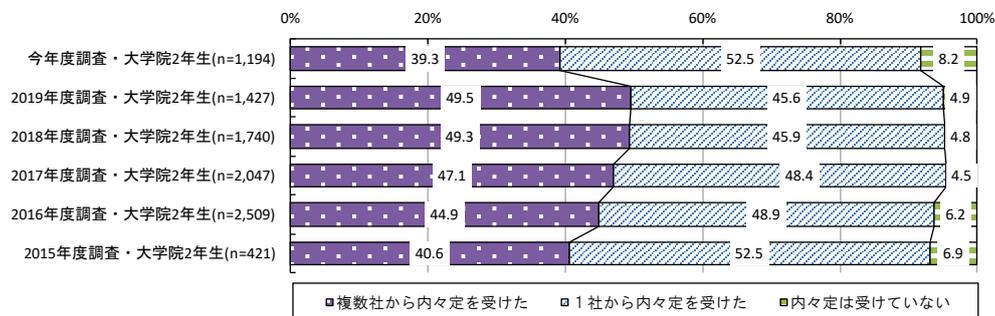
図表 3-6-1 調査実施時点での内々定の状況
(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



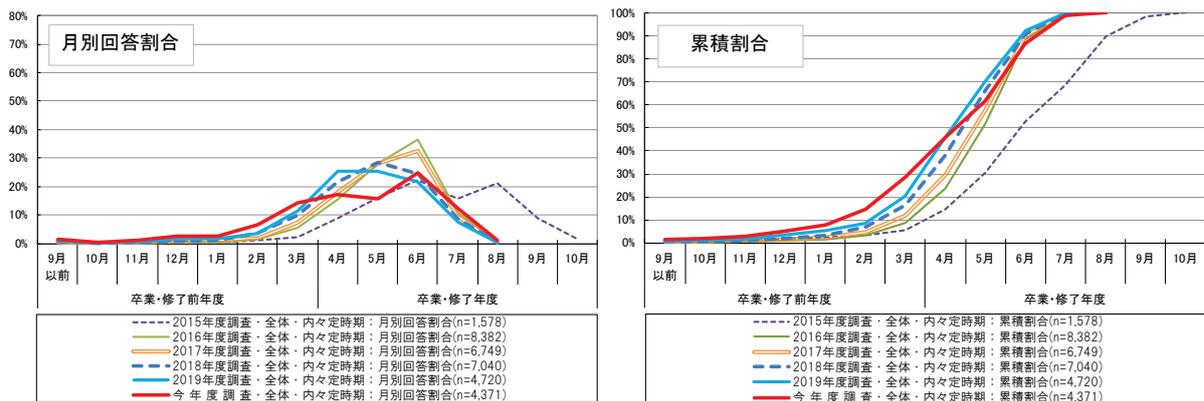
³⁸ 公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点において採用の面接等が行われていないと想定されることから、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

②内々定を受けた時期（最初の内々定）

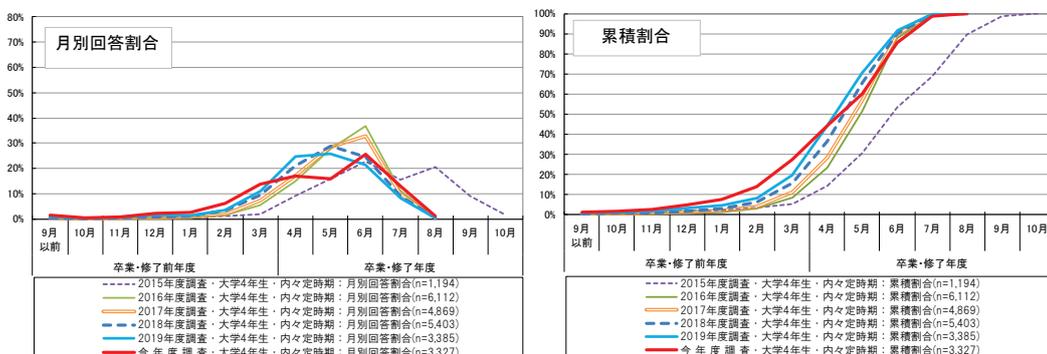
最初の内々定を受けた時期について³⁹、最も回答割合が高い月が採用・選考活動開始時期である6月にきており、約2割となっている。なお、累積割合では、約6割が2020年5月以前に内々定を受けたと回答している。

過年度調査と比較すると、今年度調査では2020年3月までは過年度調査の回答割合を上回っており時期が若干早まっているが、4月～5月の時期に最初の内々定を受けた者の割合が低くなっている。

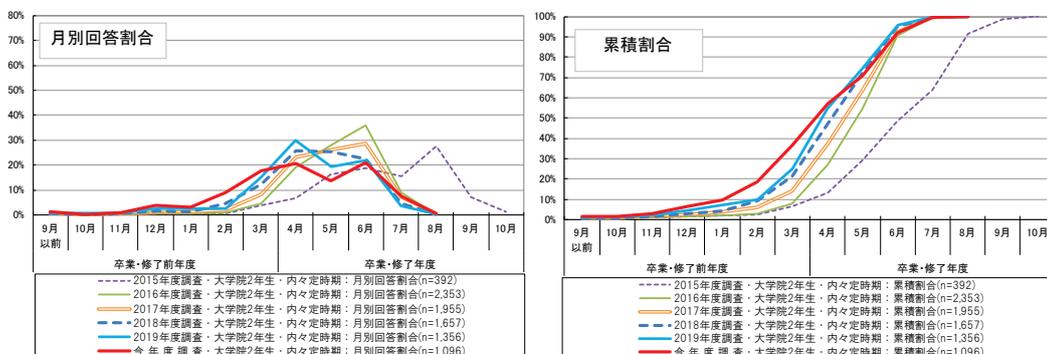
図表 3-6-2 内々定を受けた時期（最初の内々定）
（大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）



（大学4年生、公務員・教職員志望者除く）



（大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）



³⁹ 1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。なお、ここでの集計でも、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。また、内々定を受けていないと回答した者は集計の対象外としている。

図表 3-6-3 最初の内々定を受けた時期（今年度調査・詳細データ）

（大学４年生・大学院２年生、公務員・教職員志望者除く）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.7%	0.1%	0.2%	0.6%	0.4%	0.9%	2.4%	2.5%	6.7%	14.3%	17.3%	15.5%	24.9%	12.4%	1.1%
累積割合	0.7%	0.8%	1.0%	1.5%	2.0%	2.9%	5.3%	7.8%	14.5%	28.7%	46.0%	61.6%	86.5%	98.9%	100.0%

（大学４年生、公務員・教職員志望者除く）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.7%	0.2%	0.1%	0.5%	0.5%	0.9%	2.2%	2.4%	6.3%	13.7%	16.8%	15.8%	25.5%	13.1%	1.2%
累積割合	0.7%	0.9%	1.0%	1.5%	2.0%	2.9%	5.1%	7.5%	13.9%	27.6%	44.4%	60.2%	85.7%	98.8%	100.0%

（大学院２年生、公務員・教職員志望者除く）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.0%	0.4%	0.6%	0.2%	1.1%	3.8%	3.1%	8.9%	17.9%	20.8%	13.7%	21.0%	7.5%	0.5%
累積割合	0.4%	0.4%	0.8%	1.4%	1.6%	2.7%	6.6%	9.7%	18.6%	36.5%	57.2%	70.9%	91.9%	99.5%	100.0%

③内々定を受けた時期（内々定を複数社から受けた場合）

「複数社から内々定を受けた」と回答した者について、「最初に内々定を受けた時期」は「2020年4月」との回答が約2割で最も高く、「就職予定の企業の内々定を受けた時期」は「2020年6月」との回答が約4割で最も高くなっている⁴⁰。

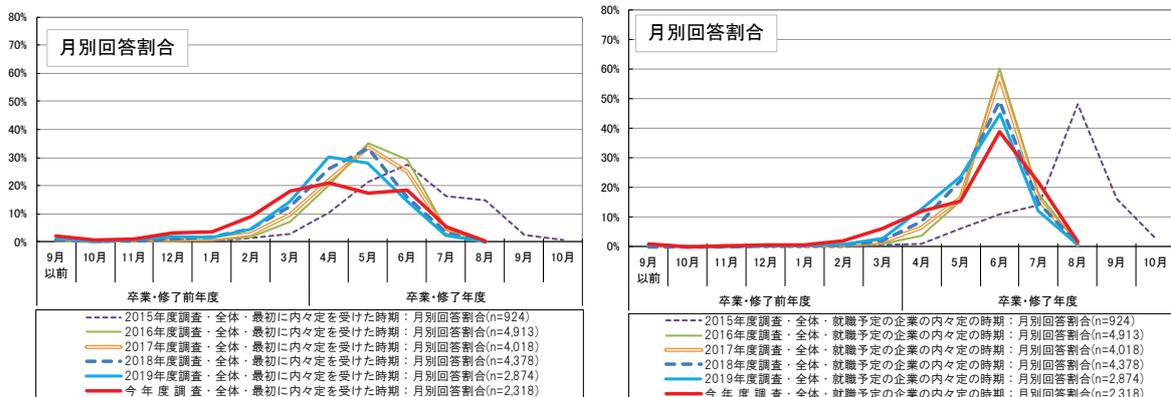
過年度調査と比較すると、「最初に内々定を受けた時期」「就職予定の企業の内々定を受けた時期」とともに、今年度は3月までの時期の回答割合が高くなっている。また今年度は、「最初に内々定を受けた時期」は特に5月の時期が過年度と比べて低くなっている。

図表 3-6-4 内々定を受けた時期（複数社から受けた場合）

（大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

＜最初に内々定を受けた時期＞

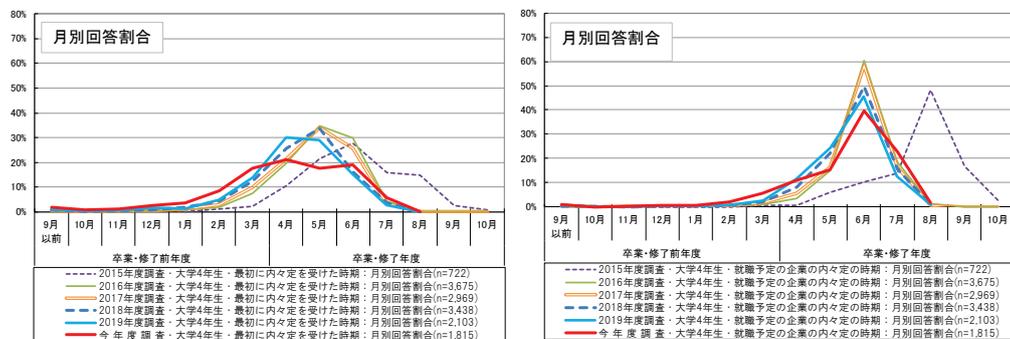
＜就職予定の企業の内々定を受けた時期＞



（大学4年生、公務員・教職員志望者除く）

＜最初に内々定を受けた時期＞

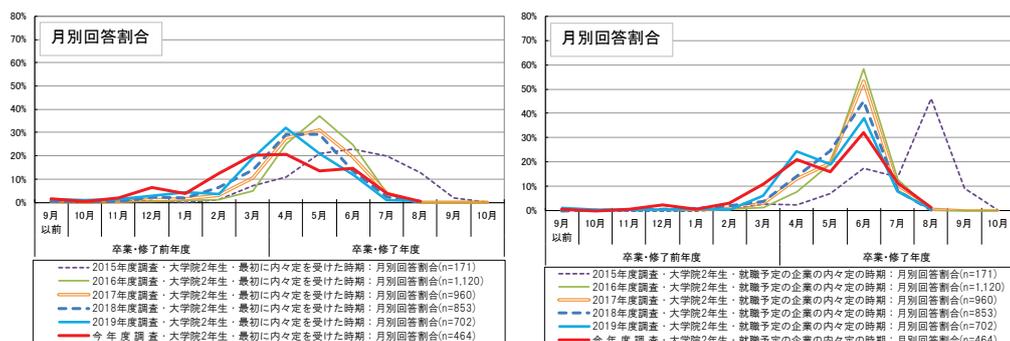
＜就職予定の企業の内々定を受けた時期＞



（大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

＜最初に内々定を受けた時期＞

＜就職予定の企業の内々定を受けた時期＞



⁴⁰ 「最初の内々定」「就職予定の企業の内々定」いずれについても、「就職予定の企業の内々定」に関して「就職予定の企業はない」と回答した者は集計の対象外とした。

図表 3-6-5 内々定を受けた時期（複数社から受けた場合、詳細データ）

（大学４年生・大学院２年生、公務員・教職員志望者除く）

最初の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9%	0.1%	0.2%	0.8%	0.6%	1.1%	3.1%	3.7%	9.1%	17.9%	20.9%	17.3%	18.5%	5.4%	0.2%
累積割合	0.9%	1.0%	1.1%	2.0%	2.6%	3.7%	6.9%	10.5%	19.6%	37.5%	58.5%	75.8%	94.3%	99.8%	100.0%
就職予定の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.7%	0.5%	2.0%	6.1%	12.0%	15.3%	38.9%	21.8%	1.6%
累積割合	0.4%	0.8%	0.8%	1.0%	1.0%	1.1%	1.9%	2.4%	4.4%	10.4%	22.4%	37.7%	76.6%	98.4%	100.0%

（大学４年生、公務員・教職員志望者除く）

最初の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9%	0.1%	0.2%	0.8%	0.7%	1.1%	2.7%	3.6%	8.7%	17.7%	21.0%	17.8%	18.9%	5.6%	0.2%
累積割合	0.9%	1.0%	1.2%	2.0%	2.7%	3.7%	6.5%	10.1%	18.8%	36.5%	57.5%	75.2%	94.2%	99.8%	100.0%
就職予定の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.5%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.5%	0.5%	1.9%	5.5%	11.0%	15.2%	39.7%	22.9%	1.7%
累積割合	0.4%	0.9%	0.9%	1.0%	1.0%	1.2%	1.7%	2.2%	4.1%	9.6%	20.6%	35.8%	75.5%	98.3%	100.0%

（大学院２年生、公務員・教職員志望者除く）

最初の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.0%	0.4%	0.9%	0.3%	1.8%	6.6%	4.0%	12.4%	20.4%	20.5%	13.4%	14.7%	3.9%	0.4%
累積割合	0.4%	0.4%	0.7%	1.7%	1.9%	3.8%	10.4%	14.3%	26.7%	47.1%	67.6%	81.0%	95.7%	99.6%	100.0%
就職予定の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%	2.5%	0.5%	3.2%	10.8%	21.0%	16.1%	32.3%	11.5%	1.2%
累積割合	0.1%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%	0.9%	3.5%	4.0%	7.1%	18.0%	39.0%	55.0%	87.3%	98.8%	100.0%

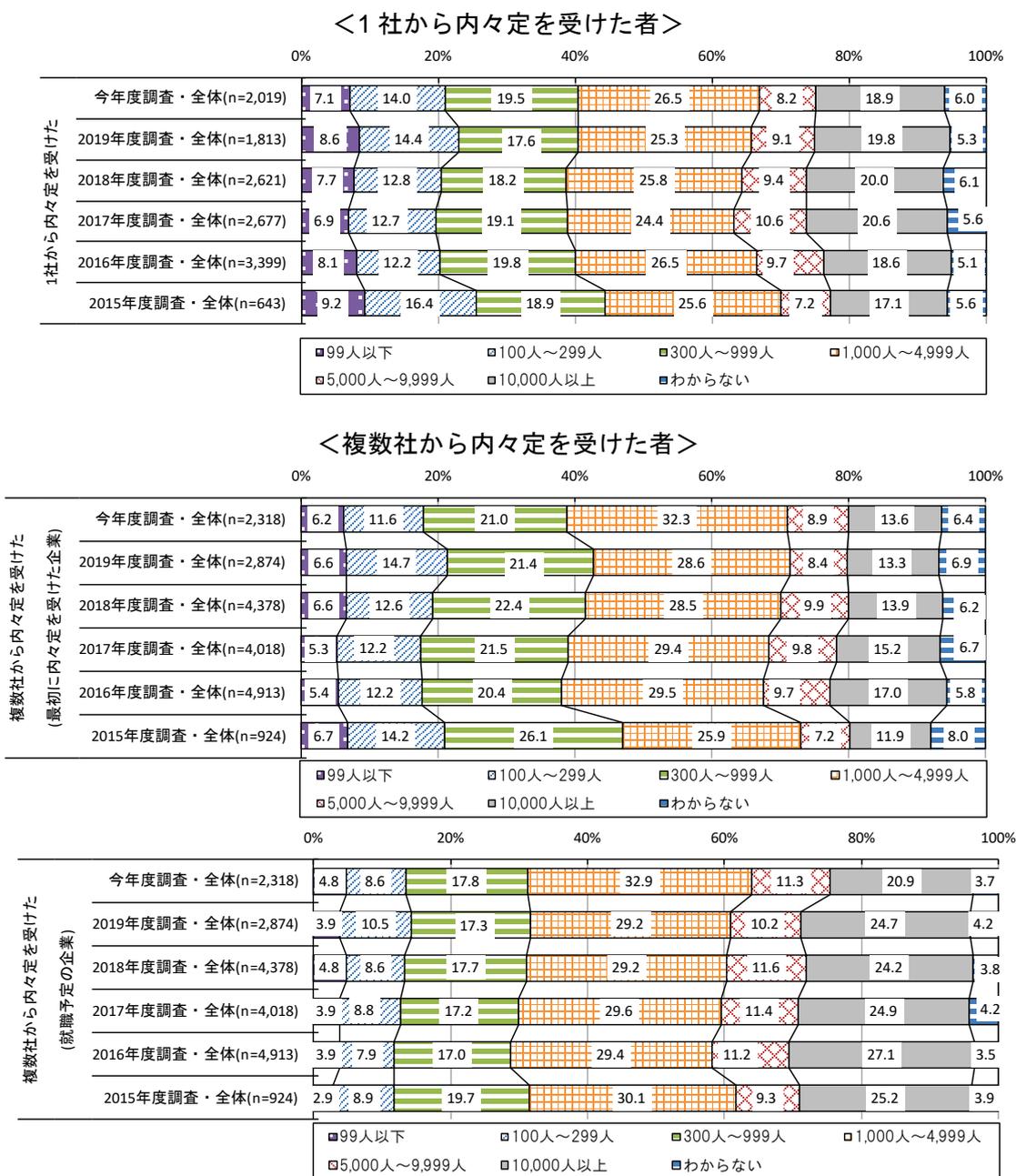
④内々定を受けた企業の企業規模（従業員数）

内々定を受けた企業の企業規模（従業員数）について、1社から内々定を受けた者、複数社から内々定を受けた者のそれぞれについて集計を行った。複数社から内々定を受けた者については、最初に内々定を受けた企業と、就職予定の企業のそれぞれについて把握した。

これらのうち、複数社から内々定を受けた者について、「最初に内々定を受けた企業」に対して「就職予定の企業」の方が、規模（従業員数）の大きい企業である割合が高くなっている。これは、過年度調査と同様の結果となっている。

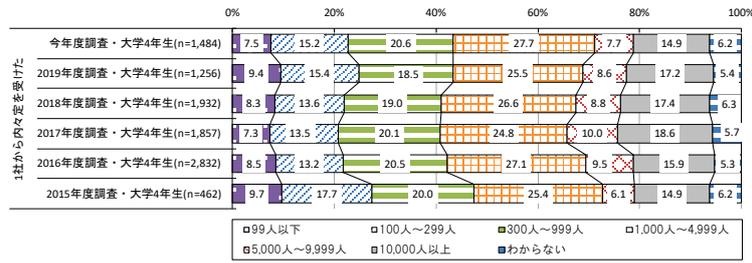
なお過年度調査と比べると、複数社から内々定を受けた者に関して、最初の内々定・就職予定の企業の内々定いずれについても「1,000人～4,999人」の回答割合が高くなっているが、全体としては過年度とほぼ同様の結果となっている。

図表 3-6-6 内々定を受けた企業の企業規模（従業員数）
（大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

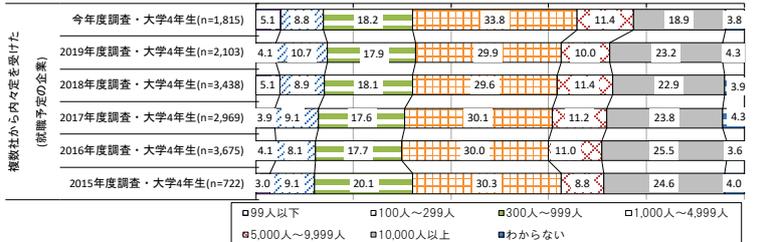
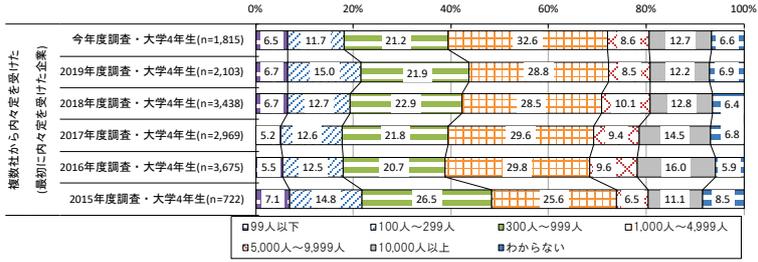


図表 3-6-7 内々定を受けた企業の企業規模（従業員数）
（大学4年生、公務員・教職員志望者除く）

<1社から内々定を受けた者>

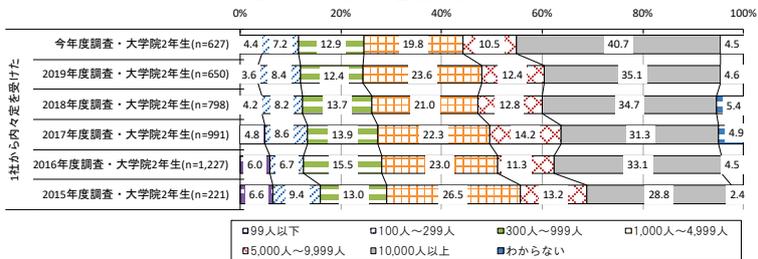


<複数社から内々定を受けた者>

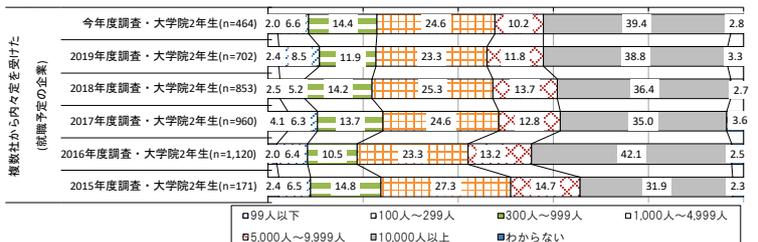
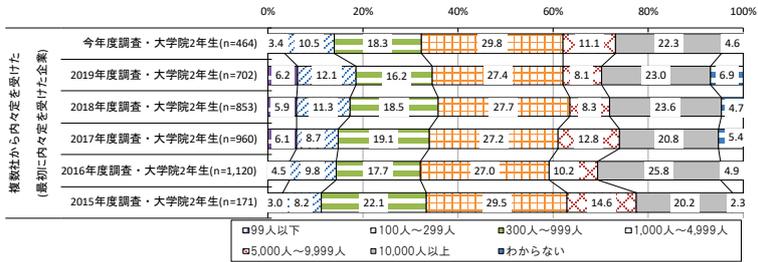


(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)

<1社から内々定を受けた者>



<複数社から内々定を受けた者>

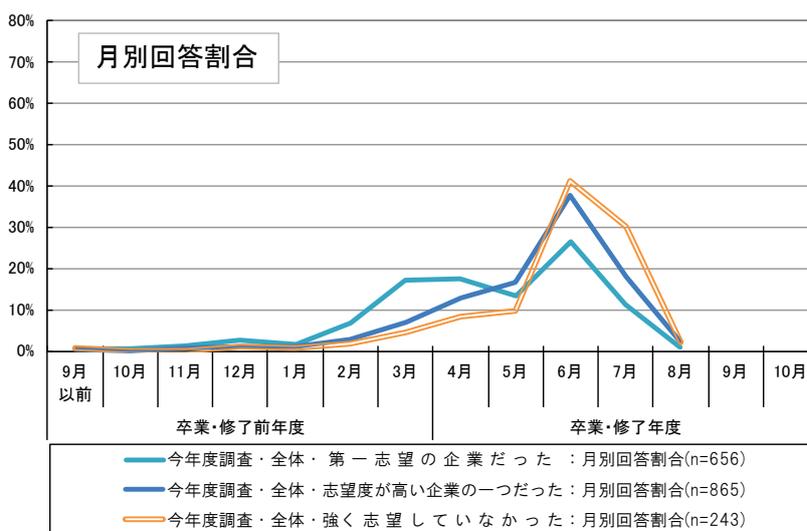


⑤就職予定の企業の志望度別の内々定を受けた時期

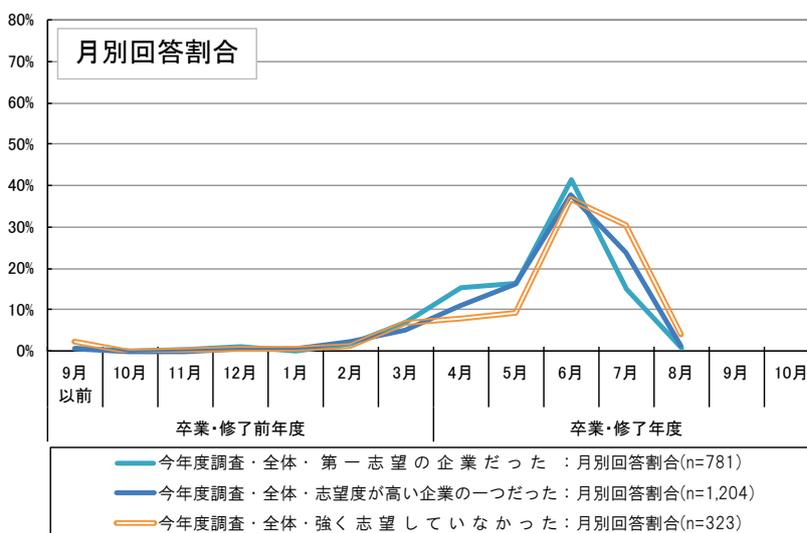
就職予定の企業からの内々定の時期⁴¹について、その企業に対する志望度別に集計⁴²すると、いずれの場合も、就職予定の企業の内々定の時期は「2020年6月」の回答割合が最も高くなっている。

なお、1社から内々定を受けた者で、その企業が第一志望であった場合は、2020年3月～4月の時期の回答割合も比較的高くなっている。

図表 3-6-8 就職予定の企業の志望度別の内々定を受けた時期
(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)
<1社から内々定を受けた者>



<複数社から内々定を受けた者>



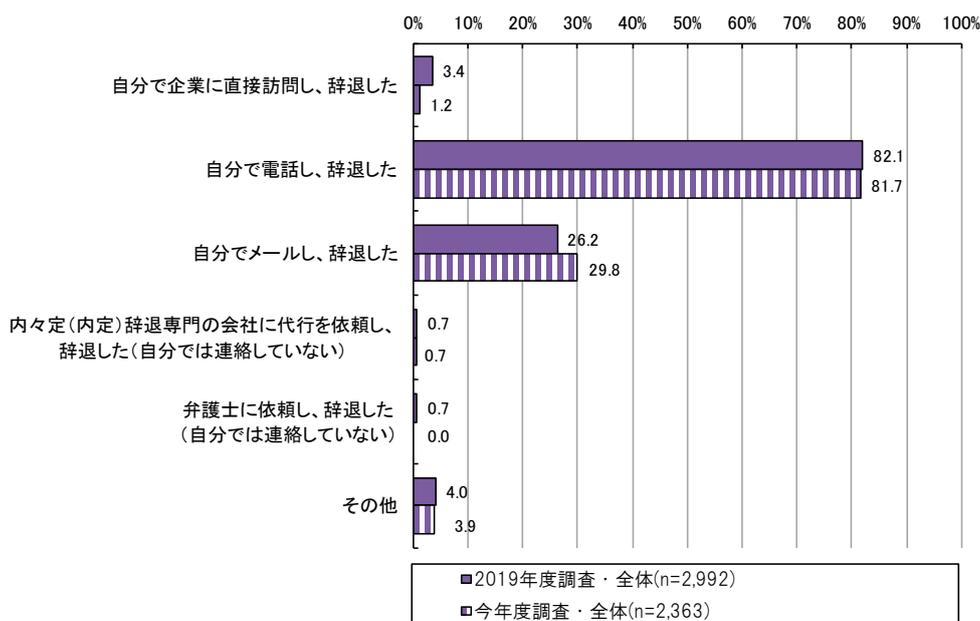
⁴¹ 1社から内々定を受けた者はその企業に就職予定であると回答した場合、及び、複数社から内々定を受けた者は就職予定の企業に関して、内々定を受けた時期に関する回答結果を集計した。なお、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

⁴² 就職予定の企業の採用選考に応募した時点で志望していた企業の全てを思い返したうえでの志望度について尋ねた回答の結果を基に分類をした。なお、志望度について「覚えていない」と回答した者は集計の対象外とした。また、分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

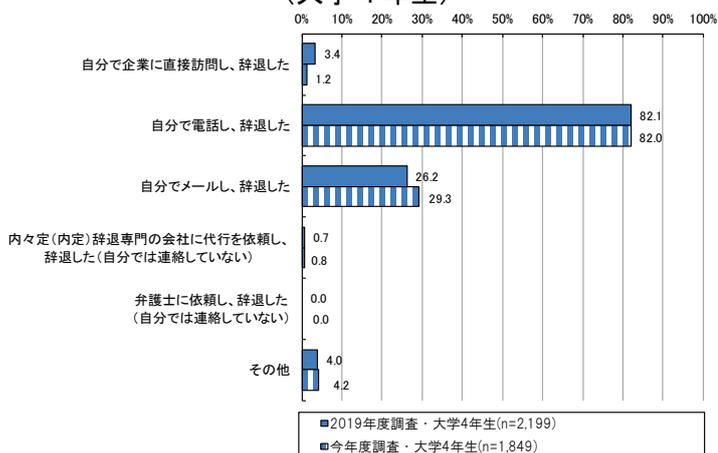
⑥内々定の辞退の方法

複数社から内々定を受けた者など⁴³の、内々定の辞退の方法について、「自分で電話し、辞退した」が約 8 割、「自分でメールし、辞退した」が約 3 割となっている。なお、「自分で企業に直接訪問し、辞退した」は 1.2%、「内々定（内定）辞退専門の会社に代行を依頼し、辞退した（自分では連絡していない）」は 0.7%、「弁護士に依頼し、辞退した（自分では連絡していない）」は 0.7%であった。

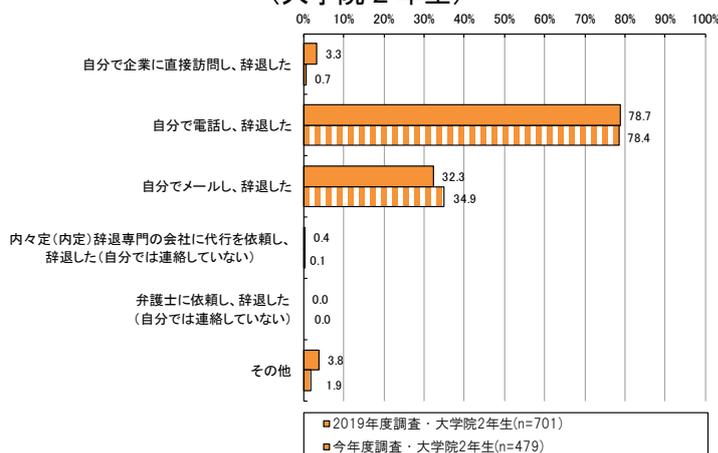
図表 3-6-9 内々定の辞退の方法（複数回答）
（大学 4 年生・大学院 2 年生）



（大学 4 年生）



（大学院 2 年生）



⁴³ 1社から内々定を受けた者でその企業に就職予定ではないと回答した者と、複数社から内々定を受けた者に関して、内々定を辞退したことがあるか否かを尋ねた上で、辞退をしたことがあると回答した場合にその方法について調査をした。なお、2018年度調査以前は当該設問について調査を実施していない。

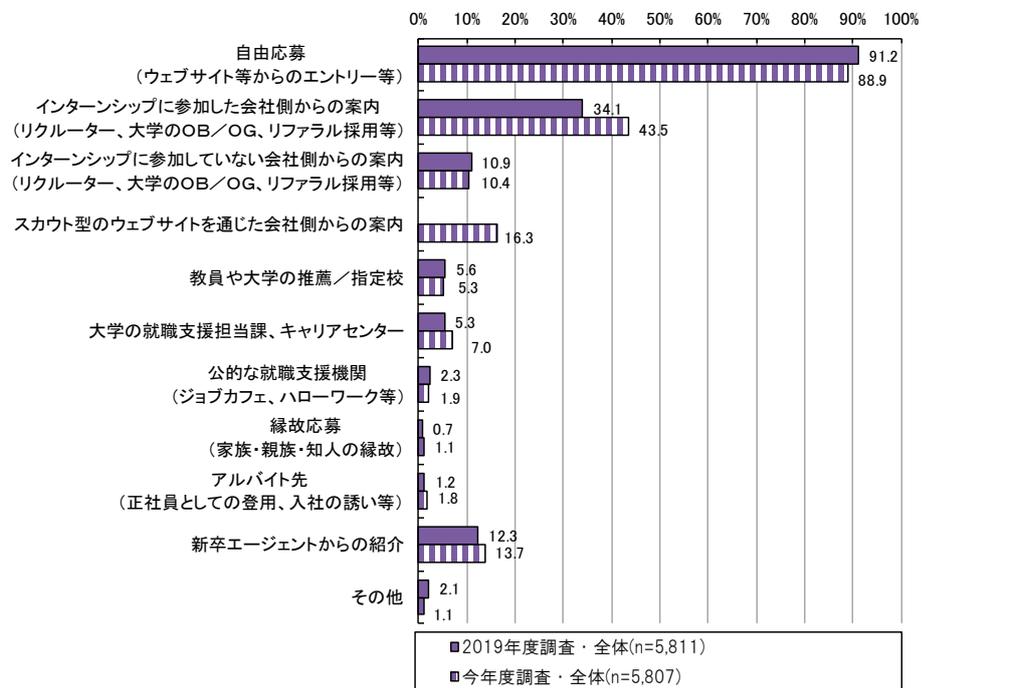
(7) 採用試験・面接等を受けた経路

①全体の状況

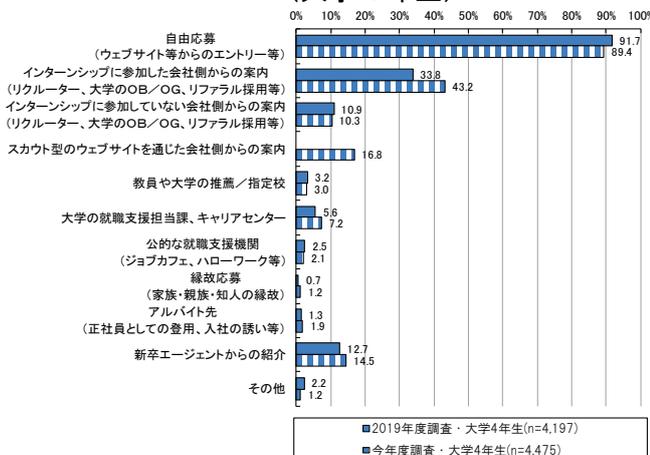
どのような経路で採用試験・面接等を受けたか⁴⁴について、「自由応募（ウェブサイト等からのエントリー等）」の割合が9割以上で、「インターンシップに参加した会社側からの案内（リクルーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）」が約4割、「スカウト型のウェブサイトを通じた会社側からの案内」が約2割、「新卒エージェントからの紹介」と「インターンシップに参加していない会社側からの案内（リクルーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）」がそれぞれ約1割となっている。

2019年度調査と比較すると、「インターンシップに参加した会社側からの案内（リクルーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）」の回答割合が高くなっている。

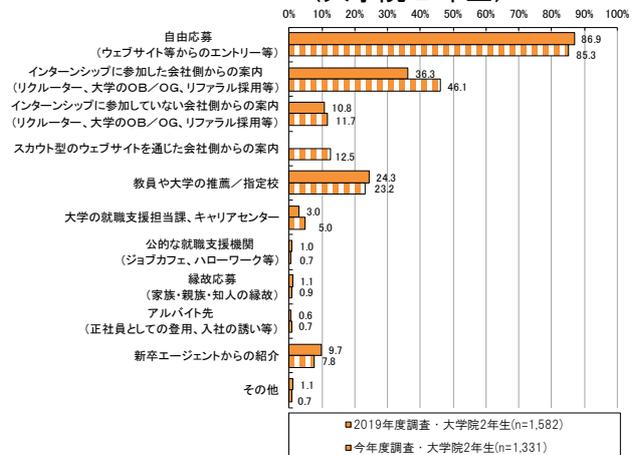
図表 3-7-1 採用試験・面接等を受けた経路（複数回答）
（大学4年生・大学院2年生）



(大学4年生)



(大学院2年生)



44 同内容の調査項目は2016年度調査～2018年度調査でも設定しているが、選択肢として設定している項目が異なっていることから、ここでは直接的には比較の対象としなかった。なお、2019年度調査では「リクルーター」「リファラル採用」「新卒エージェント」、さらに今年度調査では新しく設定した「スカウト型のウェブサイト」の項目に、それぞれ用語説明を付した。

②内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路

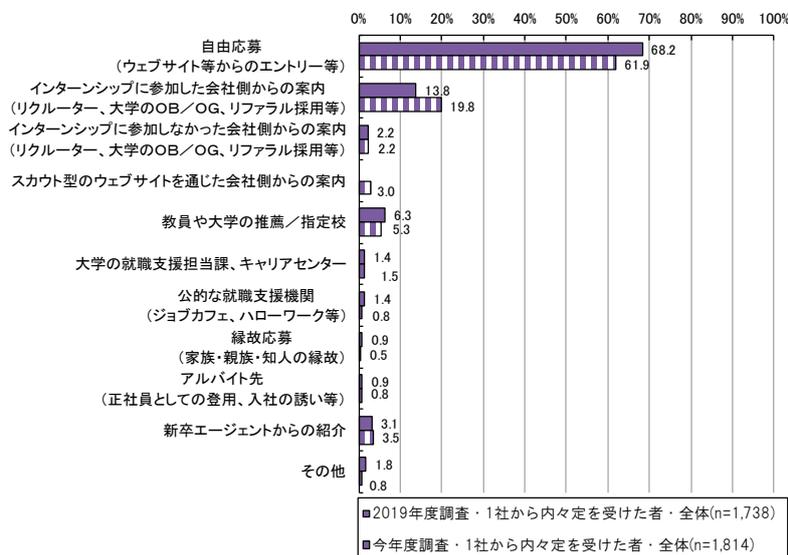
内々定を受けた企業に関してどのような経路で採用試験・面接等を受けたか⁴⁵について、1社から内々定を受けた者では、「自由応募（ウェブサイト等からのエントリー等）」の割合が約6割、「インターンシップに参加した会社側からの案内（リクルーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）」が約2割となっている。また、複数社から内々定を受けた者では、「最初の内々定」について「インターンシップに参加した会社側からの案内（リクルーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）」の割合が約3割と若干高くなっている。

2019年度調査と比較すると、内々定を受けた数が1社・複数社いずれの場合も、「自由応募（ウェブサイト等からのエントリー等）」の回答割合が低くなり、「インターンシップに参加した会社側からの案内（リクルーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）」が高くなっている。

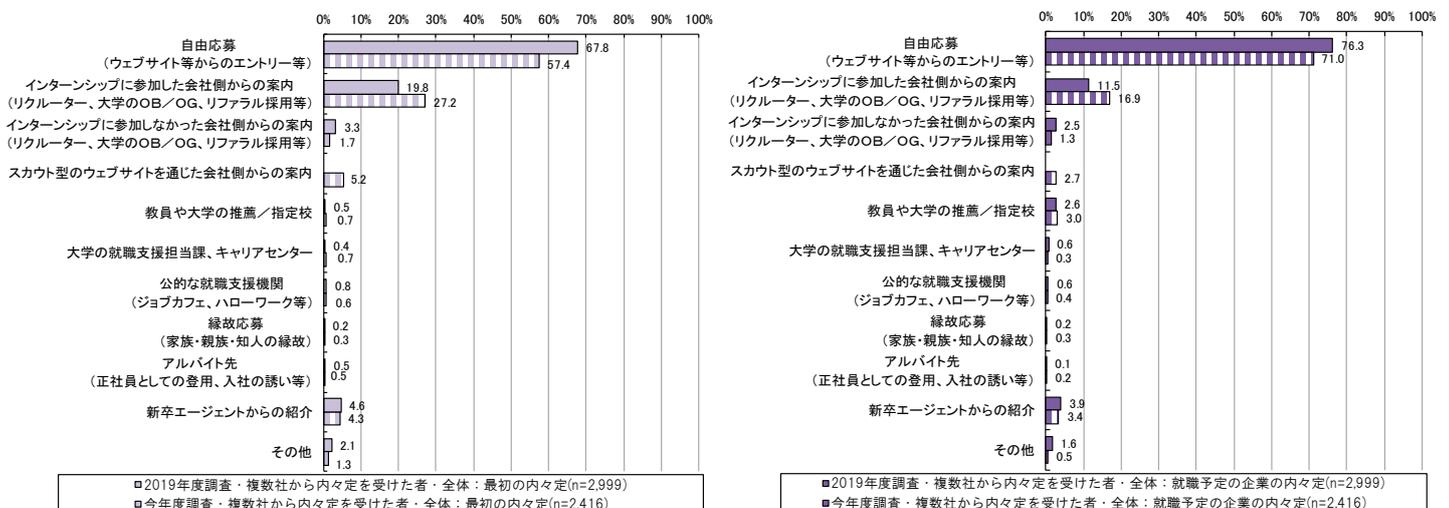
図表 3-7-2 内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路

（大学4年生・大学院2年生）

<1社から内々定を受けた者>



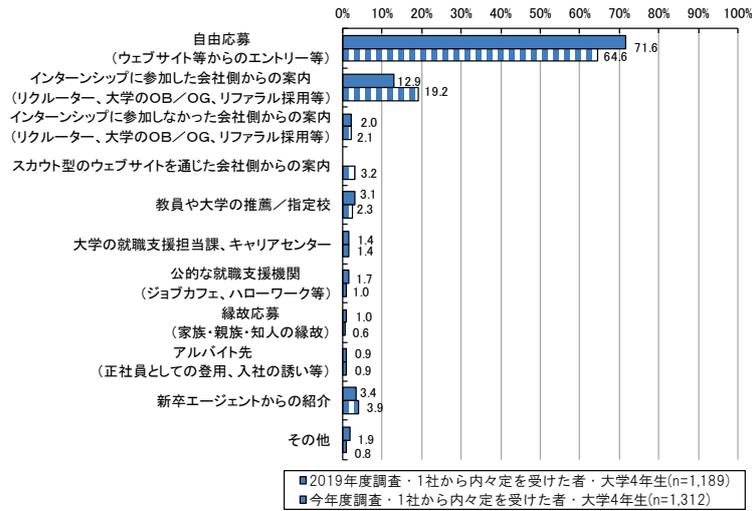
<複数社から内々定を受けた者>



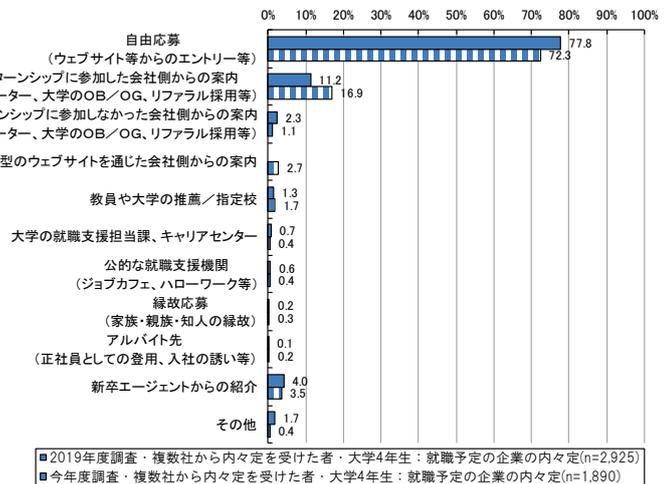
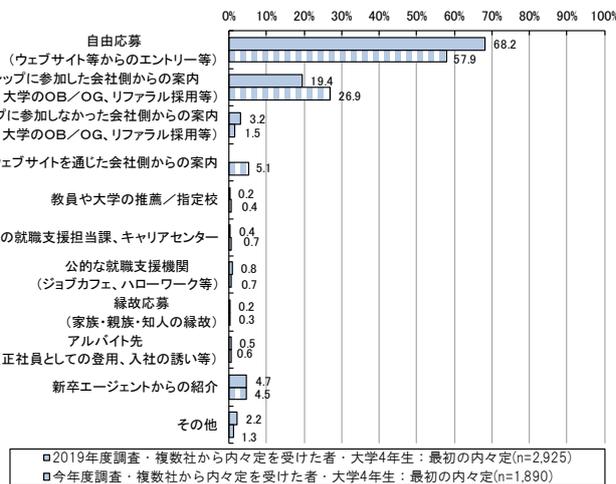
⁴⁵ 1社から内々定を受けた者は就職予定の企業について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた企業と就職予定の企業のそれぞれについて調査し、集計をした。なお、ここでの設問は、複数回答形式ではなく、選択肢よりひとつのみ回答する方法によるものである。

図表 3-7-3 内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路（大学4年生）

<1社から内々定を受けた者>

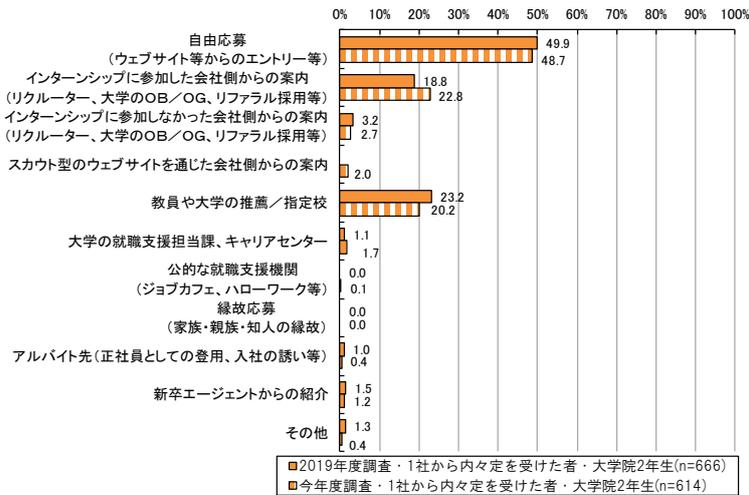


<複数社から内々定を受けた者>

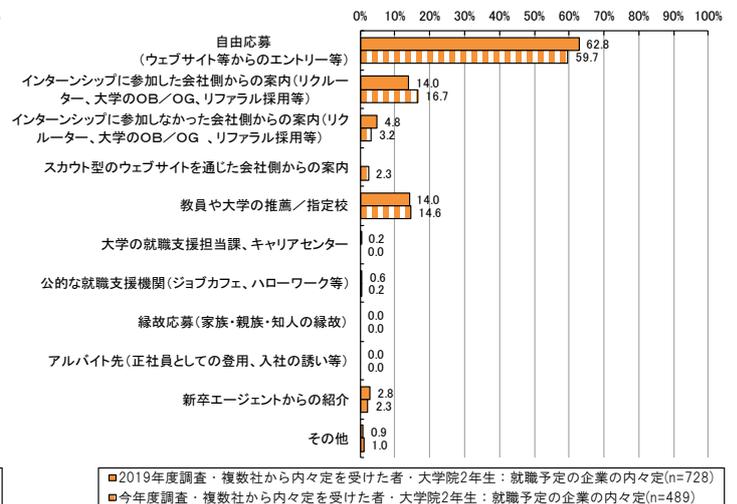
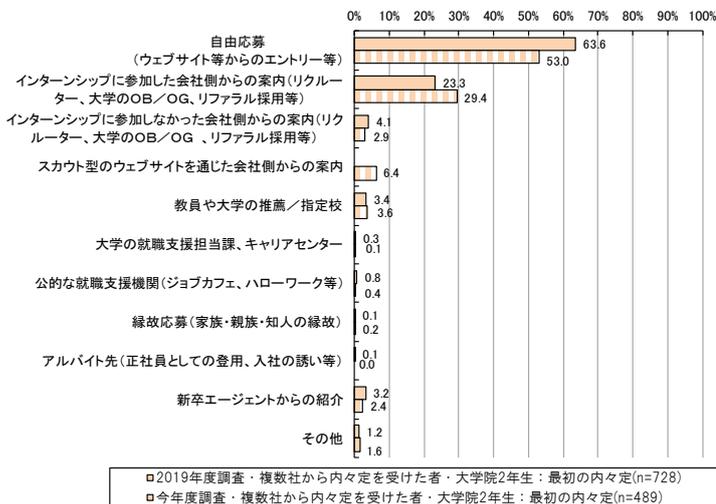


図表 3-7-4 内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路（大学院2年生）

<1社から内々定を受けた者>



<複数社から内々定を受けた者>



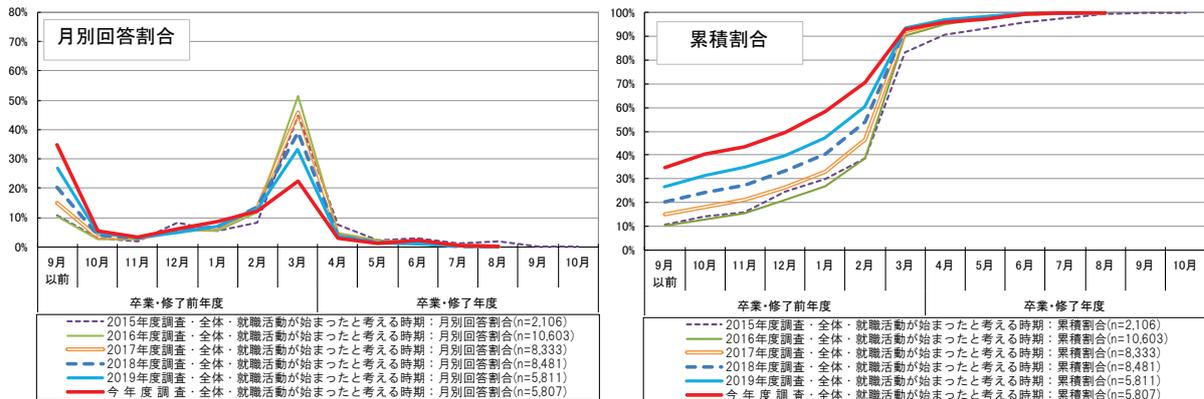
(8) 就職活動の始まりと終わりの認識

①就職活動の始まりの時期についての認識

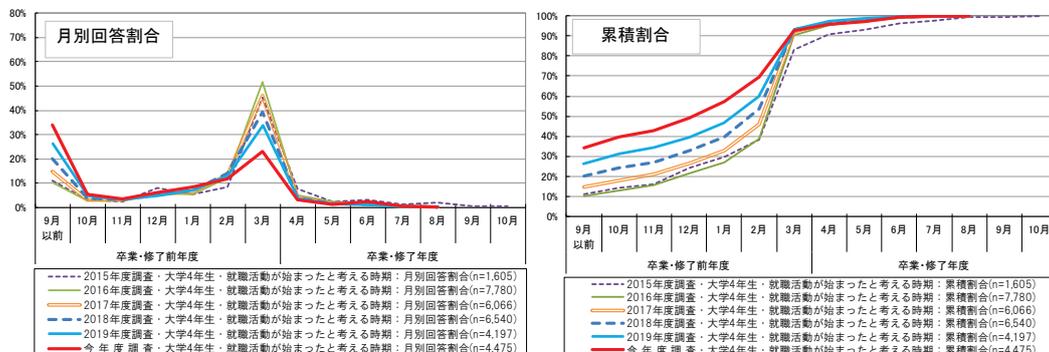
回答者自身の認識としての「就職活動が始まったと考える時期」について、「2020年3月」が約2割と最も高く、次いで「2019年6月以前」の回答割合が高くなっている。

今年度調査では卒業・修了前年度3月の回答割合が比較的高い傾向は続いているが、卒業・修了前年度9月以前の回答割合を下回っているなど、過年度調査と比較するとより早期の時期を回答した者の割合が高くなっている。

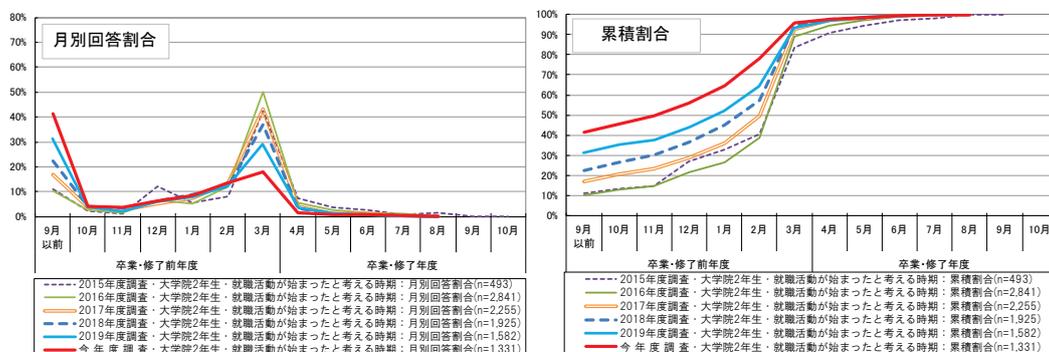
図表 3-8-1 就職活動が始まったと考える時期
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



図表 3-8-2 就職活動が始まったと考える時期（今年度調査・詳細データ）

（大学4年生・大学院2年生）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	17.5%	6.7%	7.3%	3.4%	5.4%	3.4%	6.1%	8.5%	12.1%	22.5%	3.0%	1.3%	2.3%	0.4%	0.2%
累積割合	17.5%	24.2%	31.5%	34.9%	40.2%	43.6%	49.8%	58.3%	70.4%	92.9%	95.9%	97.2%	99.4%	99.8%	100.0%

（大学4年生）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	16.4%	6.7%	7.6%	3.3%	5.5%	3.4%	6.1%	8.5%	11.9%	23.1%	3.2%	1.3%	2.4%	0.4%	0.2%
累積割合	16.4%	23.1%	30.7%	34.0%	39.5%	42.9%	49.0%	57.5%	69.4%	92.5%	95.7%	97.0%	99.4%	99.8%	100.0%

（大学院2年生）

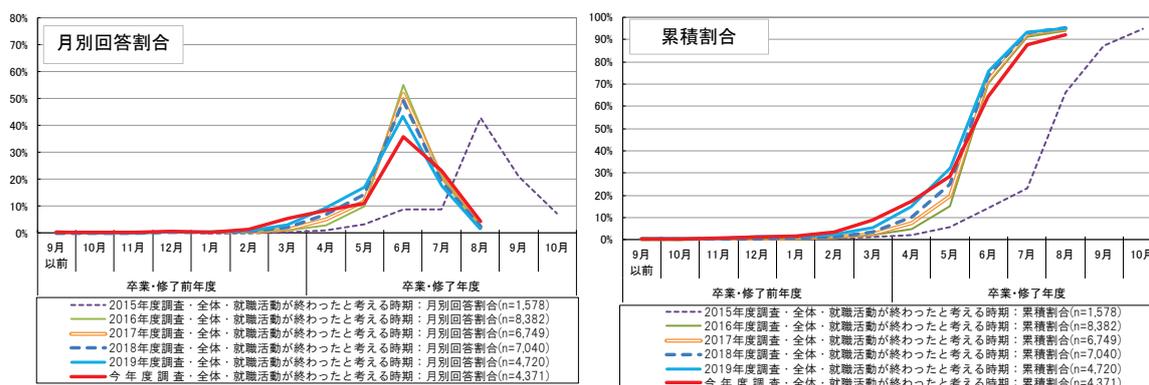
	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	26.2%	6.4%	5.1%	3.6%	4.3%	3.8%	6.4%	8.6%	13.5%	18.0%	1.6%	0.9%	0.9%	0.4%	0.3%
累積割合	26.2%	32.7%	37.8%	41.4%	45.7%	49.5%	55.8%	64.5%	78.0%	96.0%	97.6%	98.5%	99.4%	99.7%	100.0%

②就職活動の終わりの時期についての認識

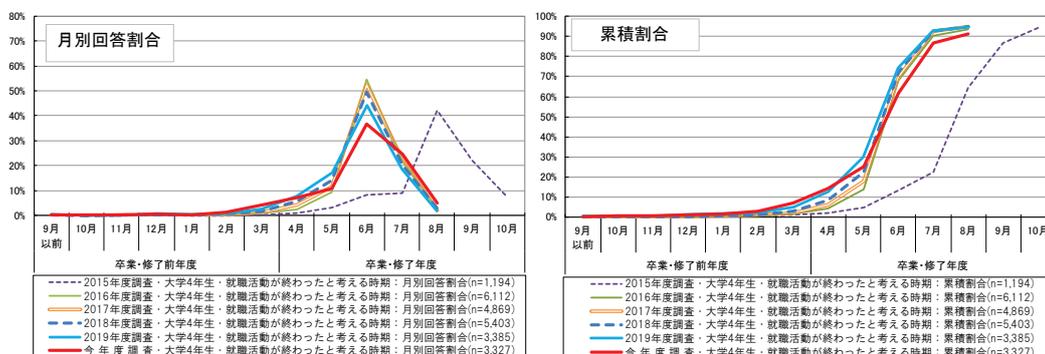
内々定を1社以上受けたと回答した者⁴⁶にとっての「就職活動が終わったと考える時期」について、「2020年6月」の回答割合が約4割となっている。なお、累積割合⁴⁷では、2020年5月以前に就職活動が終わったと回答しているのは約3割となっている。

過年度調査と比較すると、今年度調査では卒業・修了年度4月～6月の回答割合は過年度と同程度もしくはそれ以下となっている。また7月などのより遅い時期の回答割合が若干高くなっているとと、「まだ終わっていない」と考える割合も若干高くなっている。

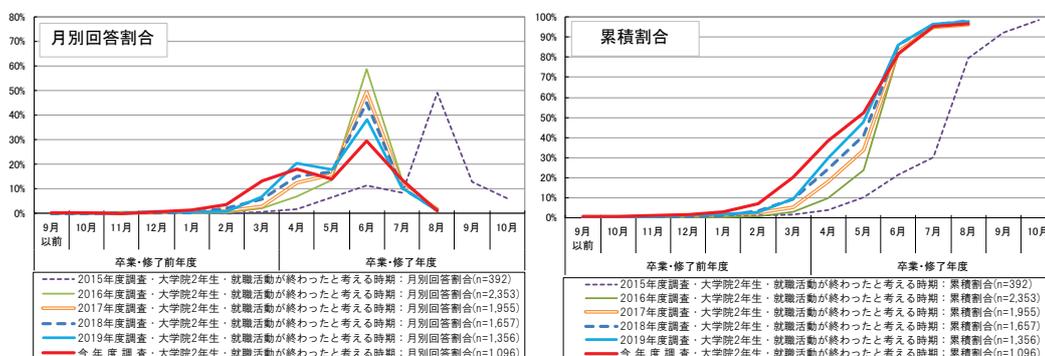
図表 3-8-3 就職活動が終わったと考える時期
(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



46 公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

47 「まだ終わっていない」と回答した者がいるため、「8月」の時点でも累積割合のグラフは100%にならない。

図表 3-8-4 就職活動が終わったと考える時期（今年度調査・詳細データ）

（大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	まだ終わっていない
月別回答割合	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%	0.2%	0.6%	0.5%	1.6%	5.4%	8.4%	11.2%	35.9%	23.4%	4.3%	7.9%
累積割合	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.4%	0.6%	1.2%	1.7%	3.3%	8.7%	17.1%	28.3%	64.2%	87.6%	92.0%	—

（大学4年生、公務員・教職員志望者除く）

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	まだ終わっていない
月別回答割合	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.5%	0.4%	1.3%	4.3%	7.0%	10.8%	36.8%	24.8%	4.8%	8.6%
累積割合	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.5%	0.7%	1.2%	1.6%	2.9%	7.2%	14.2%	25.0%	61.8%	86.6%	91.4%	—

（大学院2年生、公務員・教職員志望者除く）

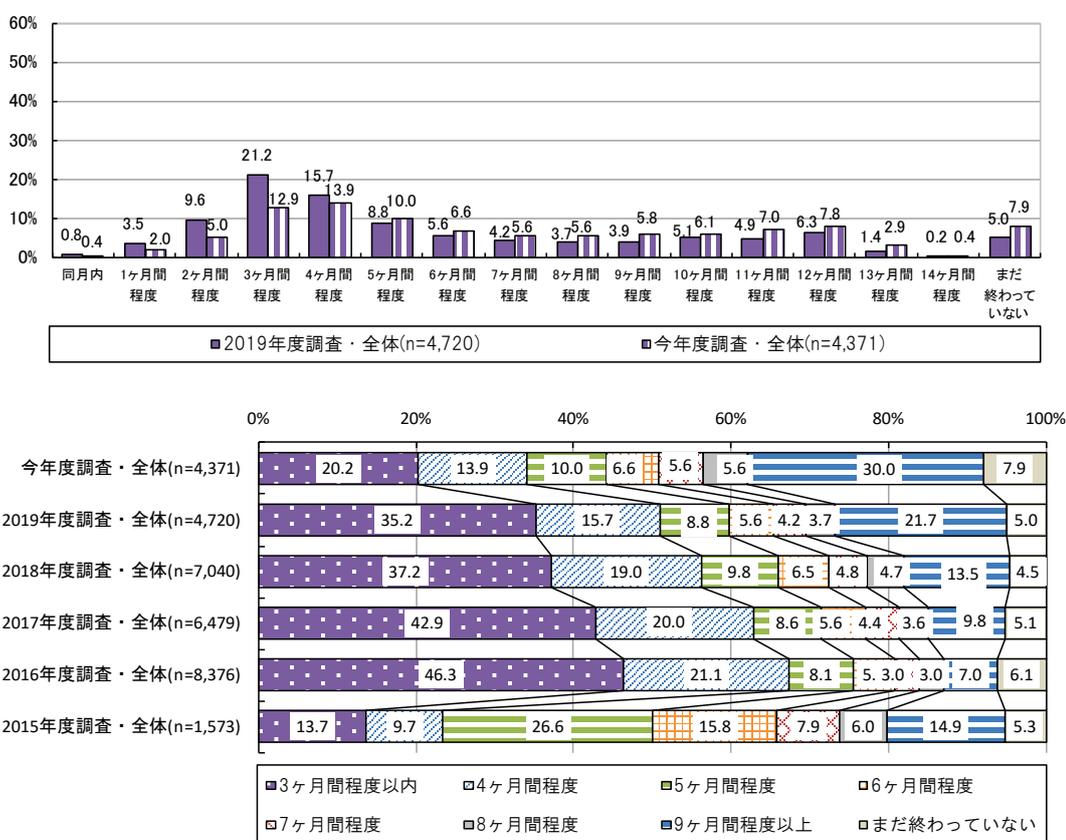
	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	まだ終わっていない
月別回答割合	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.4%	0.1%	0.7%	1.4%	3.8%	13.1%	18.3%	14.0%	29.5%	13.6%	1.2%	3.5%
累積割合	0.3%	0.3%	0.3%	0.5%	0.8%	1.0%	1.7%	3.1%	6.9%	20.0%	38.2%	52.2%	81.7%	95.3%	96.5%	—

③就職活動の始まりから終わりまでの期間

「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」の間の期間について集計すると⁴⁸、「4ヶ月間程度⁴⁹」の割合が最も高く、「同月内」から「4ヶ月間程度」までの割合を合わせると約3割となっている。

2016年度調査～2019年度調査と比較すると、「3ヶ月間程度以内」の割合が低くなっており、「9ヶ月間程度以上」「まだ終わっていない」の割合が高くなっている。その結果として、採用・選考活動開始時期が8月とされていた2015年度調査と比べても、就職活動をより長い期間行っていた者の割合が高くなっている⁵⁰。

図表 3-8-5 就職活動の始まりから終わりまでの期間
(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)

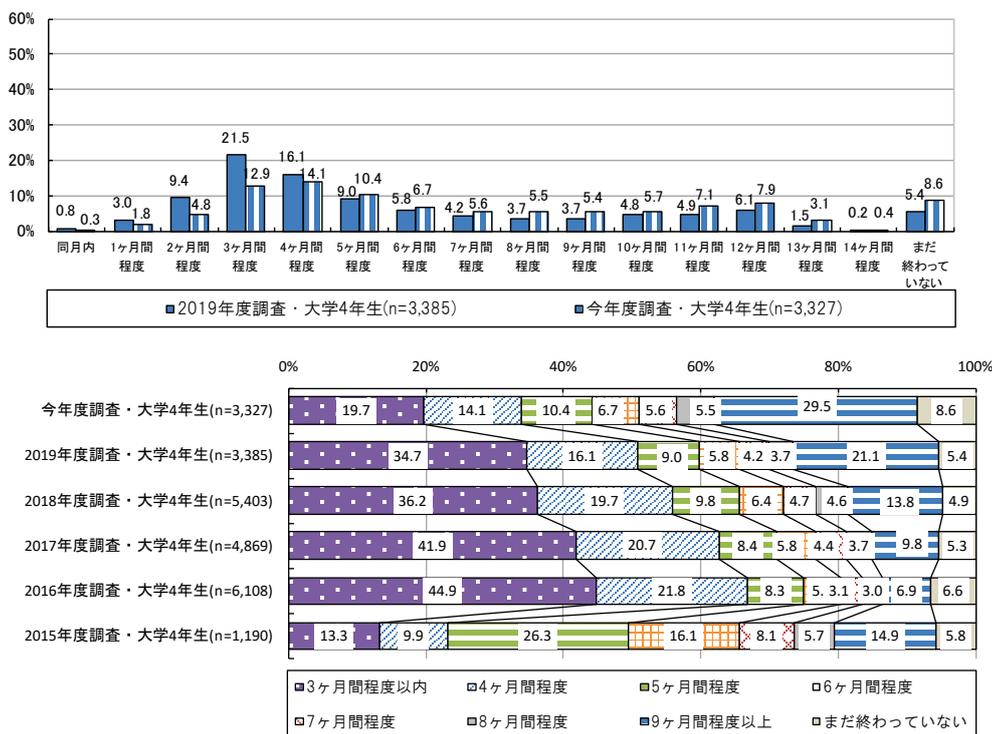


⁴⁸ 公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

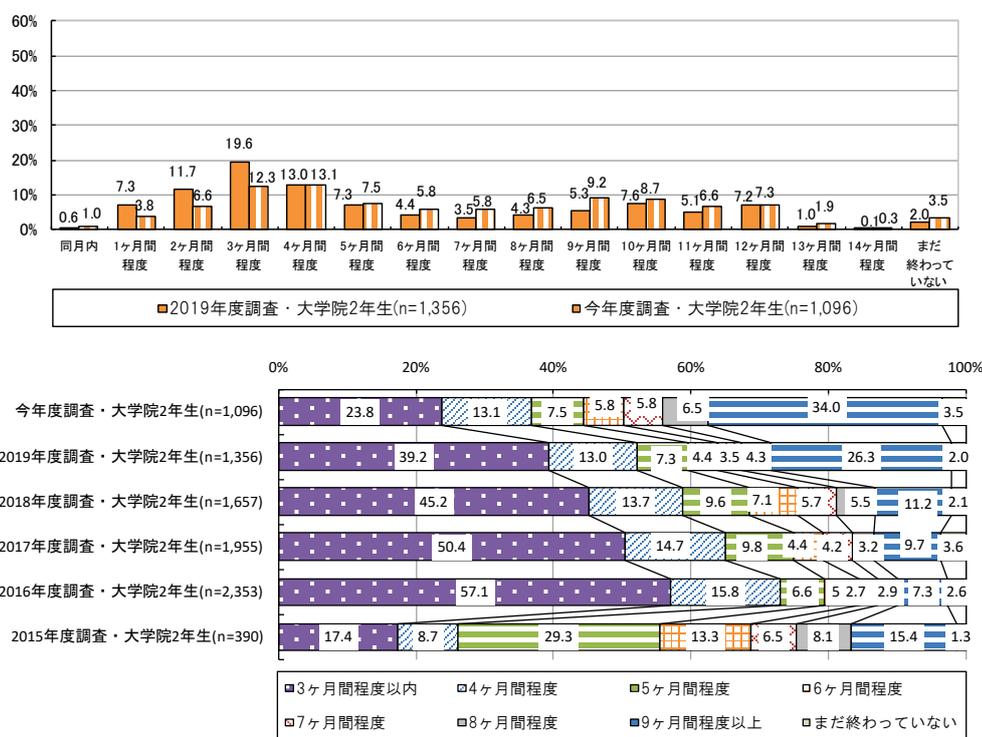
⁴⁹ ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間の長さを意味するものではない点に留意が必要である。

⁵⁰ 「始まったと考える時期」「終わったと考える時期」ともに、過年度調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、2019年度調査からは「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。このことから、過年度調査では最大の期間は「11ヶ月間程度」であるが、今年度調査では「14ヶ月間程度」となっている。ただし、過年度調査との比較を行う上では、分類がそろそろように再集計をしている。

図表 3-8-6 就職活動の始まりから終わりまでの期間
(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)



(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)



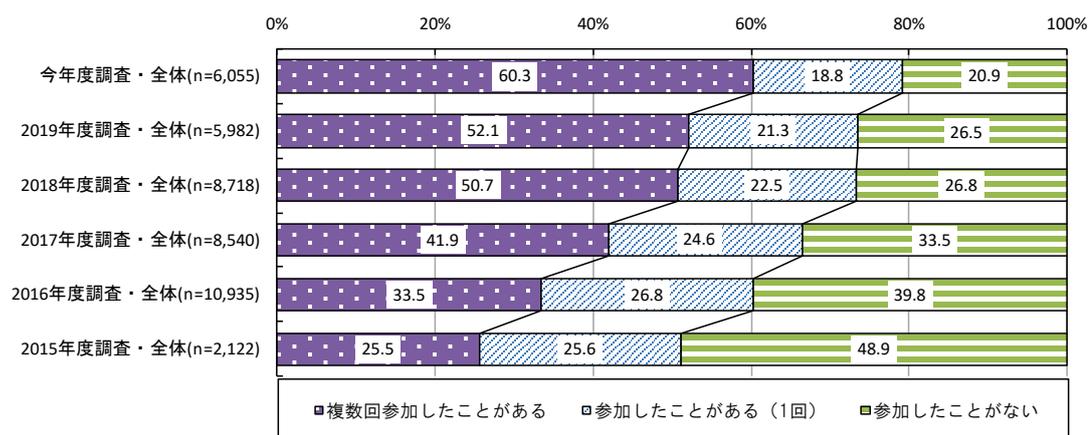
(9) インターンシップの参加状況

①参加の有無

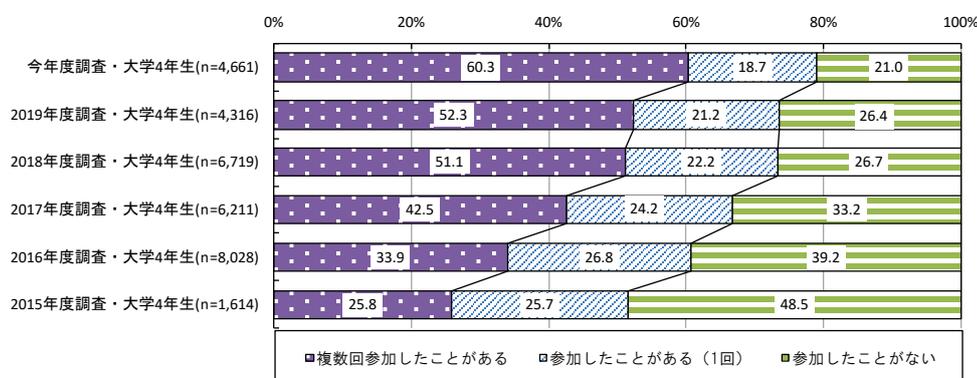
インターンシップ参加経験について、約8割が「参加したことがある」と回答している。なお、約6割が「複数回参加したことがある」と回答している。

過年度調査と比較すると⁵¹、今年度調査は「複数回参加したことがある」と回答した割合が高くなっている。

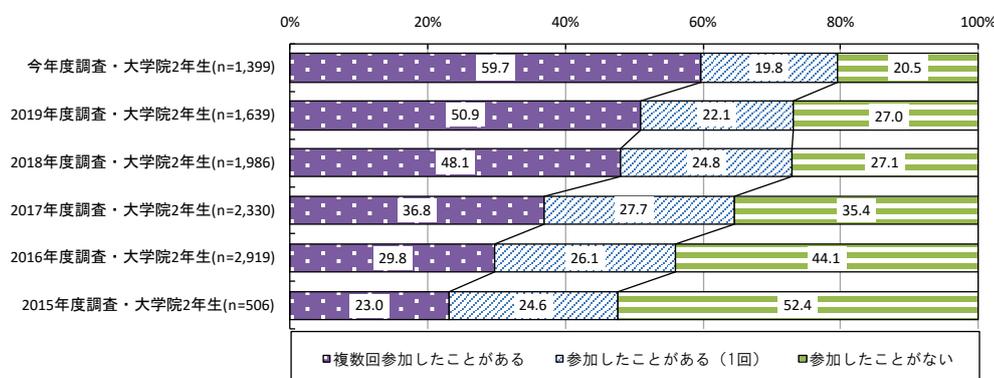
図表 3-9-1 インターンシップ参加経験の有無
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



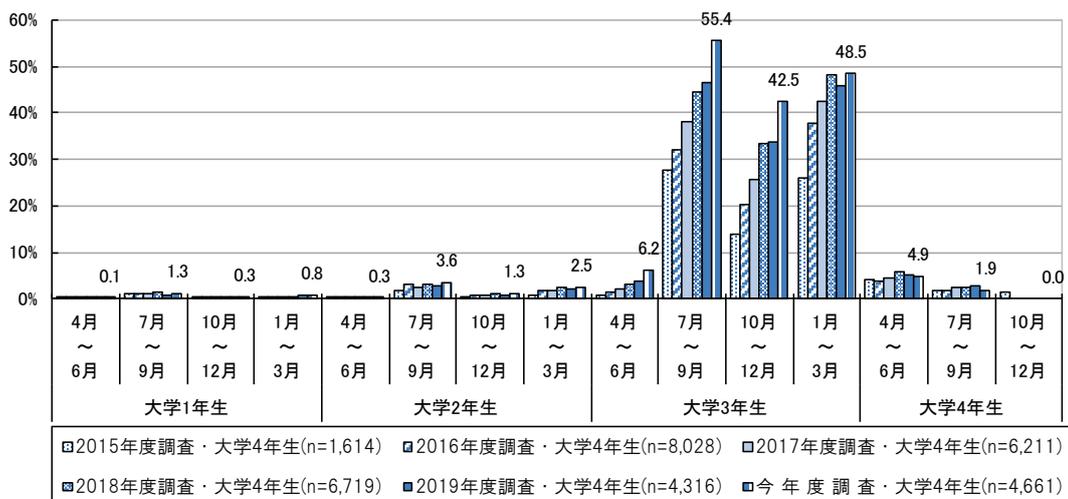
⁵¹ 2015年度調査では就職活動実施の有無にかかわらずインターンシップの参加状況について尋ねているが、ここでは、「就職活動を行った」者に限定して集計を行った上で比較した。

②参加時期

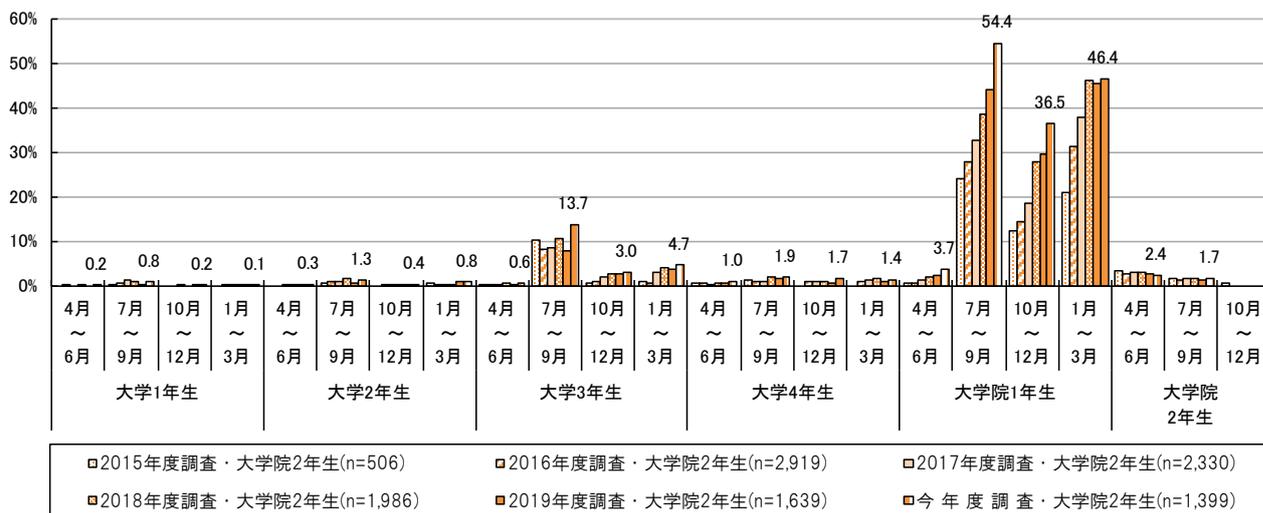
インターンシップ参加の時期について⁵²、大学3年生・大学院1年生の「7月～9月」や「1月～3月」の参加割合が約5～6割で高く、大学3年生・大学院1年生の「10月～12月」の割合が約4割となっている。

過年度調査と比較すると⁵³、上記のそれぞれの時期において、インターンシップに参加したと回答した割合が高まっている。「1月～3月」については、2018年度調査・2019年度調査と同程度の回答割合となっている。

図表 3-9-2 インターンシップ参加時期（複数回答）
（大学4年生）



（大学院2年生）



⁵² ここでの集計対象（母数）には、インターンシップに参加しなかった者も含む。

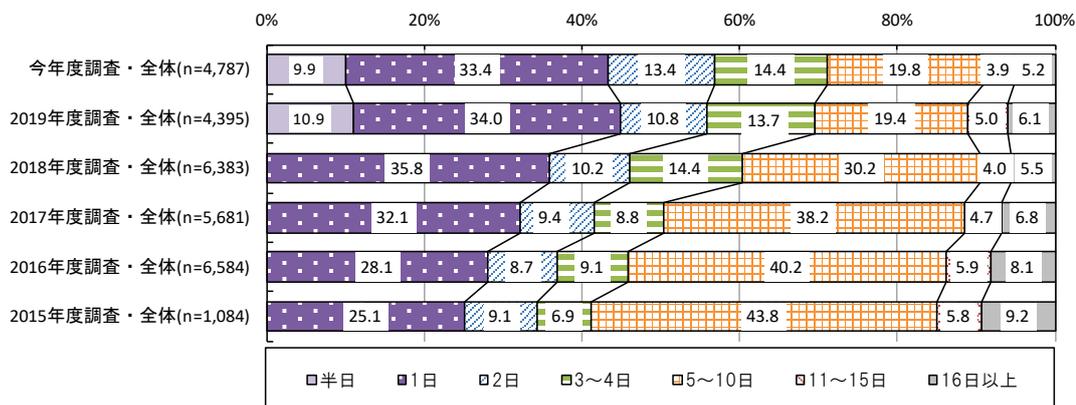
⁵³ 2015年度調査では就職活動実施の有無にかかわらずインターンシップの参加状況について尋ねているが、ここでは、「就職活動を行った」者に限定して集計を行った上で比較した。

③参加日数

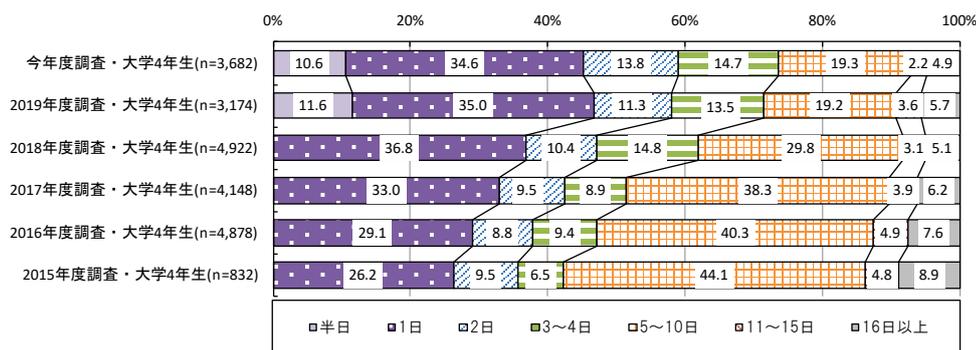
参加したインターンシップのうち、最長の日数のものについて集計したところ、「1日」の回答割合が約3割で最も高くなっている。なお、「半日」の回答は約1割であった⁵⁴。

過年度調査と比較すると⁵⁵、今年度調査では2019年度調査とほぼ同様の結果となっている。

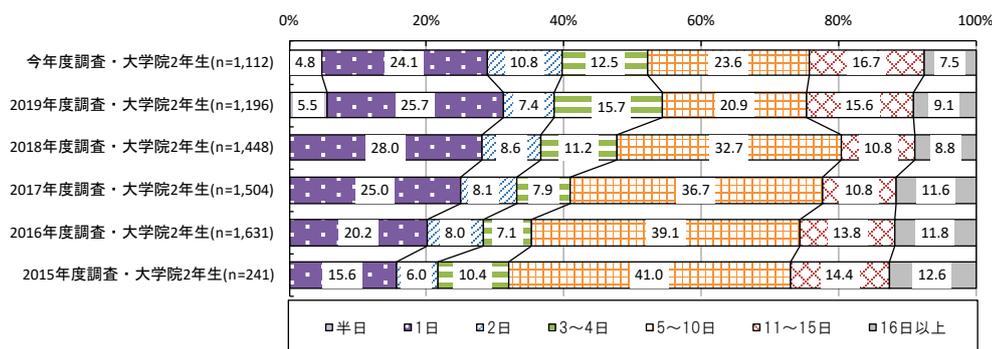
図表 3-9-3 インターンシップ参加日数
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⁵⁴ 過年度調査では参加したインターンシップの最長の日数を1日単位の数字で回答されたものを分類して集計を行っていたが、今年度調査ではあらかじめ選択肢を設定し、参加したことがある日数の分類を選択してもらい、その上で最長の日数に関して集計をした。「半日」の分類は2019年度調査から把握・集計を行うことができるものとなっている。

⁵⁵ 2015年度調査では就職活動実施の有無にかかわらずインターンシップの参加状況について尋ねているが、ここでは、「就職活動を行った」者に限定して集計を行った上で比較した。

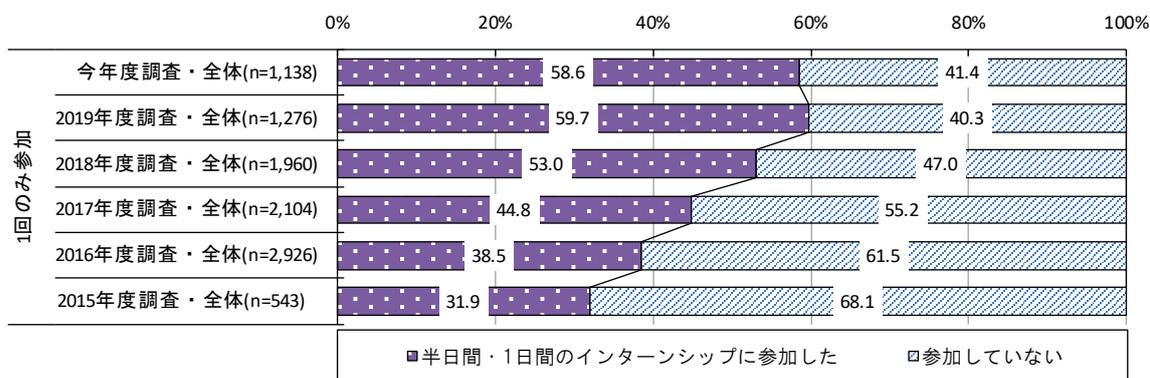
④半日間・1日間のインターンシップ参加状況

インターンシップに1回のみ参加したことがある者、複数回参加したことがある者のそれぞれについて、半日間又は1日間のインターンシップの参加状況⁵⁶を集計すると、インターンシップに1回のみ参加したことがある者で半日間又は1日間のインターンシップに参加した割合は約6割であった。また、インターンシップに複数回参加したことがある者で半日間又は1日間のインターンシップに参加したことがある割合は9割以上となっている。

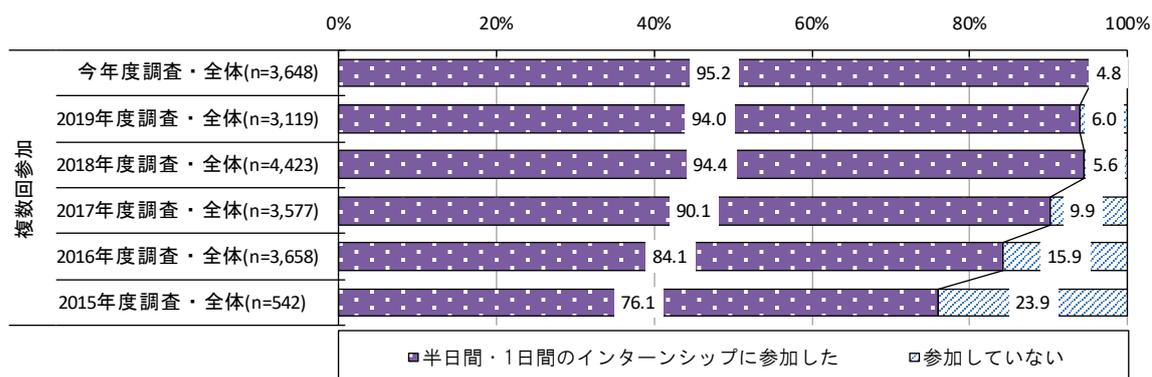
インターンシップに1回のみ参加したことがある場合で、それが半日間又は1日間であった者の割合は、2015年度調査以降高くなる傾向が続いていたが、今年度調査では2019年度調査と同程度となっている。

なお、インターンシップへのすべての参加回数のうち、半日間又は1日間のインターンシップの参加回数が占める割合を集計すると、全体の約8割が半日間又は1日間のインターンシップであった。過年度調査に比べ、この割合は若干高くなっている⁵⁷。

図表 3-9-4 インターンシップ参加経験者の半日間・1日間のインターンシップ参加の状況
(大学4年生・大学院2年生、インターンシップに1回のみ参加)



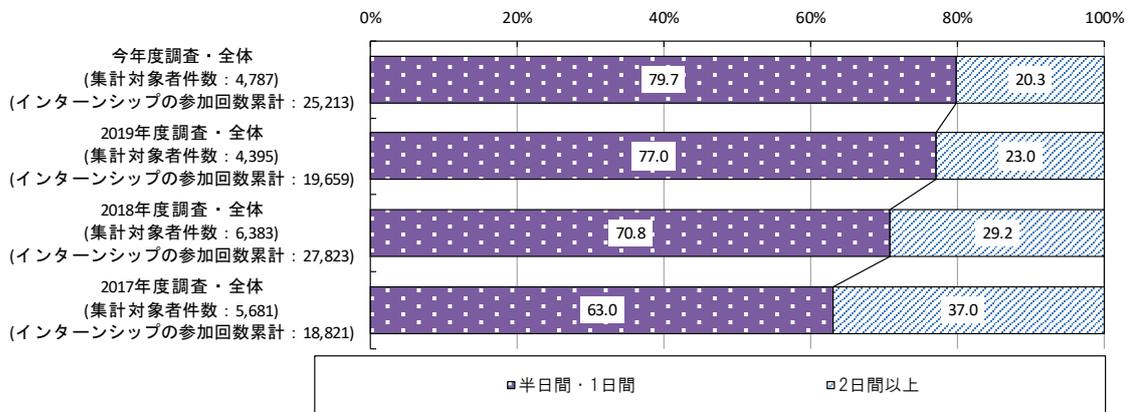
(大学4年生・大学院2年生、インターンシップに複数回参加)



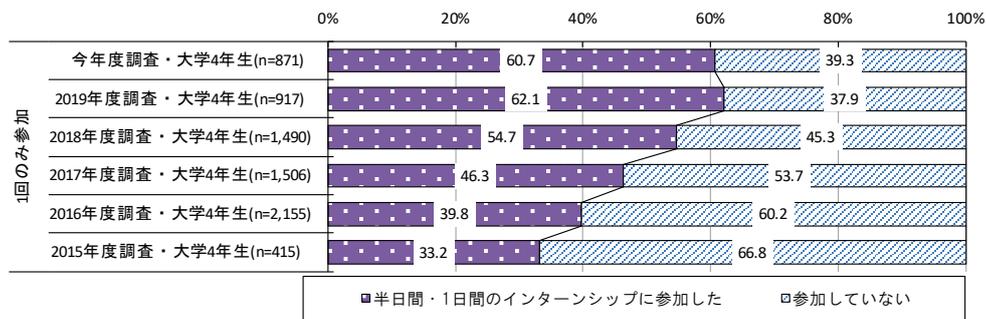
⁵⁶ 1回のみ参加したことがある場合にはその日数に関して、複数回参加したことがある場合には「半日」または「1日」のインターンシップに参加したと回答したか否かという点から、参加の有無について判断をした。なお、2018年度調査以前に関して複数回参加したことがある場合には、「最短の日数」に関する回答について集計し、1日間のインターンシップの参加の有無について判断をした。

⁵⁷ 2015年度調査・2016年度調査では当該設問について調査を実施していない。

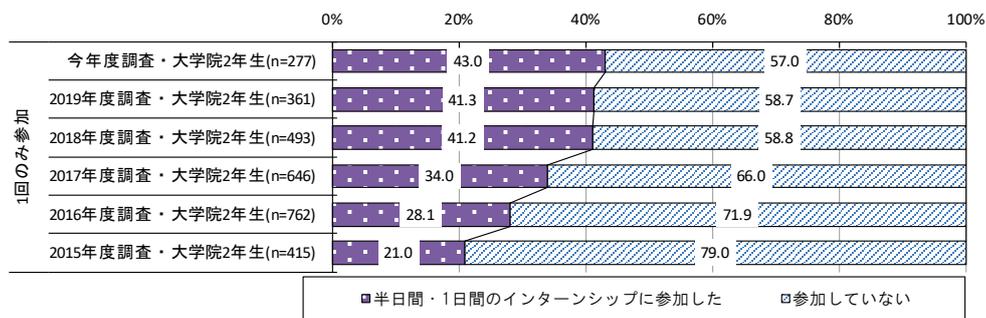
図表 3-9-5 参加したインターンシップが半日間・1日間であった割合
 (インターンシップへの参加回数累計による集計)
 (大学4年生・大学院2年生)



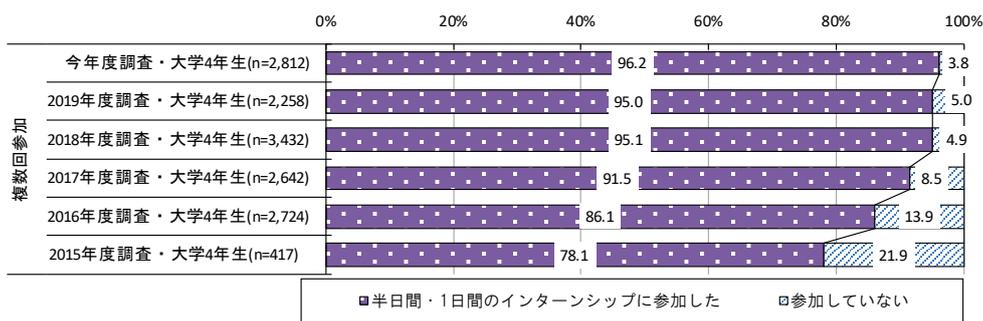
図表 3-9-6 インターンシップ参加経験者の1日間のインターンシップ参加の状況
 (大学4年生、インターンシップに1回のみ参加)



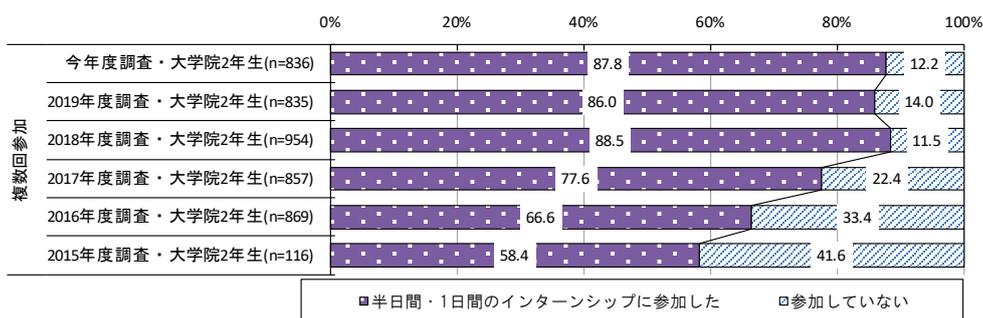
(大学院2年生、インターンシップに1回のみ参加)



(大学4年生、インターンシップに複数回参加)

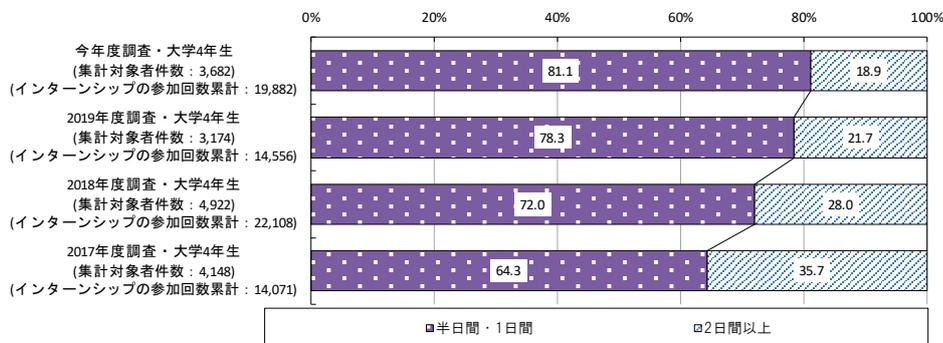


(大学院2年生、インターンシップに複数回参加)

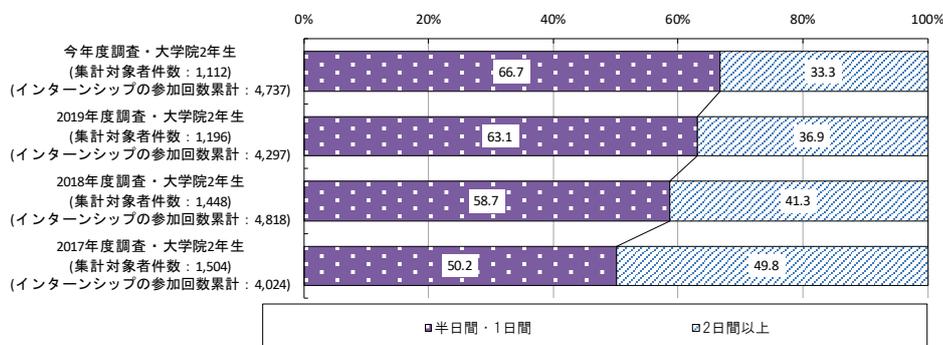


図表 3-9-7 参加したインターンシップが半日間・1日間のインターンシップであった割合 (インターンシップへの参加回数累計による集計)

(大学4年生)



(大学院2年生)

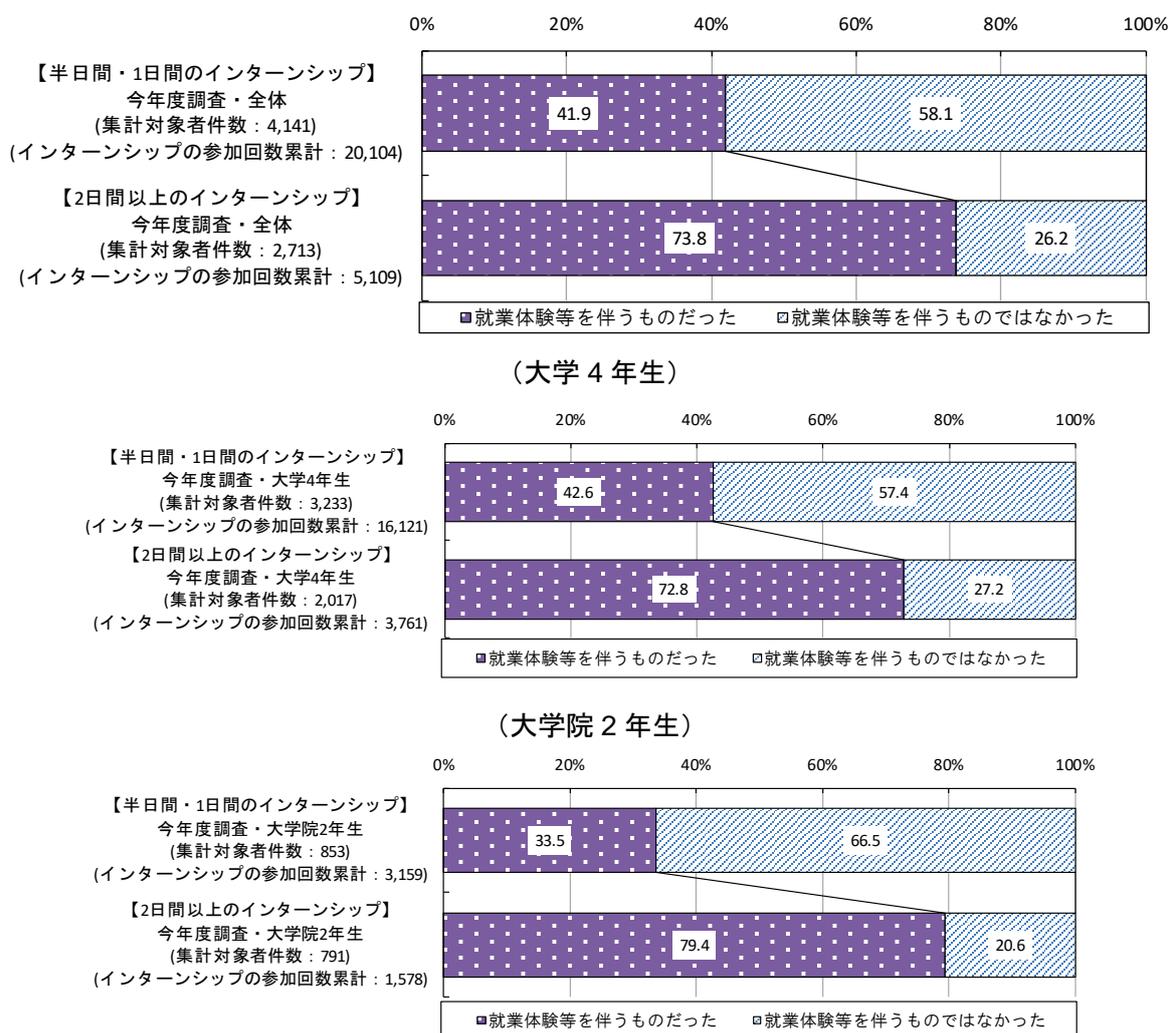


⑤参加したインターンシップの就業体験等との関係性

参加したインターンシップのなかで、就業体験等⁵⁸を伴っていたかどうかを集計すると⁵⁹、「半日間・1日間のインターンシップ」に関して、就業体験を伴うものだった割合は約4割であり、「2日間以上のインターンシップ」に関して、その割合は約7割となっている。

2019年度調査と比較すると、「半日間・1日間のインターンシップ」「2日間以上のインターンシップ」いずれについても、「就業体験等を伴うものだった」の回答割合はほぼ同様となっている。

図表 3-9-8 参加したインターンシップの就業体験等との関係性
(参加したインターンシップの参加回数累計による集計)
(大学4年生・大学院2年生)



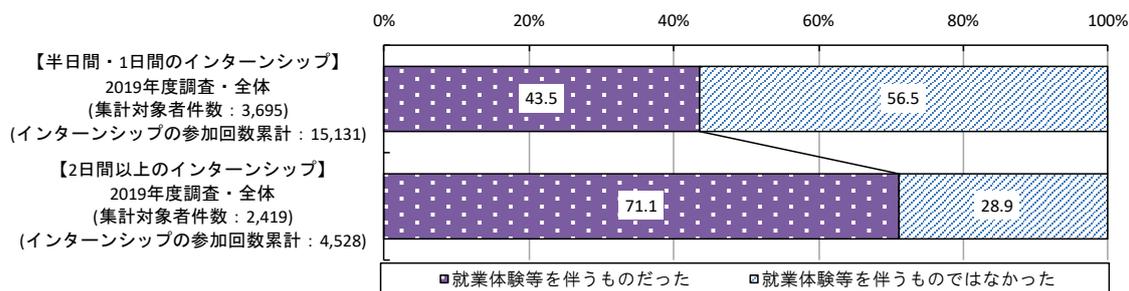
⁵⁸ 就業体験等とは、職場での業務体験や課題解決のワークショップ等を経験するもので、企業の業務内容の説明や職場見学のみものは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。

⁵⁹ 2018年度調査以前は当該設問について調査を実施していない。2017年度調査・2018年度調査については「1日間のインターンシップ」に関して、それが就業体験等を伴うものであったかを調査しているが、2019年度調査・今年度調査とは異なる方法で設問の設定を行っていることから、直接的な比較は行わなかった。

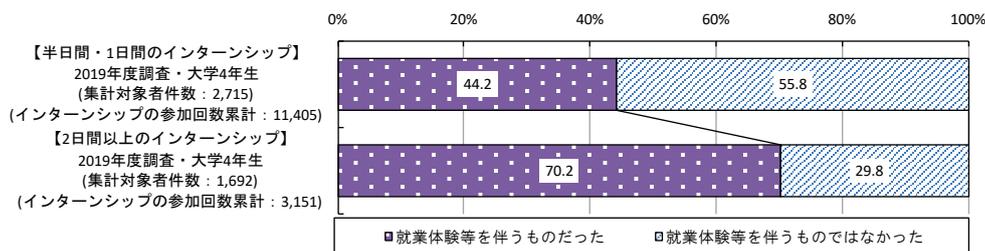
図表 3-9-9 2019 年度調査、参加したインターンシップの就業体験等との関係性

(参加したインターンシップへの参加回数累計による集計)

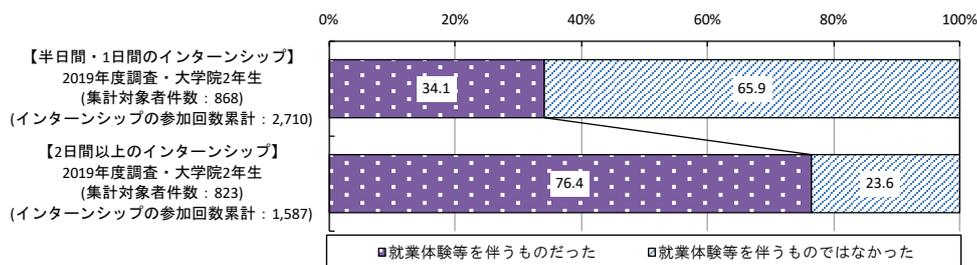
(大学 4 年生・大学院 2 年生)



(大学 4 年生)



(大学院 2 年生)

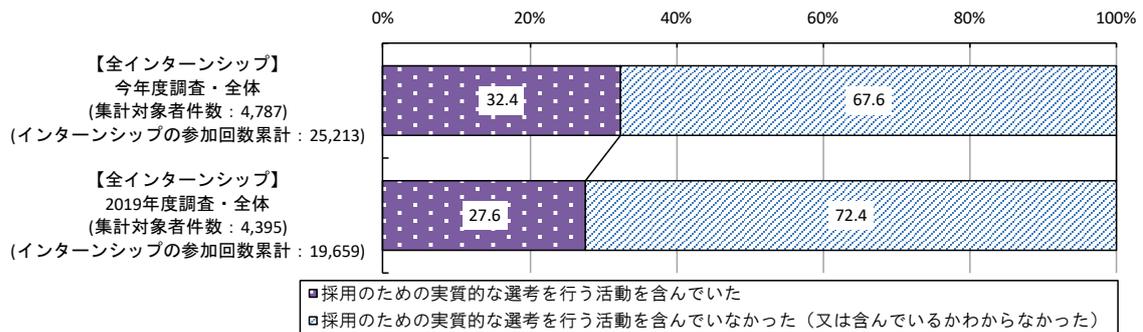


⑥インターンシップにおける実質的な選考実施の有無

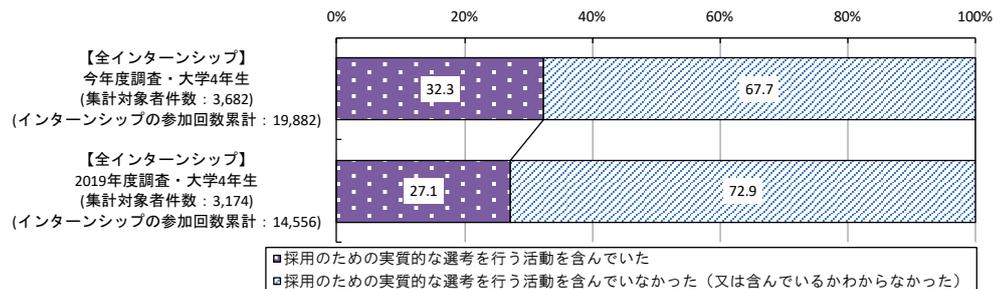
参加したインターンシップのなかで、採用のための実質的な選考を行う活動⁶⁰を含んでいたかどうかを集計すると約3割が実質的な選考を行う活動を含むものであった。

2019年度調査と比較すると、含んでいたとする回答の割合が若干高くなっている⁶¹。

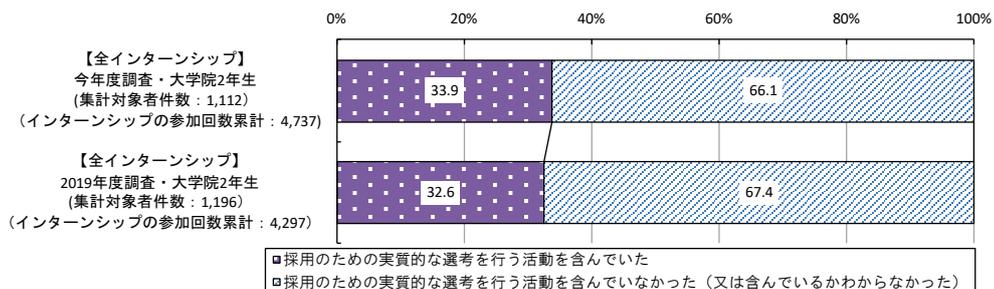
図表 3-9-10 インターンシップにおける実質的な選考実施の有無
(参加したインターンシップの回数累計による集計)
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



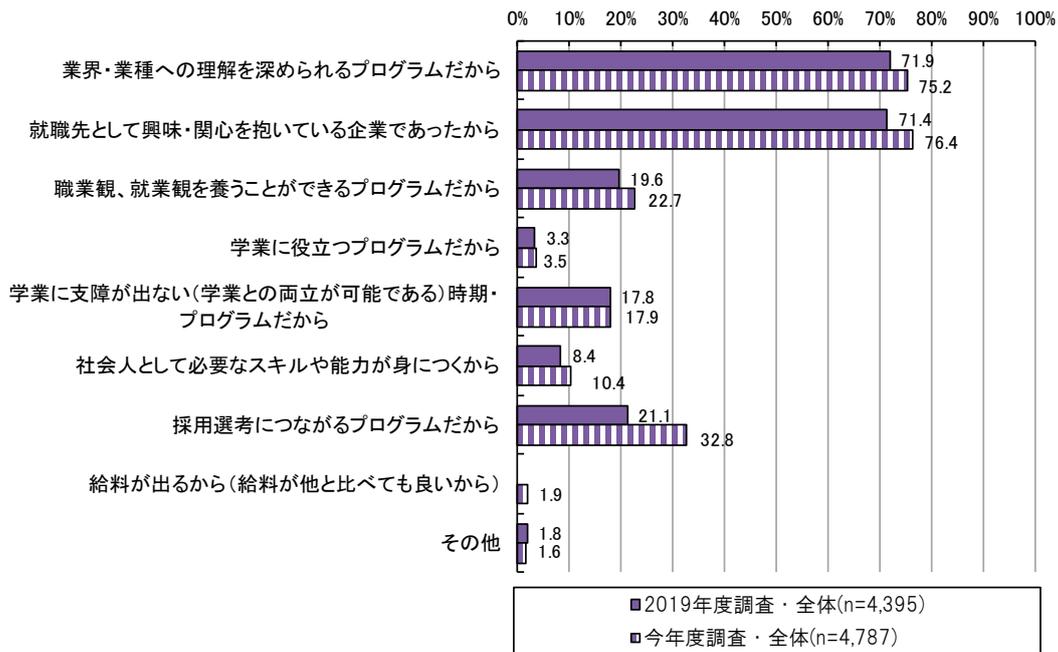
⁶⁰ 「採用のための実質的な選考を行う活動」とは、インターンシップの参加が採用面接を受けるための必須条件になっていた、インターンシップの結果が内々定の獲得に影響したりすることとして考えていただくよう、回答者に案内した上で調査を行った。また、終了後にインターンシップ参加者だけの説明会に呼ばれたという場合等も含んでいたようにした。

⁶¹ 2018年度調査以前は当該設問について調査を実施していない。

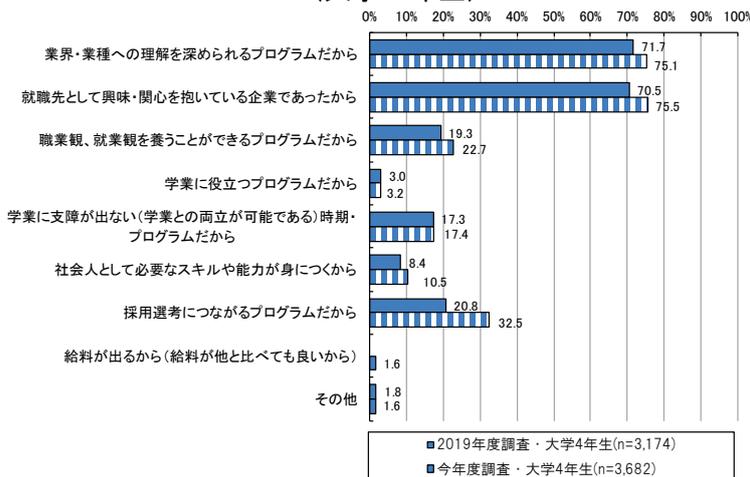
⑦インターンシップ先を選択した理由

どのような基準でインターンシップ先を選択したかについて、「業界・業種への理解を深められるプログラムだから」「就職先として興味・関心を抱いている企業であったから」の回答割合がそれぞれ約8割となっており、2019年度調査と比較して高くなっている⁶²。なお、「採用選考につながるプログラムだから」の回答割合も約3割と比較的高く、2019年度調査と比較して高くなっている。

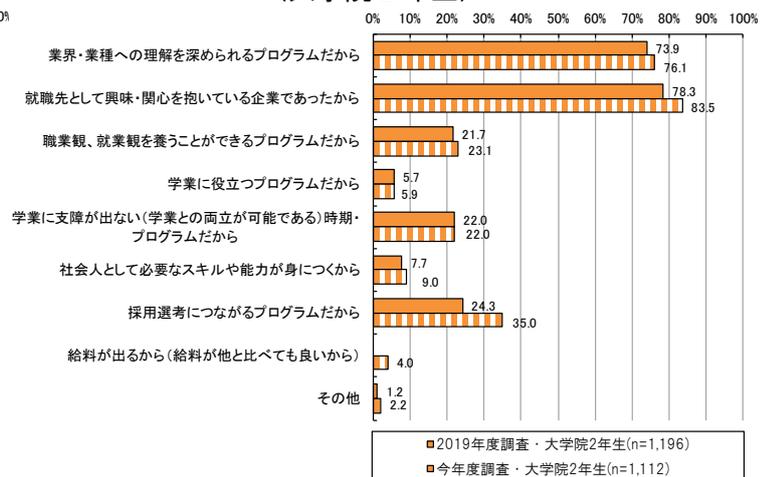
図表 3-9-11 インターンシップ先を選択した理由（複数回答）
（大学4年生・大学院2年生）



(大学4年生)



(大学院2年生)



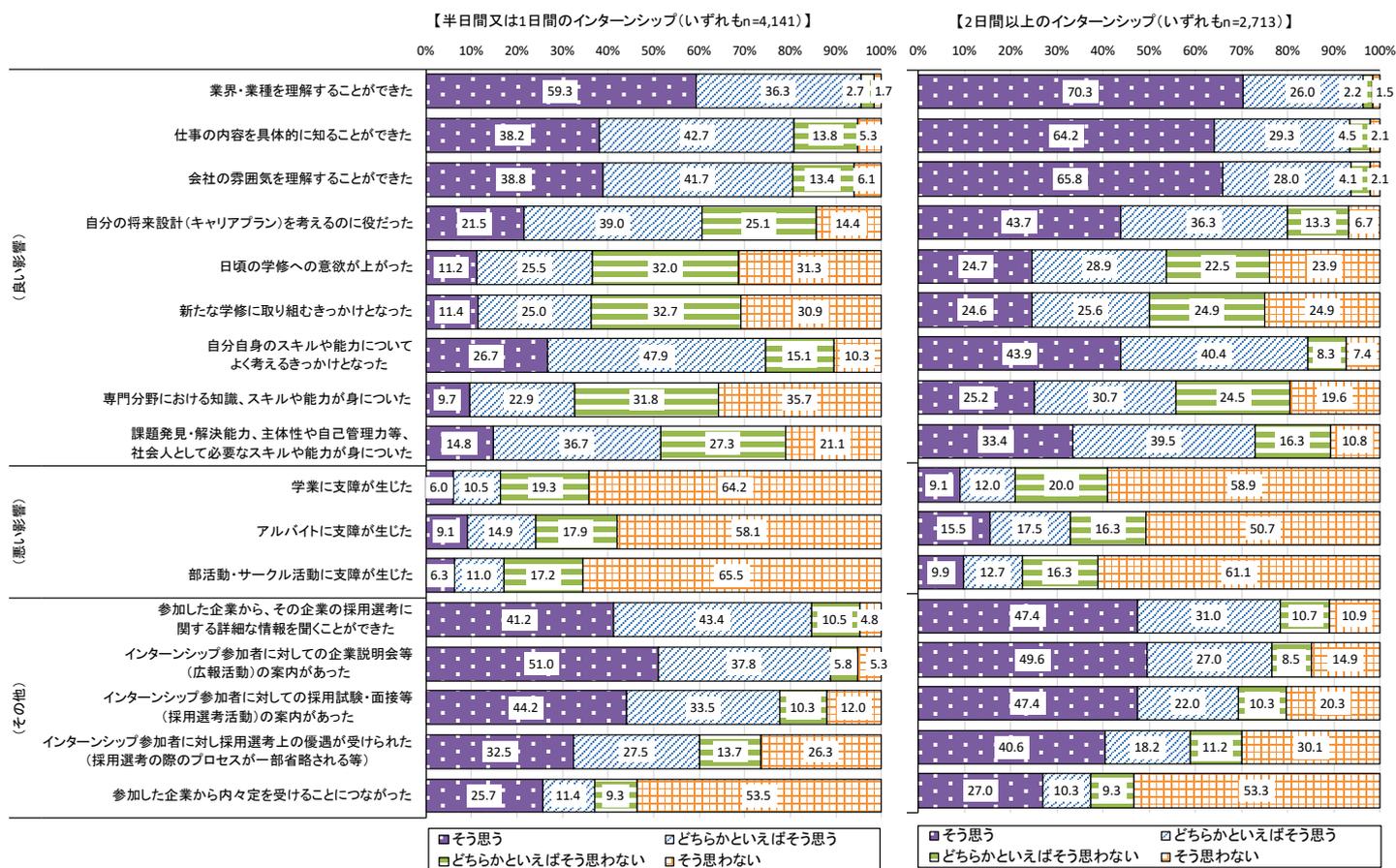
⁶² 2018年度調査以前は当該設問について調査を実施していない。また、「給料が出るから(給料が他と比べても良いから)」の調査項目は今年度調査で新たに設けた項目である。

⑧インターンシップの効果についての認識

インターンシップに参加してどのような効果があったと感じたか⁶³について、参加したインターンシップの日数別に集計すると⁶⁴、「半日又は1日間のインターンシップ」「2日間以上のインターンシップ」ともに、「業界・業種を理解することができた」について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が9割以上と高くなっている。このほか、「仕事の内容を具体的に知ることができた」など、「良い影響」と考えられる点について、「半日間又は1日間のインターンシップ」に比べ「2日間以上のインターンシップ」の方が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の回答割合が高くなっている。

2019年度調査と比較すると、「半日又は1日間のインターンシップ」「2日間以上のインターンシップ」ともに、「参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた」などの「その他」の影響について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が高くなっている。

図表 3-9-12 インターンシップに参加して感じた効果
(大学4年生・大学院2年生)



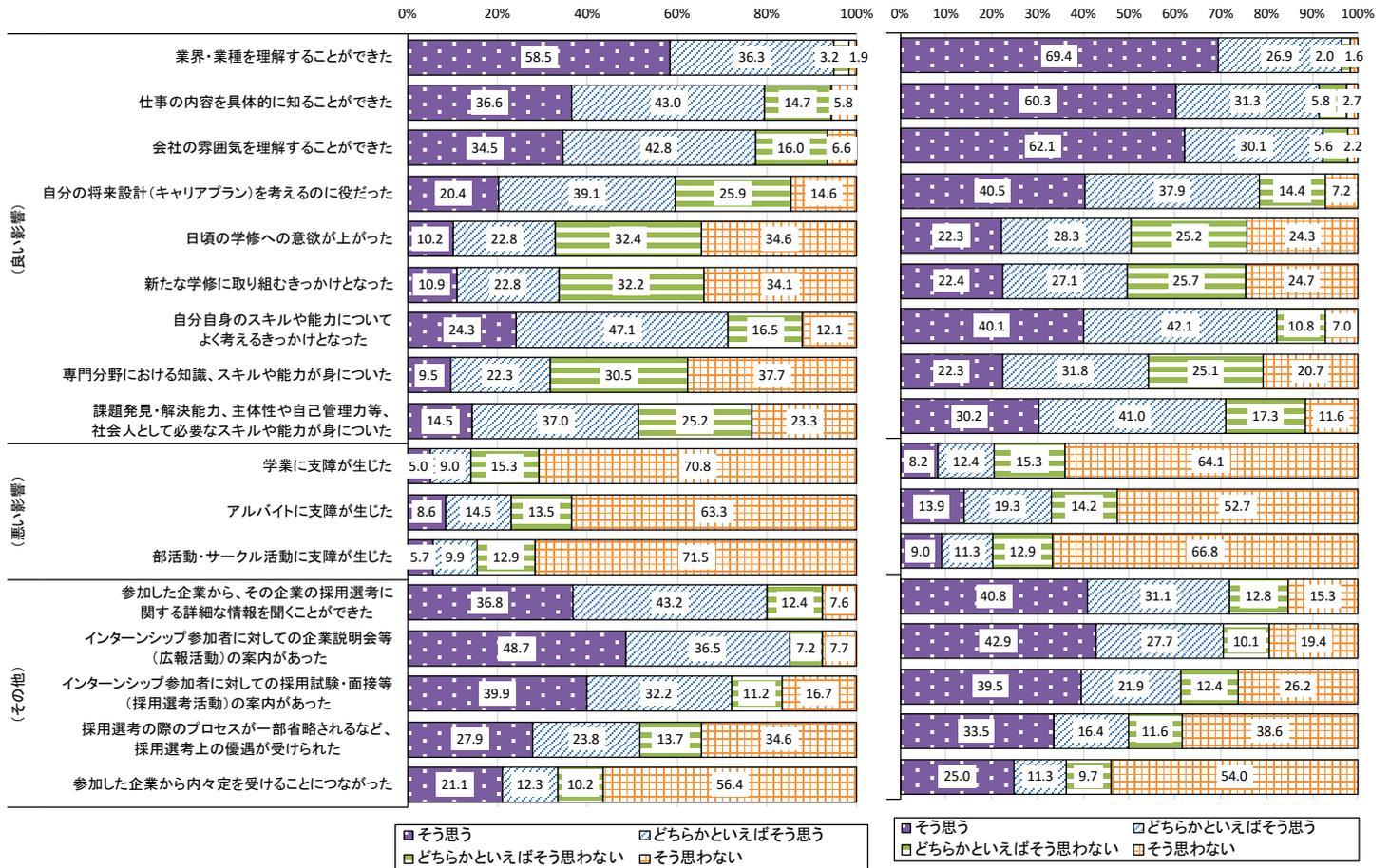
⁶³ 2015年度調査～2017年度調査では当該設問について調査を実施していない。2018年度調査では同内容の設問を設定しているが、マルチアンサー形式での項目としていることから、今年度調査との比較は行っていない。

⁶⁴ 「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、「インターンシップに1回のみ、半日間又は1日間参加した」、「インターンシップに複数回参加していずれも半日間又は1日間であった」、「インターンシップに複数回参加して半日間又は1日間のインターンシップに参加したことがある」のいずれかに該当する者である。「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、「インターンシップに1回のみ、2日間以上参加した」、「インターンシップに複数回参加していずれも2日間以上であった」、「インターンシップに複数回参加して2日間以上のインターンシップに参加したことがある」のいずれかに該当する者である。インターンシップに複数回参加して半日間又は1日間のものと2日間以上のもののいずれにも参加したことがある場合は、参加したことがあるインターンシップについて「半日間又は1日間であったもの」と「2日間以上であったもの」のそれぞれについて回答いただくように設問を設定した。

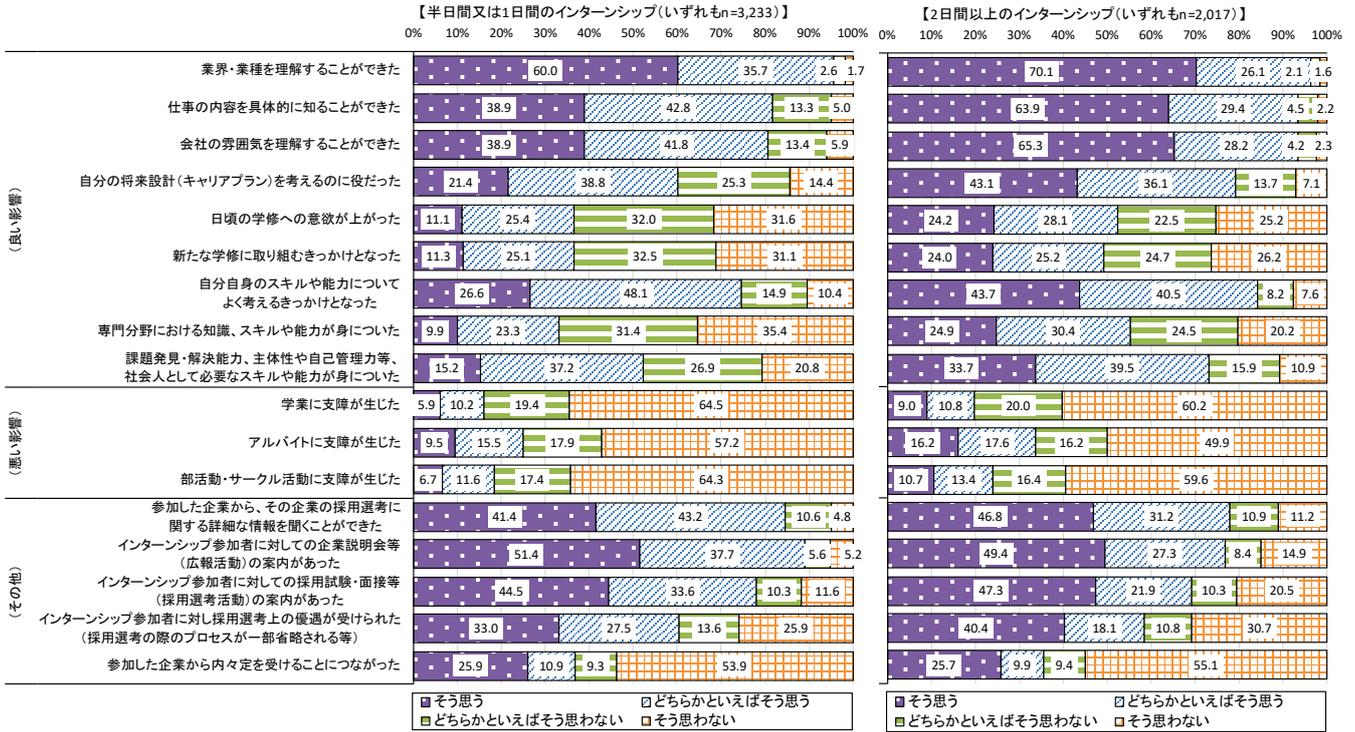
図表 3-9-13 2019 年度調査、インターンシップに参加して感じた効果
(大学4年生・大学院2年生)

【半日間又は1日間のインターンシップ(いずれもn=3,695)】

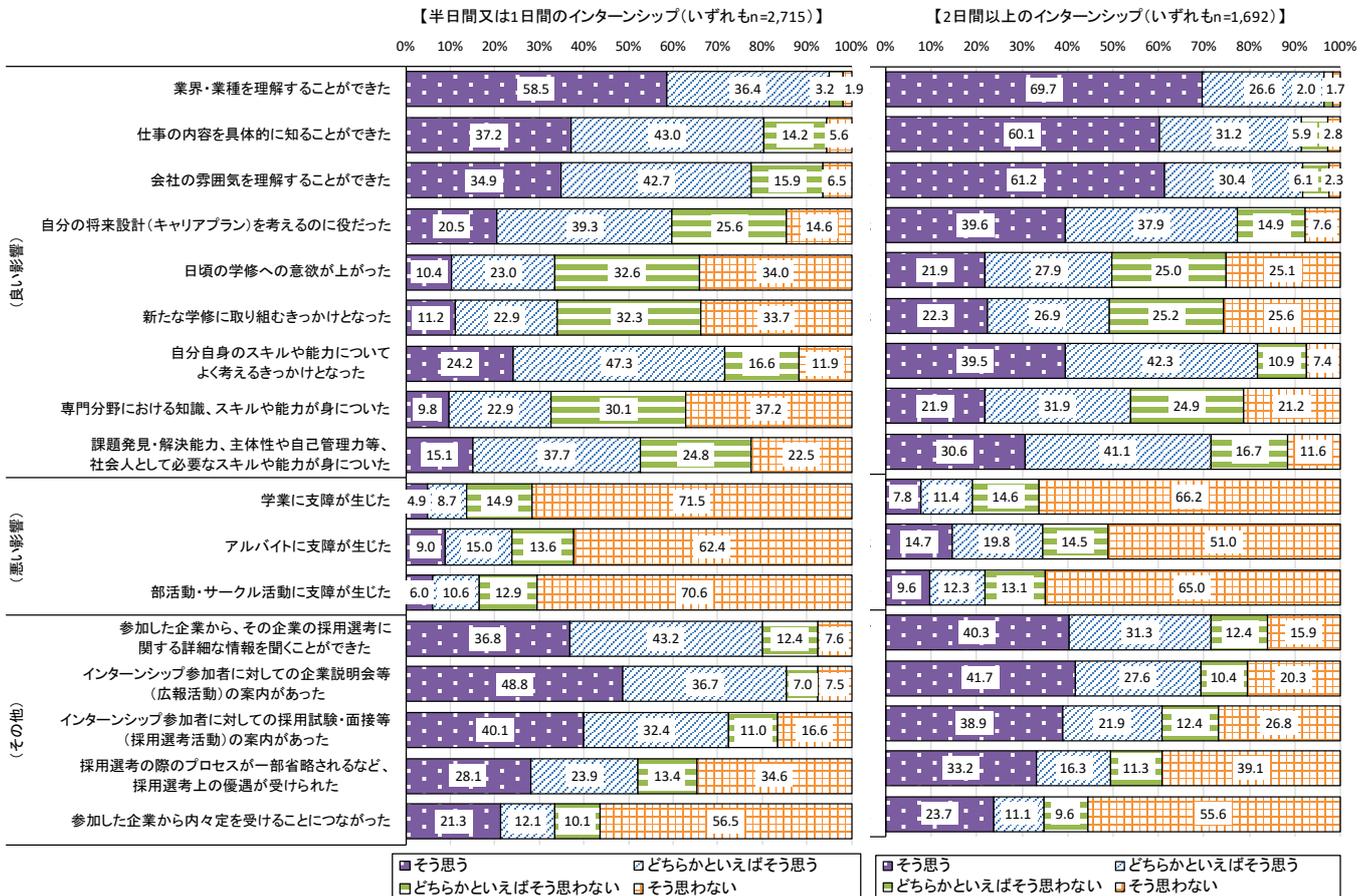
【2日間以上のインターンシップ(いずれもn=2,419)】



図表 3-9-14 インターンシップに参加して感じた効果
(大学4年生)

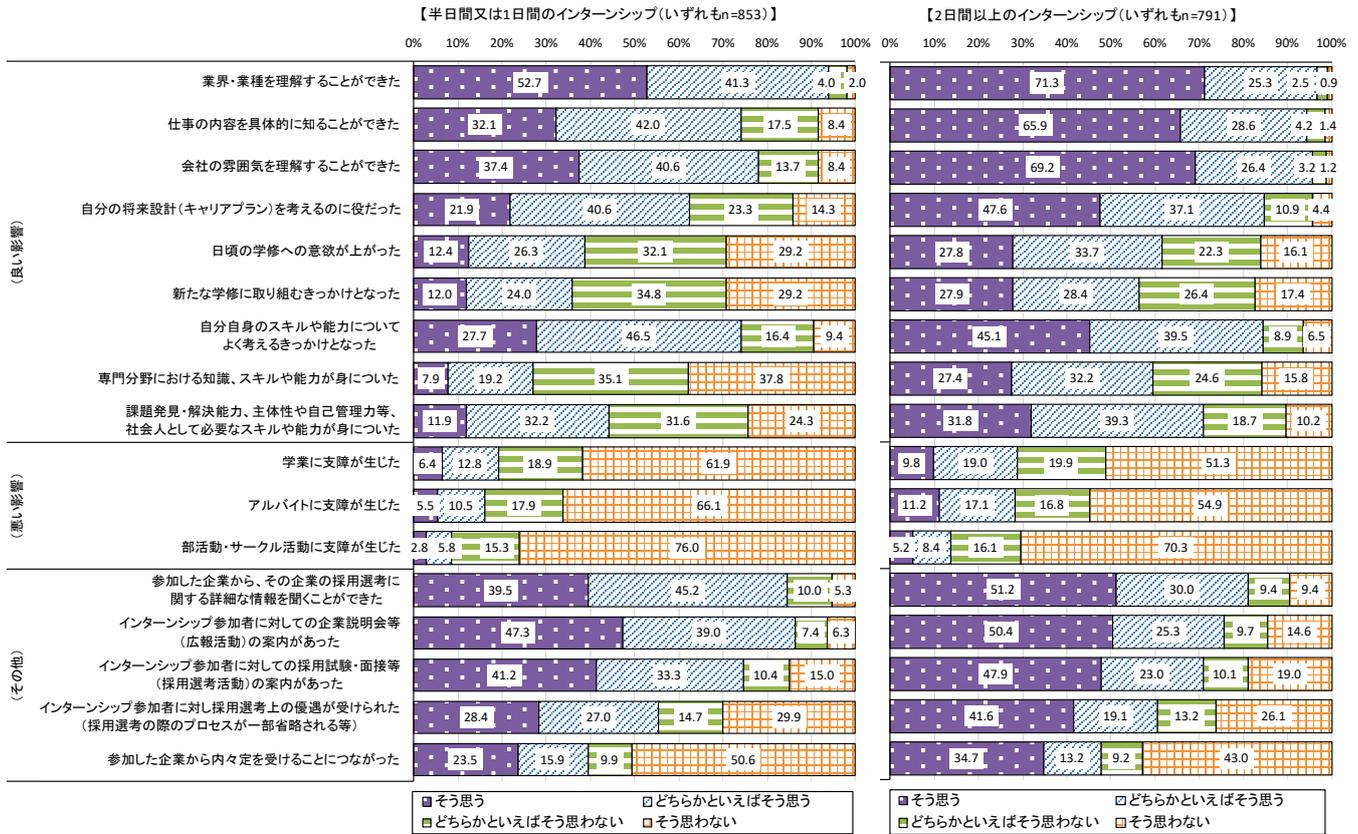


図表 3-9-15 2019年度、インターンシップに参加して感じた効果
(大学4年生)



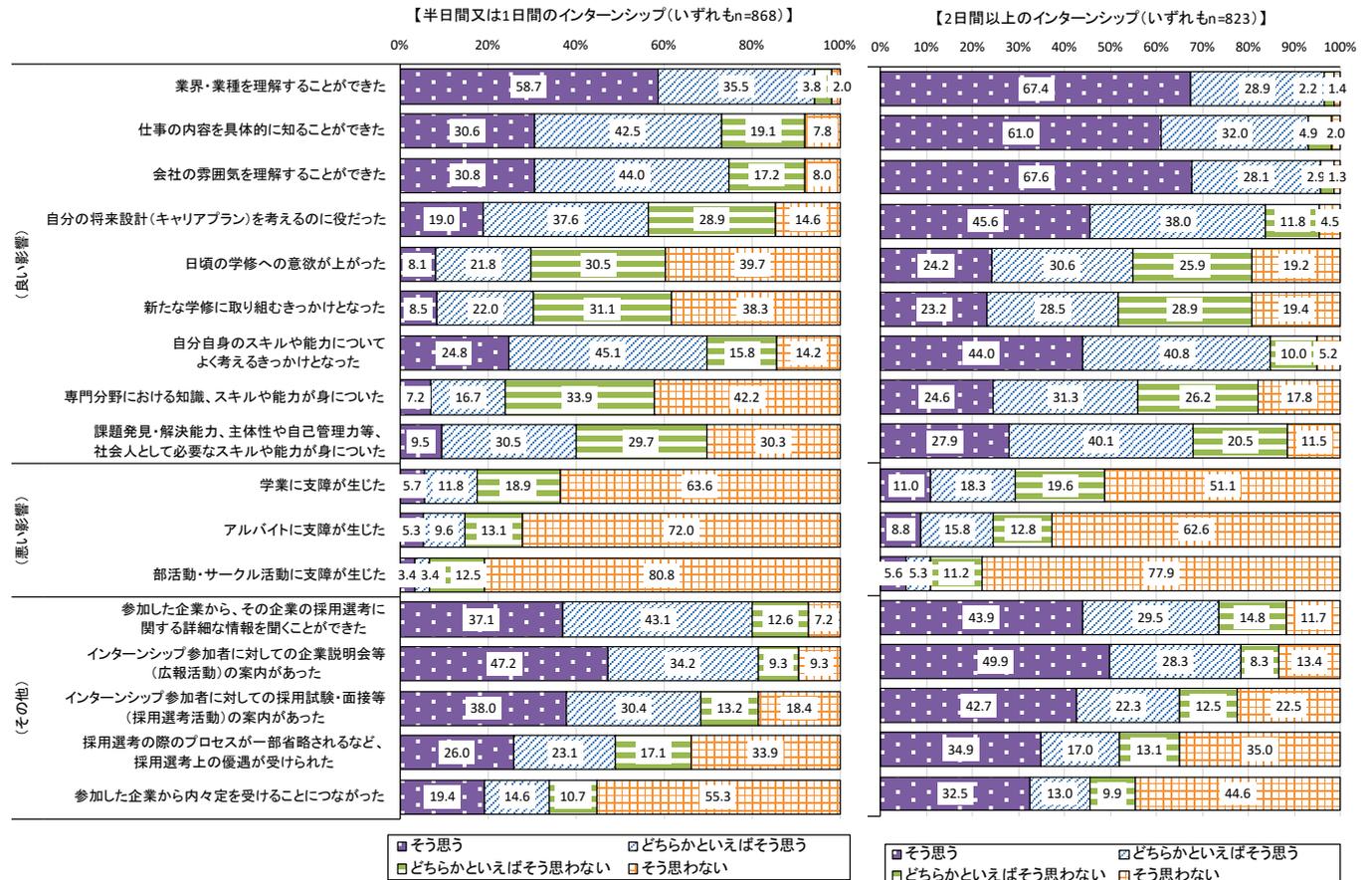
図表 3-9-16 インターンシップに参加して感じた効果

(大学院2年生)



図表 3-9-17 2019年度調査、インターンシップに参加して感じた効果

(大学院2年生)

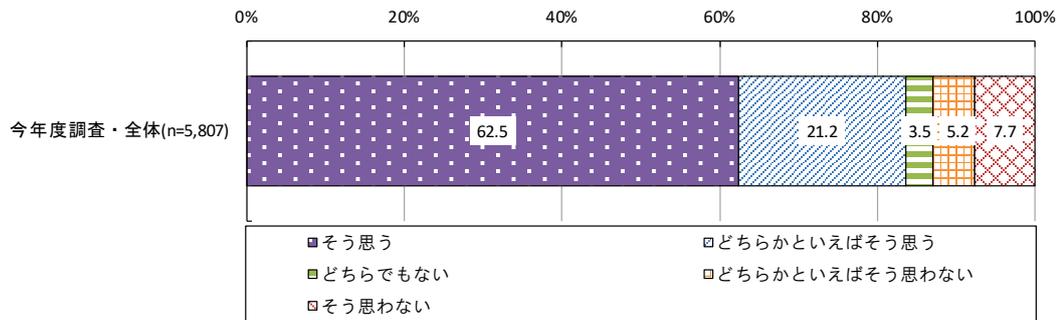


(10) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響

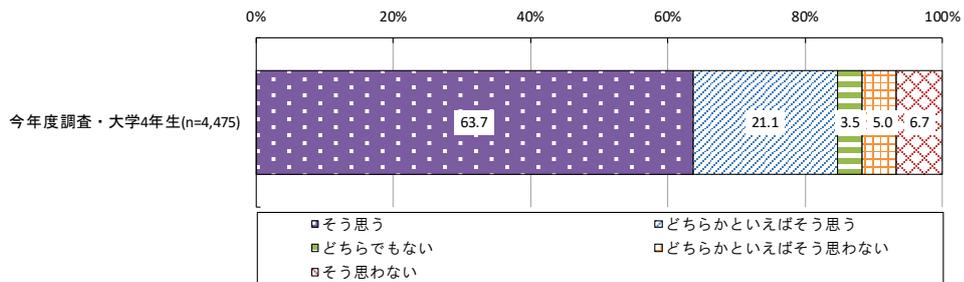
①就職活動全般に対する新型コロナウイルス感染症の影響

就職活動全般について、新型コロナウイルス感染症によって影響を受けたと思うかについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合は約8割となっている。

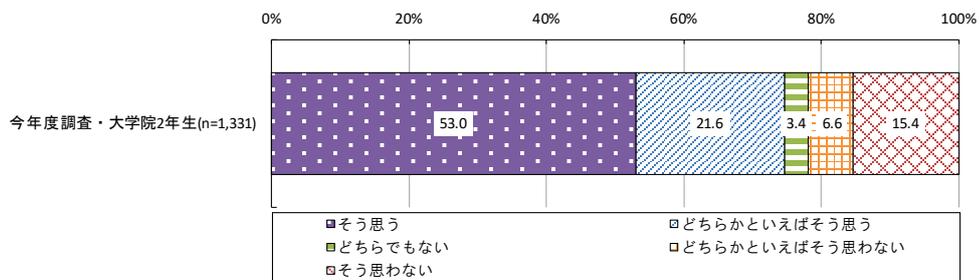
図表 3-10-1 就職活動全般に対する新型コロナウイルス感染症の影響
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



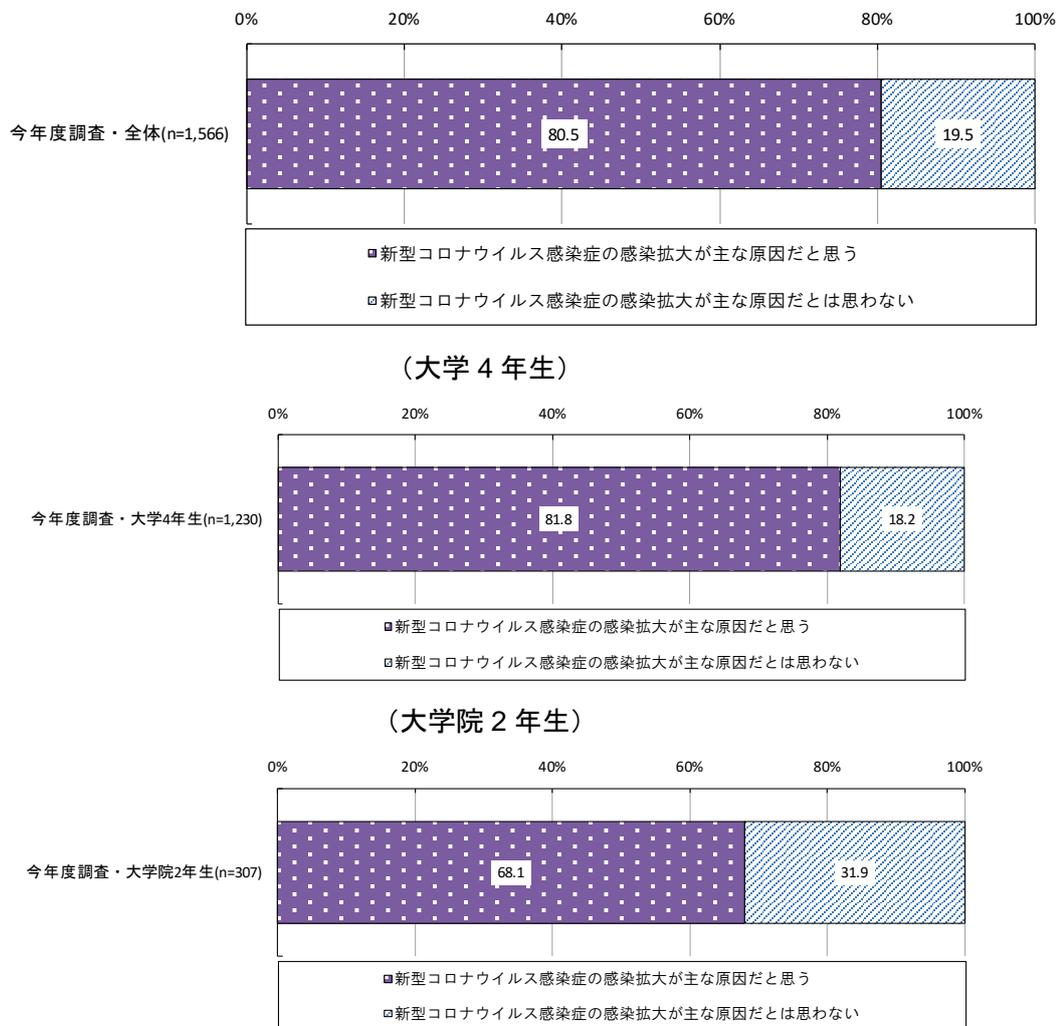
(大学院2年生)



②学生が就職活動の予定をたてる際の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響

どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてるのが難しかったことについて、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大が主な原因だと思う」と回答した割合は、約8割となっている⁶⁵。

図表 3-10-2 就職活動の予定をたてるのが難しかった原因
(大学4年生・大学院2年生)



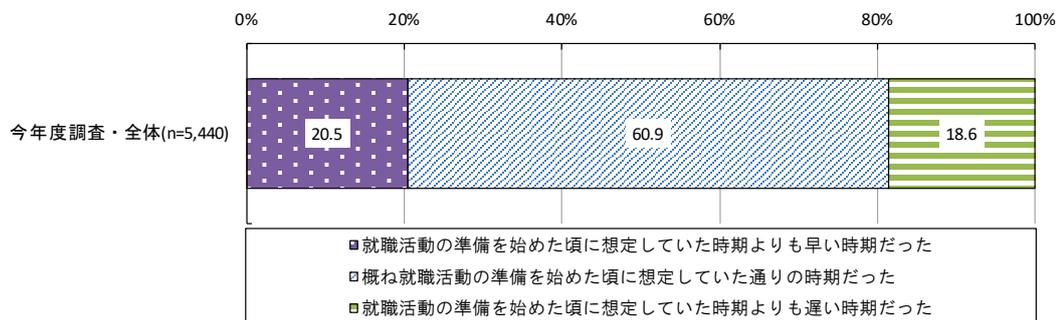
⁶⁵ 就職・採用活動時期に関し、昨年度と同様の時期に設定されたことについて、「どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてやすく準備・行動ができた」に、「どちらかといえばそう思わない」、または「そう思わない」と回答した者のみを集計対象とした。

③企業説明会やセミナー等への参加時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況

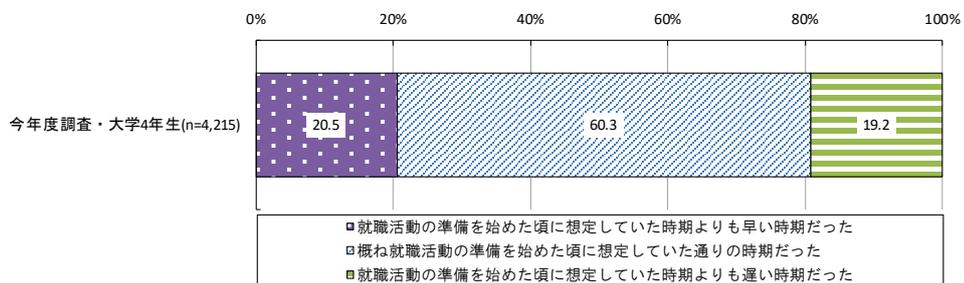
企業説明会やセミナー等への参加時期が就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期だったかについて、「概ね就職活動の準備を始めた頃に想定していた通りの時期だった」との回答が約 6 割となっている⁶⁶。なお、「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」との回答は約 2 割となっている。

「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」と回答した者にその原因について尋ねたところ、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大が主な原因だと思う」との回答が約 7 割となっている。

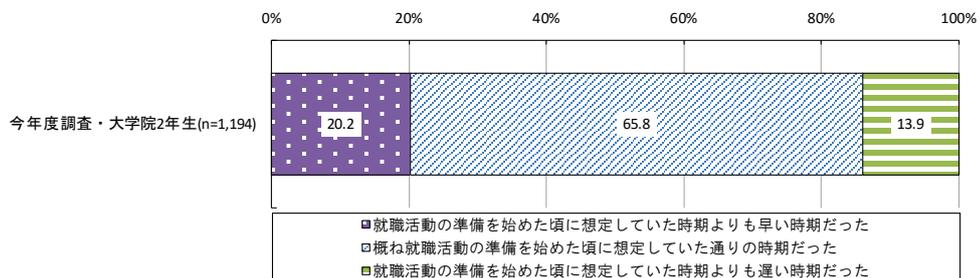
図表 3-10-3 企業説明会やセミナー等への参加時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)

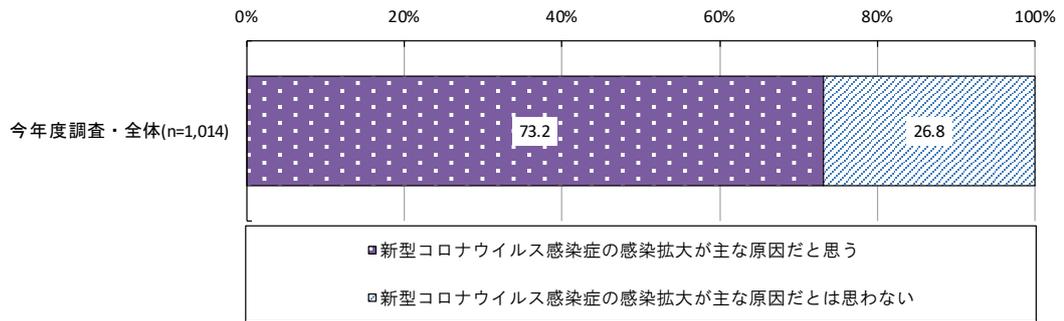


(大学院2年生)

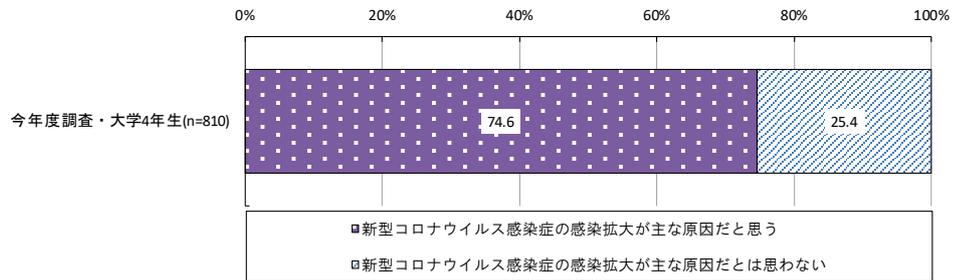


⁶⁶ 企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

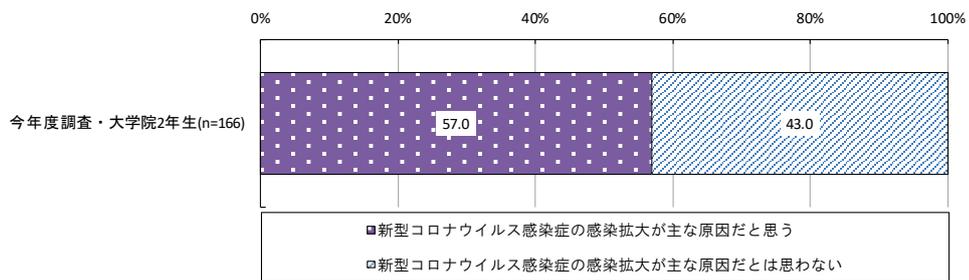
図表 3-10-4 企業説明会やセミナー等への参加が就職活動初期の想定より遅い時期であった原因
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)

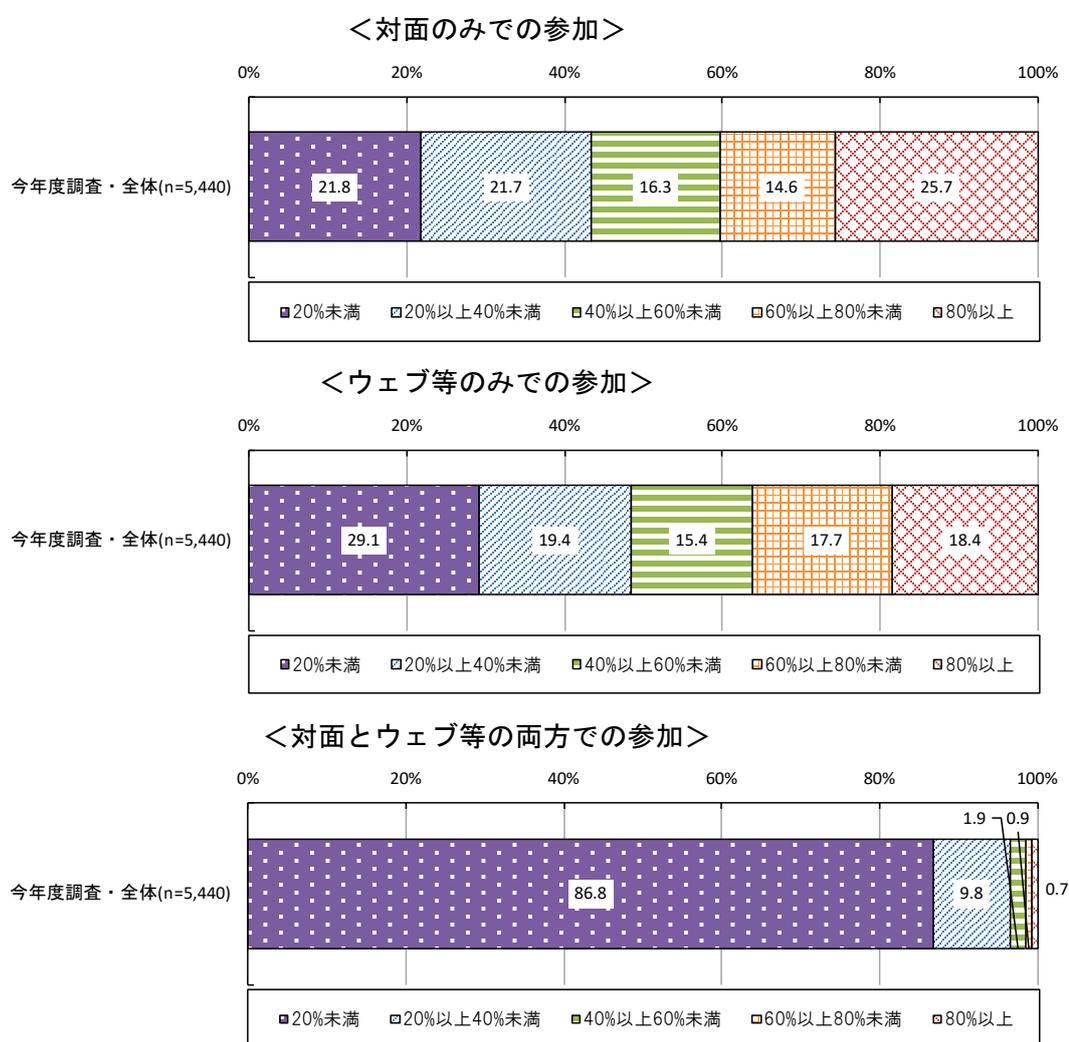


④企業説明会やセミナー等への参加数に対する方法別参加数の割合

企業説明会やセミナー等に参加した企業数の合計に対して、「対面のみでの参加」「ウェブ等のみでの参加」「対面とウェブ等の両方での参加」であった企業数の割合を集計した。参加方法別に回答をみると、集計対象者の約3割が、参加した企業説明会やセミナー等のうち「対面のみでの参加」が「80%以上」となっていた。また、集計対象者の約3割が「ウェブ等のみでの参加」が「20%未満」であり、約9割が「対面とウェブ等の両方での参加」が「20%未満」と回答している⁶⁷。

また、企業説明会やセミナー等について参加した方法別のすべての企業数を累計⁶⁸し、参加方法別の件数が占める割合を集計したところ、「ウェブ等のみでの参加」が約5割と最も多く、次いで「対面のみでの実施」が多くなっている。

図表 3-10-5 企業説明会やセミナー等への参加方法の状況
(大学4年生・大学院2年生)

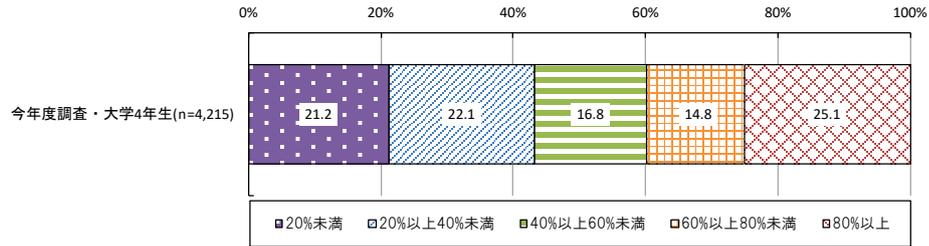


⁶⁷ 企業説明会やセミナー等について、「対面のみでの参加」「ウェブ等のみでの参加」「対面とウェブ等の両方での参加」であったと回答した企業数それぞれを、「参加した合計の企業数」で除した割合について集計している。

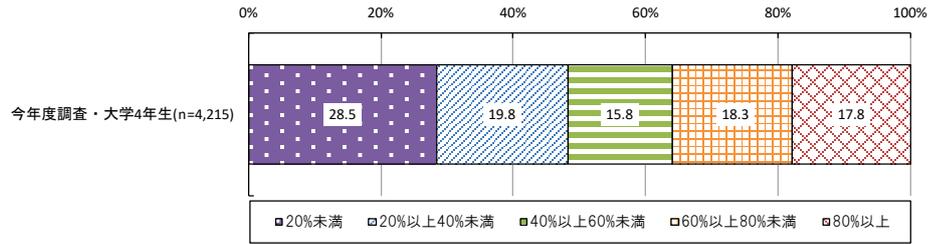
⁶⁸ 今年度調査においては、合計で何社の企業説明会やセミナー等に参加したかを尋ねる設問と、対面での参加、ウェブ等での参加の方法別に尋ねる設問を設けているが、前者の「参加した合計の企業数」と後者の「方法別で尋ねた企業数」の合計は必ずしも一致せずとも回答が可能ないように設定したことから、前者ではなく後者の合計を用いて累計の値とした。

(大学4年生)

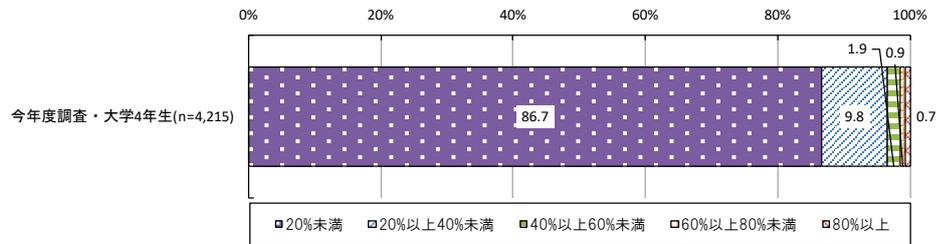
<対面のみでの参加>



<ウェブ等のみでの参加>

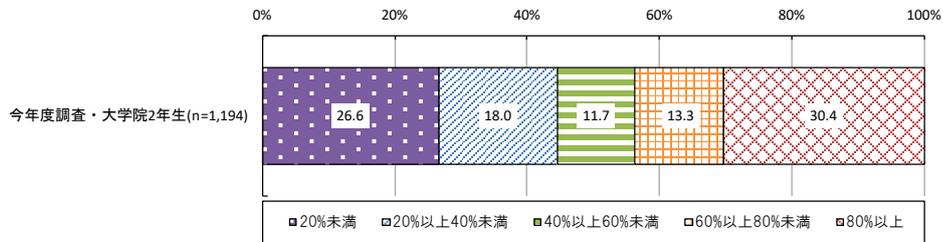


<対面とウェブ等の両方での参加>

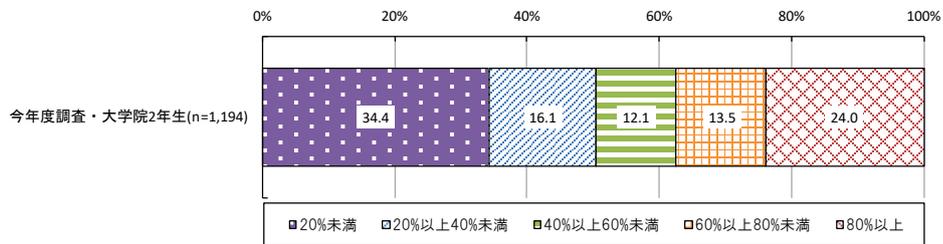


(大学院2年生)

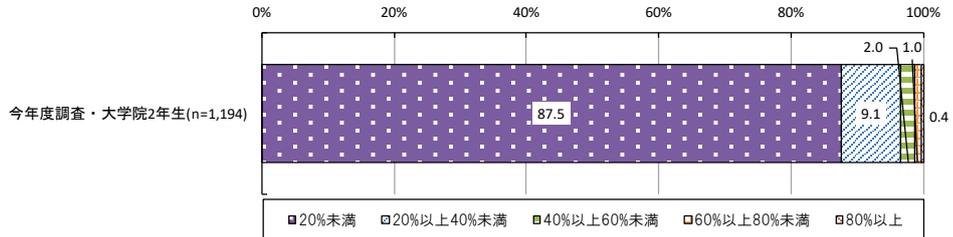
<対面のみでの参加>



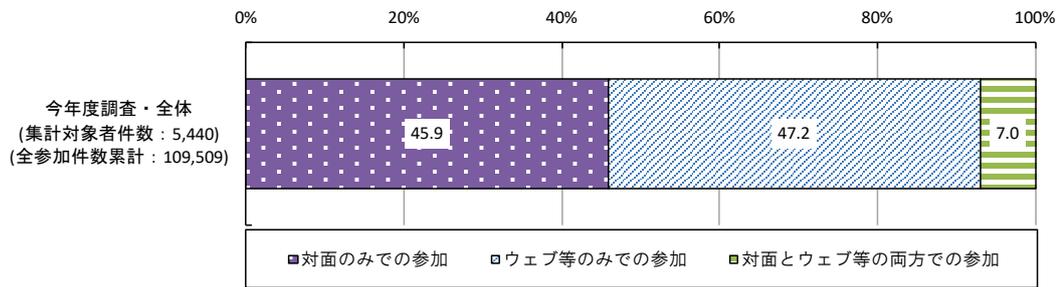
<ウェブ等のみでの参加>



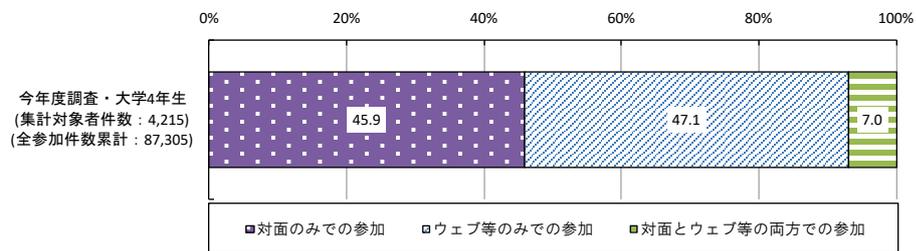
<対面とウェブ等の両方での参加>



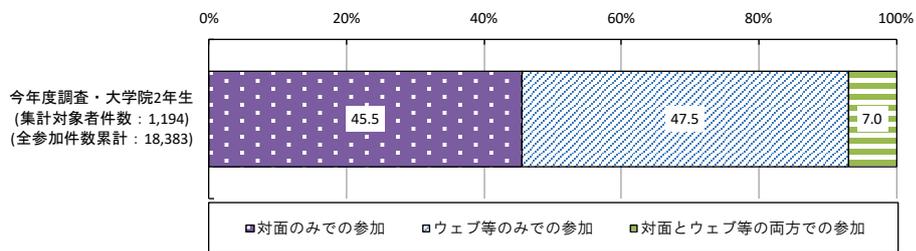
図表 3-10-6 参加した企業説明会やセミナー等の参加方法との関係
 (参加した企業説明会やセミナー等の企業数累計による集計)
 (大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)

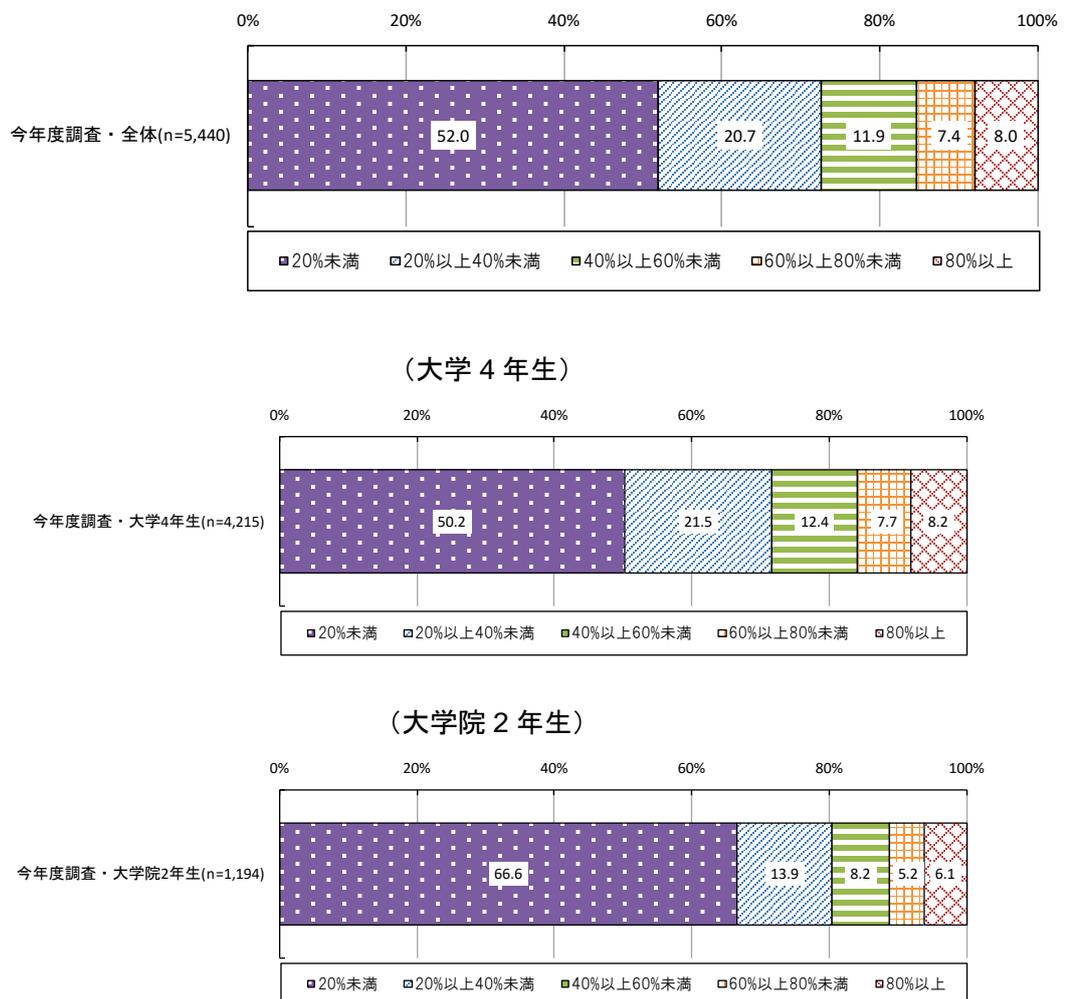


⑤新型コロナウイルス感染症による企業説明会やセミナー等の後ろ倒し・中止の状況

参加をした企業説明会やセミナー等に対する、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、当初の予定より開催時期が後ろ倒しに変更されたものの割合について集計したところ、集計対象の約2割が、企業説明会やセミナー等に参加した企業の60%以上が後ろ倒しに変更されたと回答している⁶⁹。

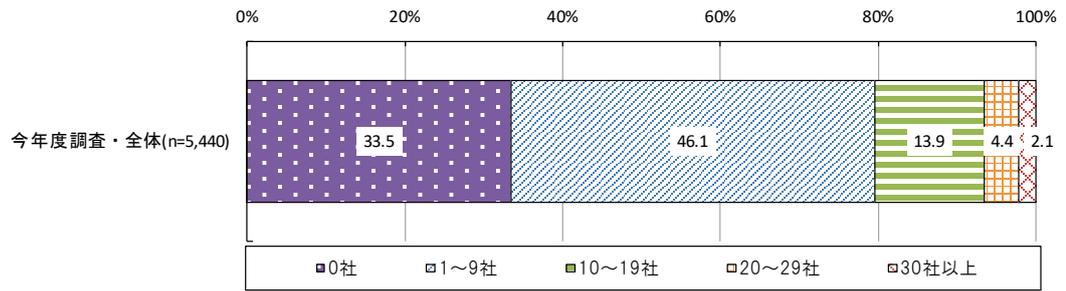
また参加を予定していた企業説明会やセミナー等で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、開催が中止になったものについて、「1~9社」であった者が約5割となっており、1社以上開催が中止になったと回答した者をみると約7割となっている。

図表 3-10-7 企業説明会やセミナー等の開催時期が後ろ倒しに変更された企業数の割合
(大学4年生・大学院2年生)

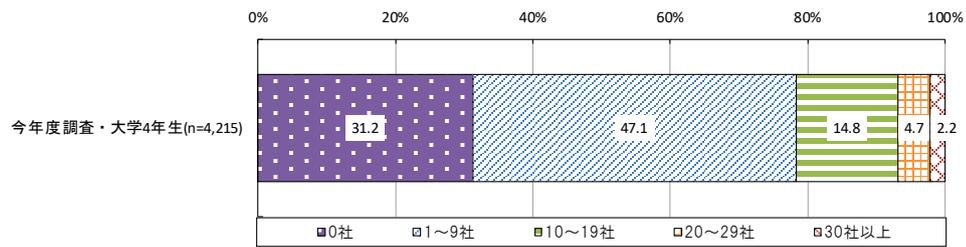


⁶⁹ 企業説明会やセミナー等について、「開催時期が後ろ倒しに変更された企業説明会やセミナー等」の企業数を、参加した企業数の合計で除した割合について集計している。

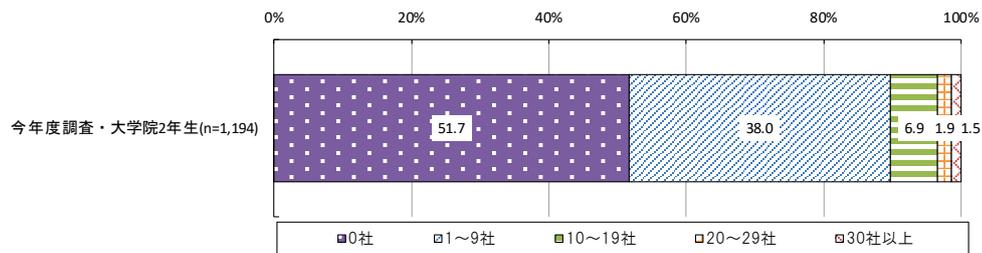
図表 3-10-8 参加を予定していたが開催が中止になった企業説明会やセミナー等の企業数
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



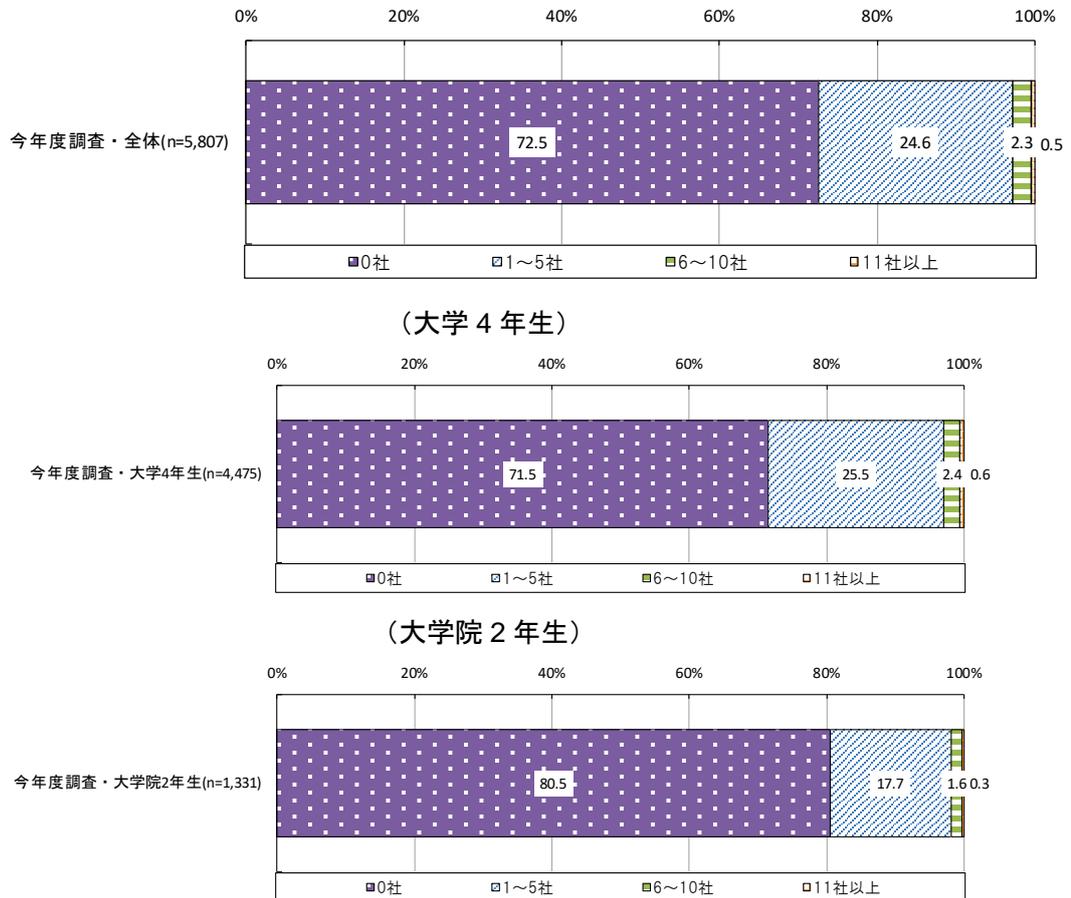
(大学院2年生)



⑥対面で実施された企業説明会やセミナー等における参加動向

参加を予定していた企業説明会やセミナー等で、対面で実施されることを理由として、自ら参加を取りやめたものについて、1社以上と回答した者が約3割となっている。

図表 3-10-9 対面で実施されることが理由で参加を取りやめた企業説明会やセミナー等の企業数
(大学4年生・大学院2年生)

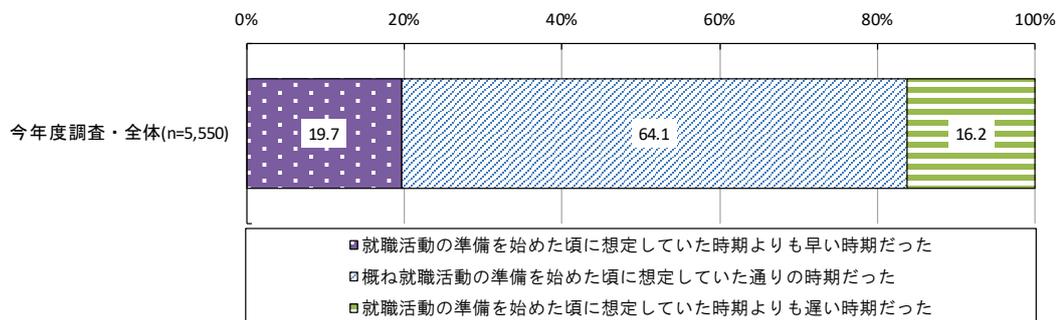


⑦ エントリーシートの提出時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況

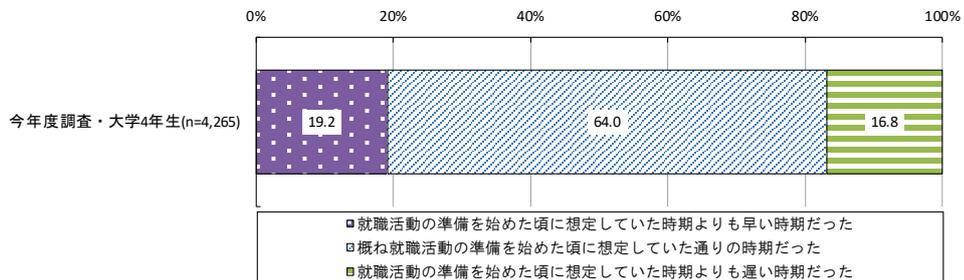
エントリーシートの提出時期が就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期だったかについて、「概ね就職活動の準備を始めた頃に想定していた通りの時期だった」との回答は約 6 割となっている⁷⁰。なお、「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」との回答は約 2 割となっている。

「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」と回答した者にその原因を尋ねたところ、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大が主な原因だと思ふ」との回答が約 7 割となっている。

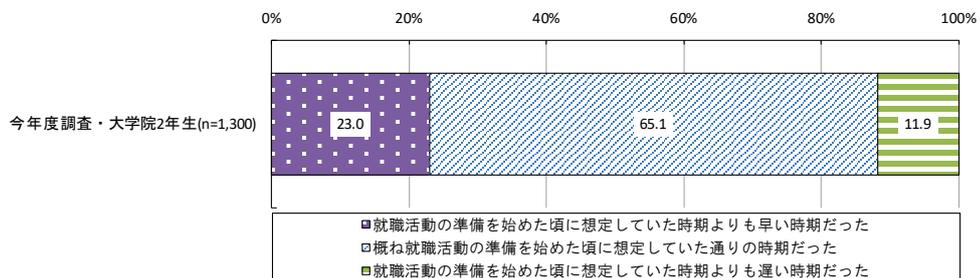
図表 3-10-10 エントリーシートの提出時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況
(大学 4 年生・大学院 2 年生)



(大学 4 年生)

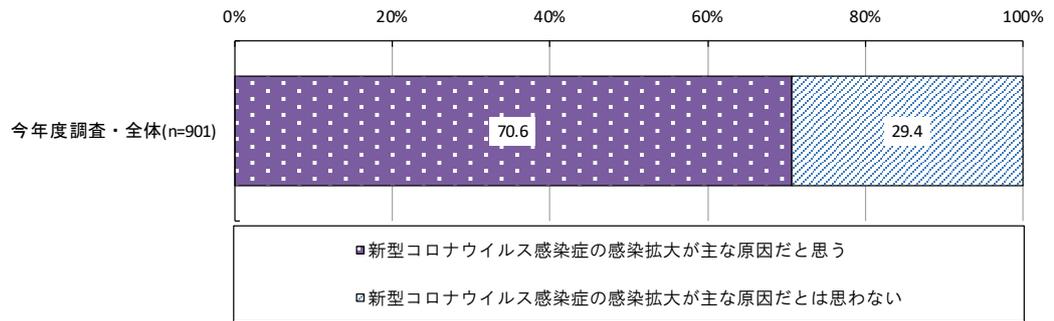


(大学院 2 年生)

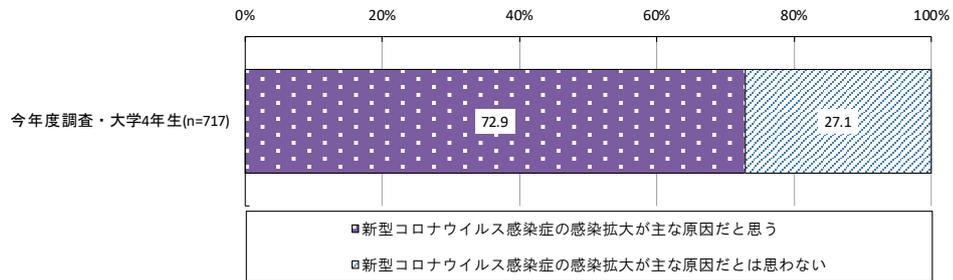


⁷⁰ エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

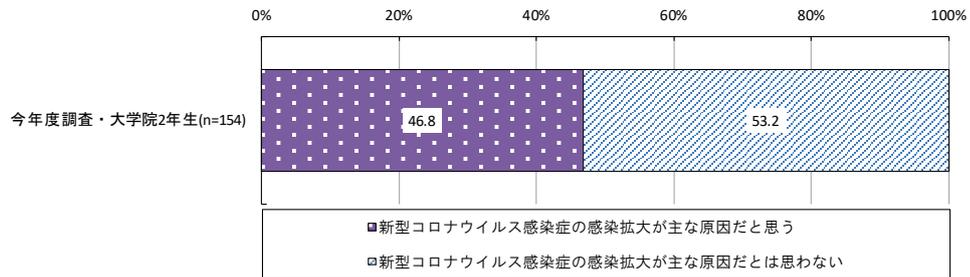
図表 3-10-11 エントリーシートの提出時期が就職活動初期の想定より遅い時期であった原因
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)

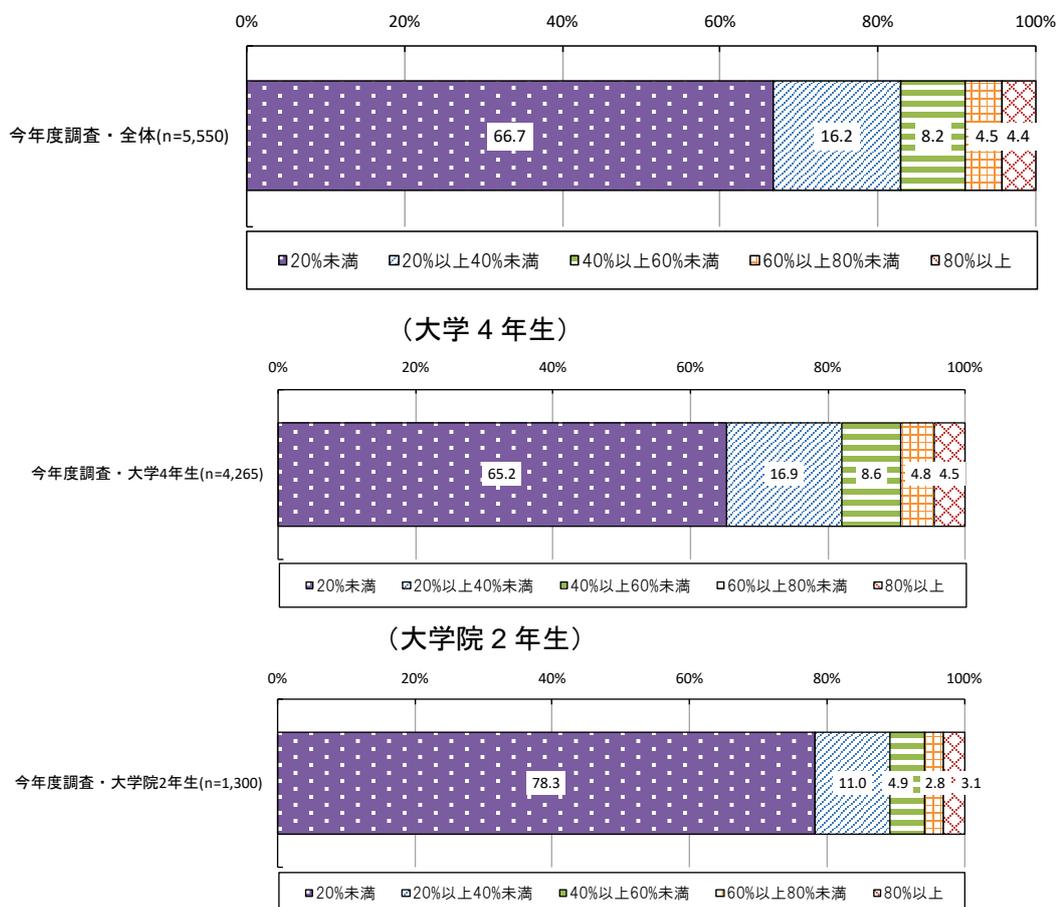


⑧新型コロナウイルス感染症によるエントリーシート提出受付の後ろ倒し・延長・中止の状況

エントリーシートを提出した企業数に対する、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、当初の予定よりエントリーシートの受付開始時期が後ろ倒しに変更された企業数・提出期限が延長された企業数の割合について集計したところ、集計対象の約1割が、エントリーシートを提出した企業の60%以上で受付開始時期が後ろ倒しになったと回答している⁷¹。エントリーシートの提出期限が延長された企業数の割合については、集計対象の約1割が、提出した企業の60%以上で延長されたと回答している⁷²。

また、エントリーシートの提出を予定していた企業で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、エントリーの受付が中止になったものについては、1社以上であった者が約2割となっている。

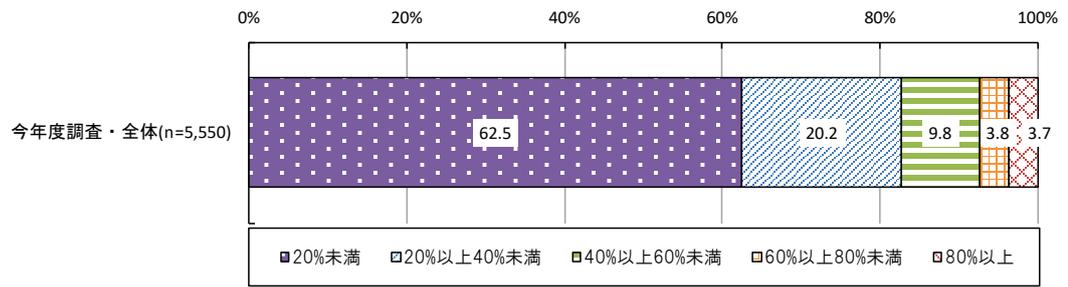
図表 3-10-12 エントリーシートの受付開始時期が後ろ倒しに変更された企業数の割合
(大学4年生・大学院2年生)



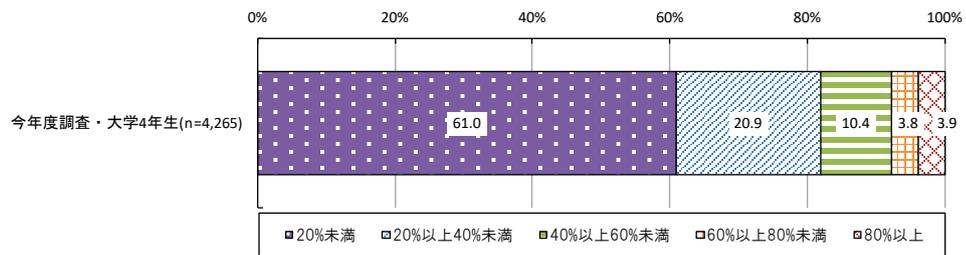
⁷¹ エントリーシートの受付開始時期が後ろ倒しに変更された企業数を、エントリーシートを提出した企業数で除した割合について集計している。

⁷² エントリーシートの提出期限が延長された企業数を、エントリーシートを提出した企業数で除した割合について集計している。

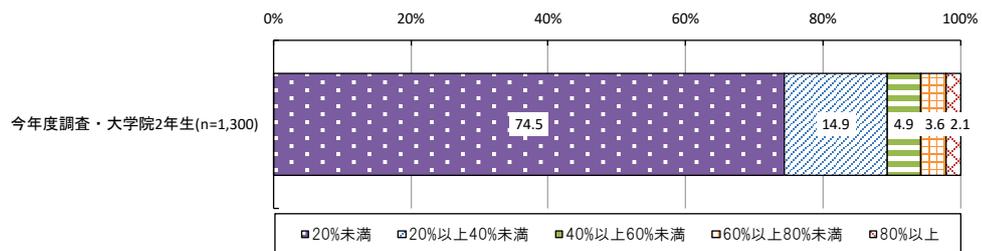
図表 3-10-13 エントリーシートの提出期限が延長された企業数の割合
(大学4年生・大学院2年生)



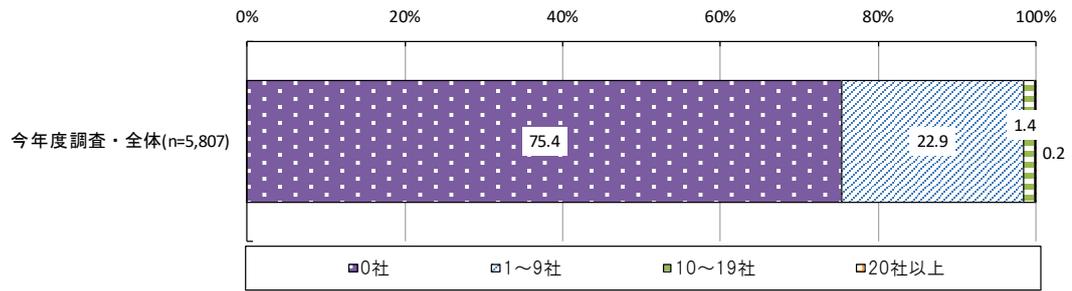
(大学4年生)



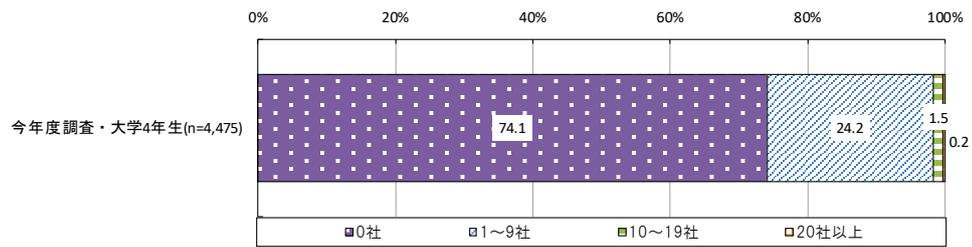
(大学院2年生)



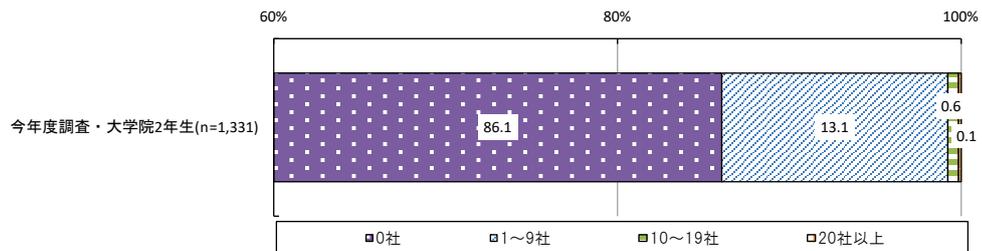
図表 3-10-14 エントリーシートの提出を予定していたがエントリーが中止になった企業数
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



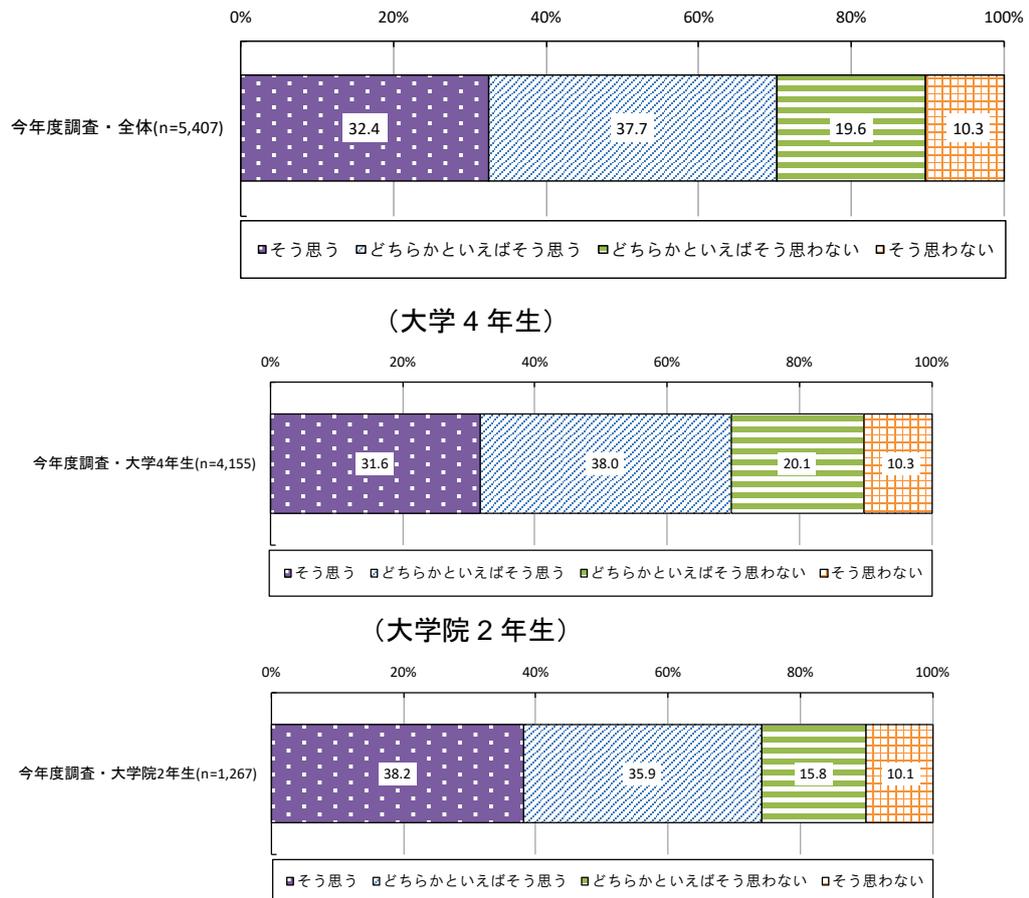
(大学院2年生)



⑨エントリーシートの提出にあたっての準備期間についての状況

エントリーシートの提出にあたっての準備時間が十分であったかについて、「わからない」と回答した者を除くと、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合は約7割となっている。

図表 3-10-15 エントリーシートの提出にあたっての準備期間が十分であったか
(大学4年生・大学院2年生)

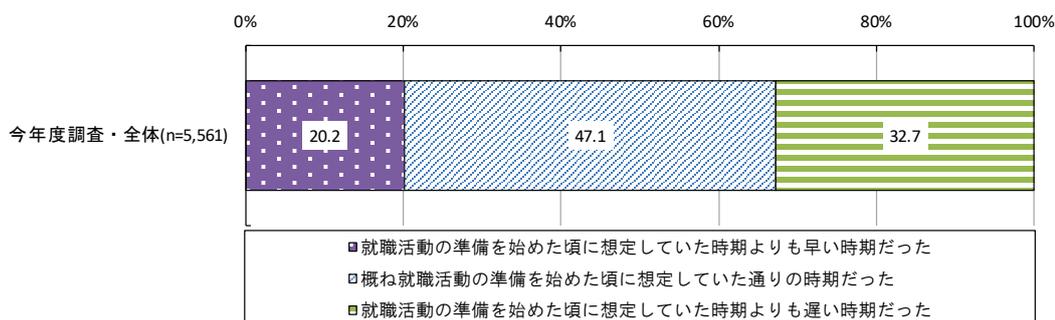


⑩採用面接の時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況

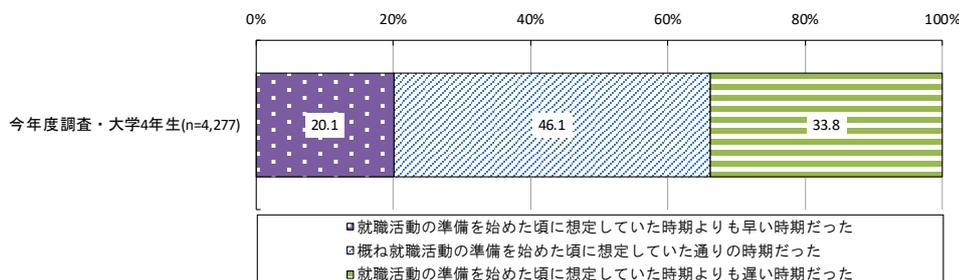
採用面接の時期が就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期だったかについて、「概ね就職活動の準備を始めた頃に想定していた通りの時期だった」の回答が約5割となっている⁷³。なお、「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」の回答は約3割となっている。

「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」と回答した者にその原因について尋ねたところ、「新型コロナウイルス感染症の拡大が主な原因だと思う」との回答が約9割となっている。

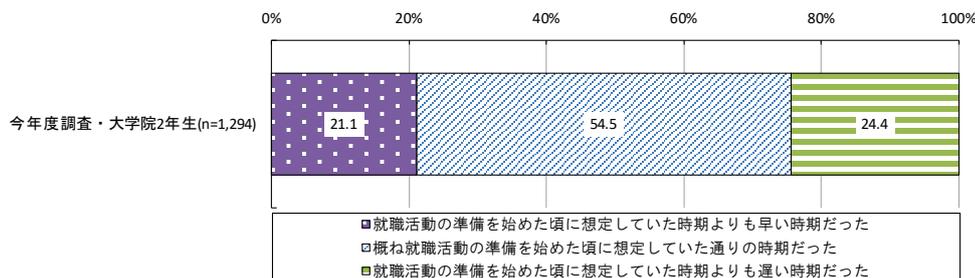
図表 3-10-16 採用面接の時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)

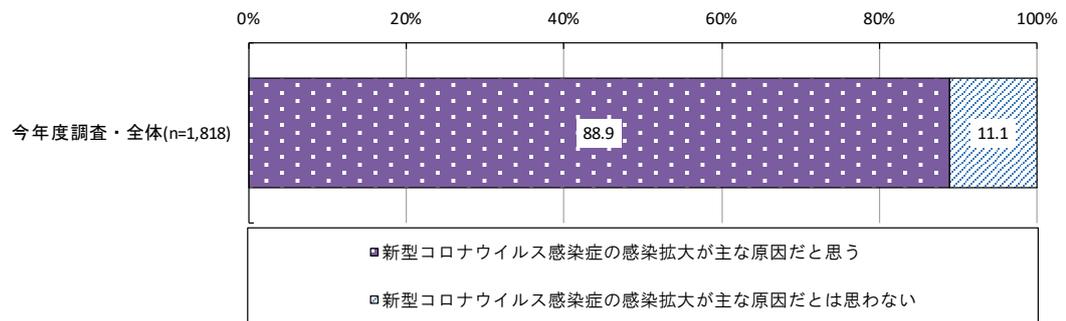


(大学院2年生)

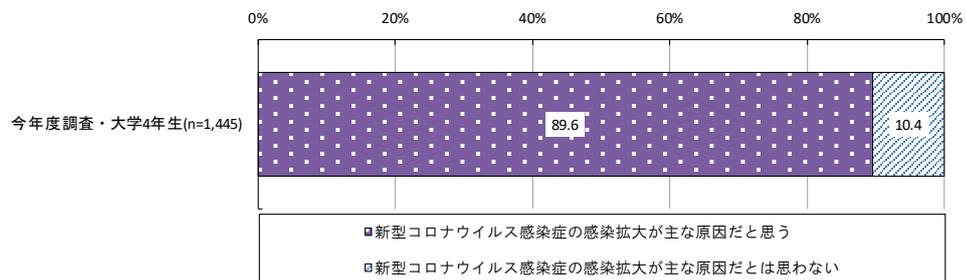


⁷³ 採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

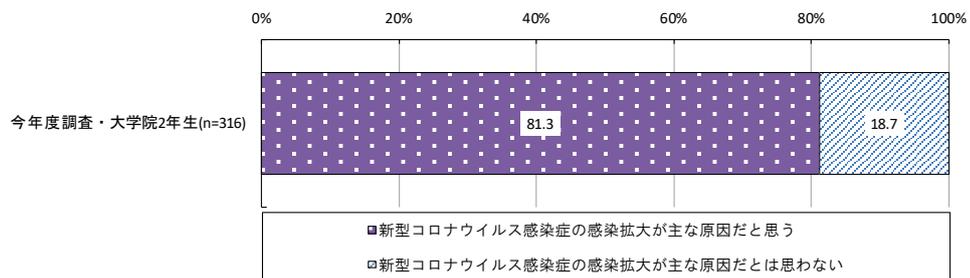
図表 3-10-17 採用面接の時期が就職活動初期の想定より遅い時期であった原因
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⑪採用面接を受けた企業数に対する方法別実施数の割合

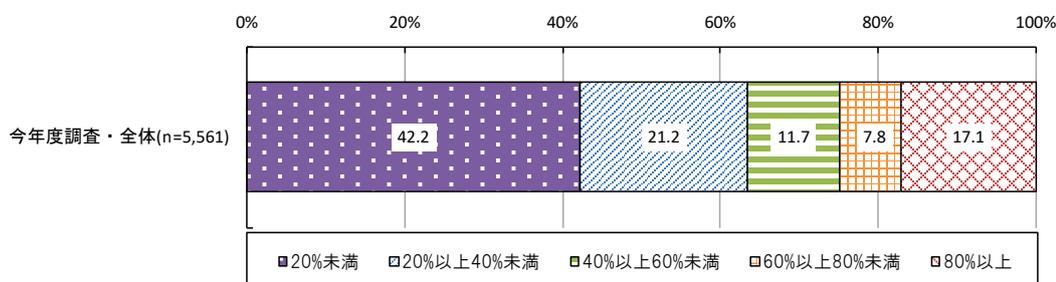
採用面接を受けた企業数の合計に対して、「対面のみでの実施」「ウェブ等のみでの実施」「対面とウェブ等の両方での実施」であった企業数の割合を集計した。実施方法別に回答をみると、集計対象者の約4割が、受けた採用面接のうち「対面のみでの実施」が「20%未満」となっていた。また、集計対象者の約3割が、「ウェブ等のみでの実施」が「20%未満」であり、約7割が「対面とウェブ等の両方での実施」が「20%未満」と回答している⁷⁴。「ウェブ等のみでの実施」については、「80%以上」という回答も比較的多くなっている。

また、採用面接について実施された方法すべての企業数を累計⁷⁵し、実施方法別の件数が占める割合を集計したところ、「ウェブ等のみでの実施」が最も多く約6割となっている。

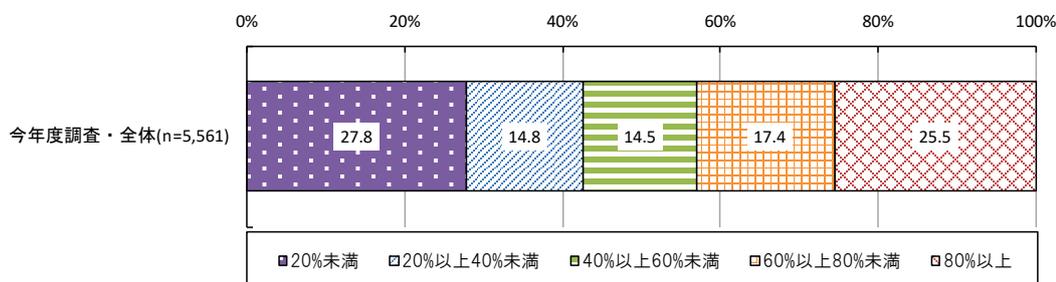
図表 3-10-18 採用面接の実施方法の状況

(大学4年生・大学院2年生)

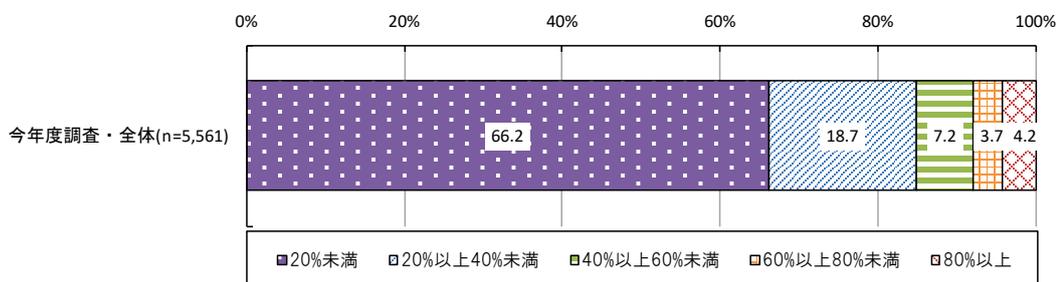
<対面のみでの実施>



<ウェブ等のみでの実施>



<対面とウェブ等の両方での実施>

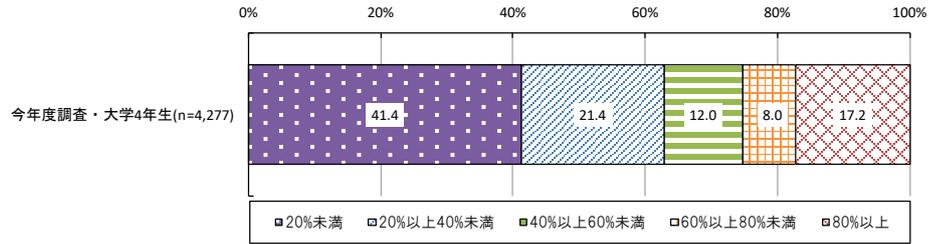


⁷⁴ 採用面接について「対面のみでの実施」「ウェブ等のみでの実施」「対面とウェブ等の両方での実施」であったと回答した企業数それぞれを、採用面接を受けた企業数の合計で除した割合について集計している。

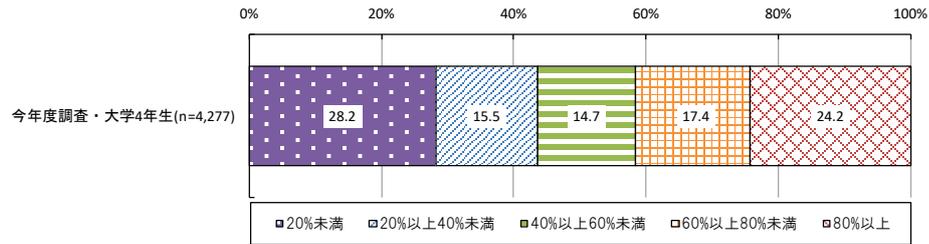
⁷⁵ 今年度調査においては、合計で何社の採用面接を受けたかを尋ねる設問と、対面での実施、ウェブ等での実施の方法別に尋ねる設問を設けているが、前者の「実施された合計の企業数」と後者の「方法別で尋ねた企業数」の合計は必ずしも一致せずとも回答が可能なように設定したことから、前者ではなく後者の合計を用いて累計の値とした。

(大学4年生)

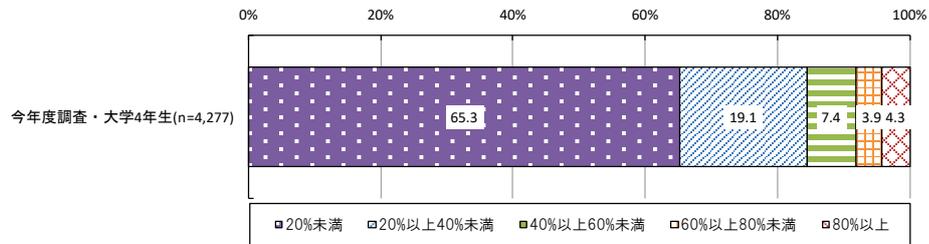
<対面のみでの実施>



<ウェブ等のみでの実施>

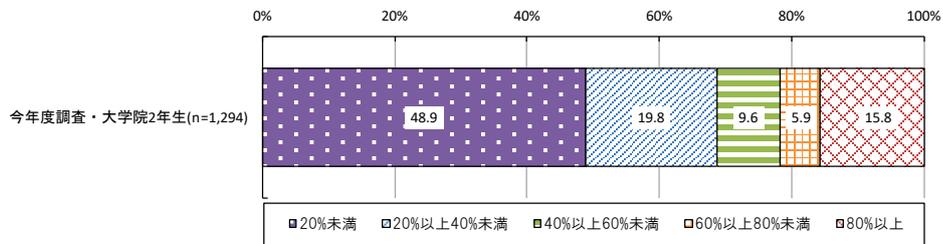


<対面とウェブ等の両方での実施>

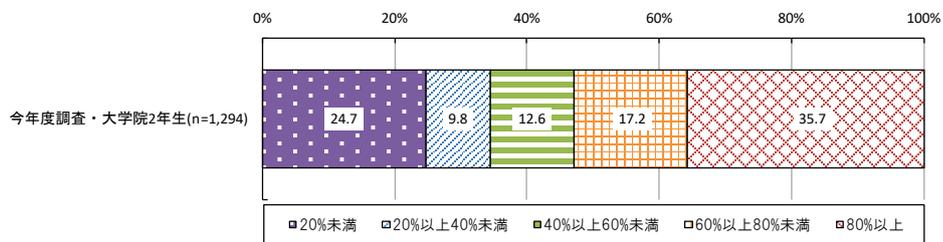


(大学院2年生)

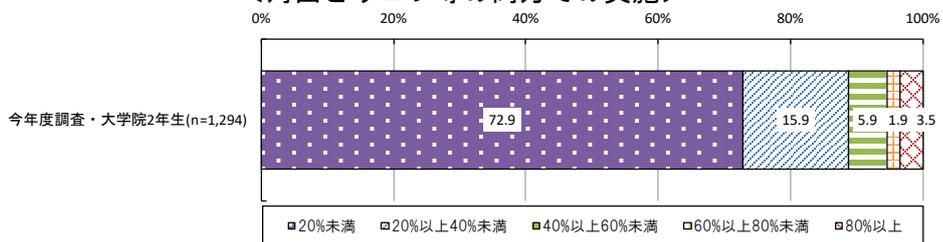
<対面のみでの実施>



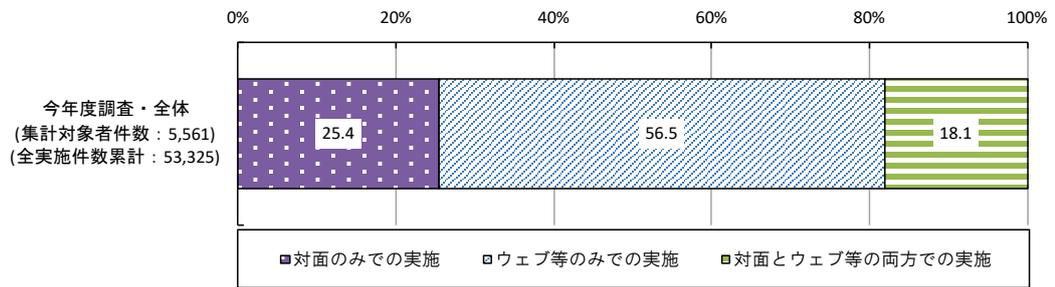
<ウェブ等のみでの実施>



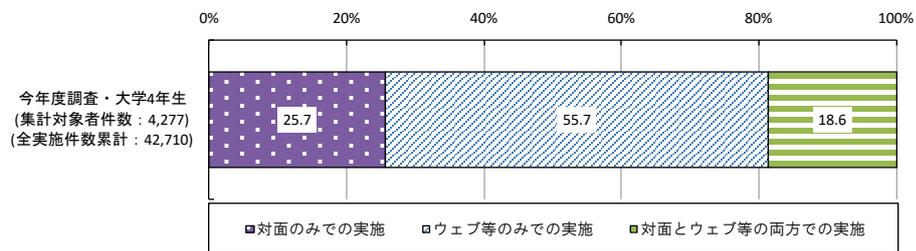
<対面とウェブ等の両方での実施>



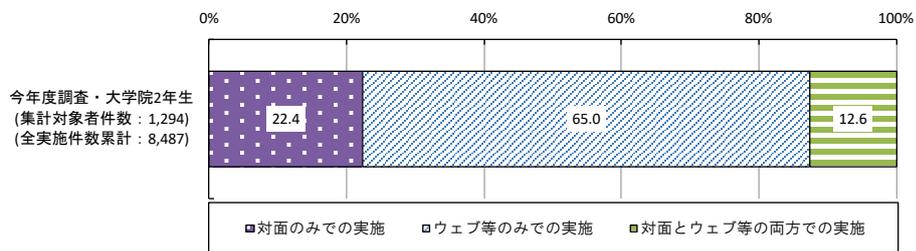
図表 3-10-19 実施された採用面接の実施方法との関係
 (実施された採用面接の企業数累計による集計)
 (大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)

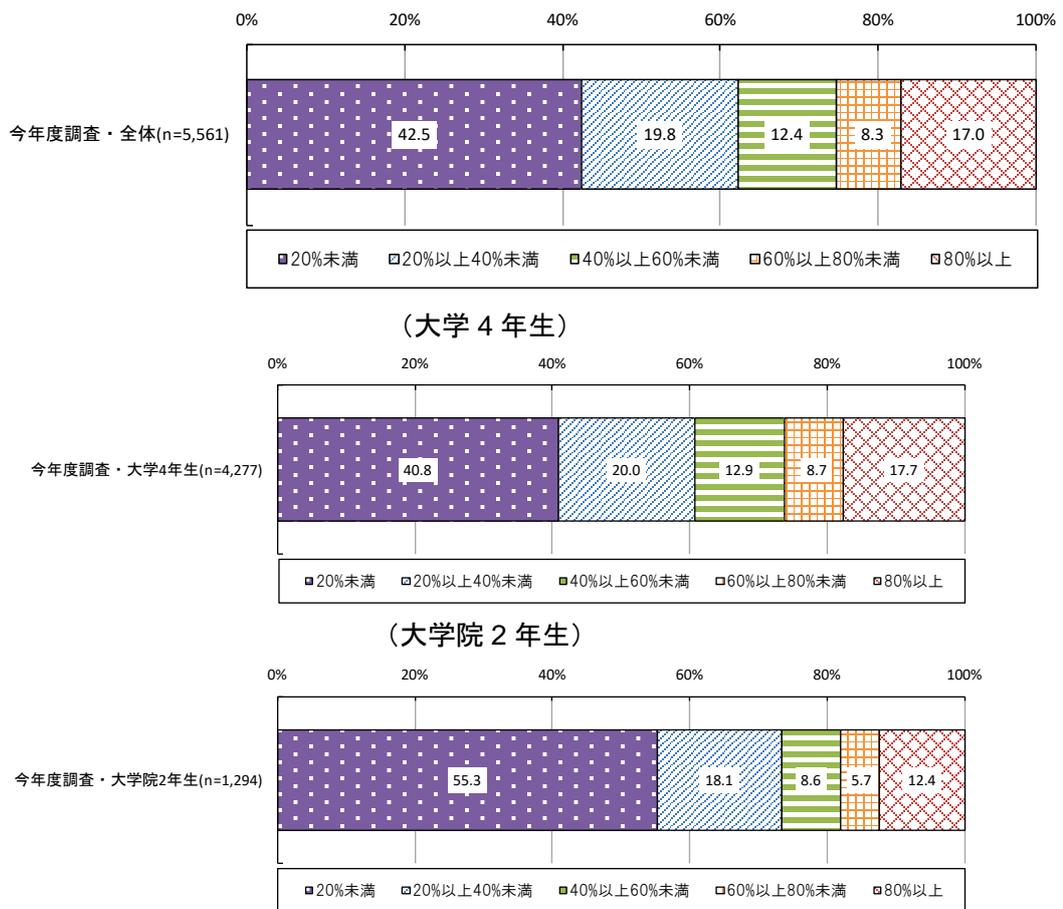


⑫新型コロナウイルス感染症による採用面接の実施時期の後ろ倒し・中止の状況

受けた採用面接に対する、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、当初の予定より実施時期が後ろ倒しに変更されたものの割合について集計したところ、集計対象の約3割が、受けた採用面接の60%以上で実施時期が後ろ倒しに変更されたと回答している⁷⁶。

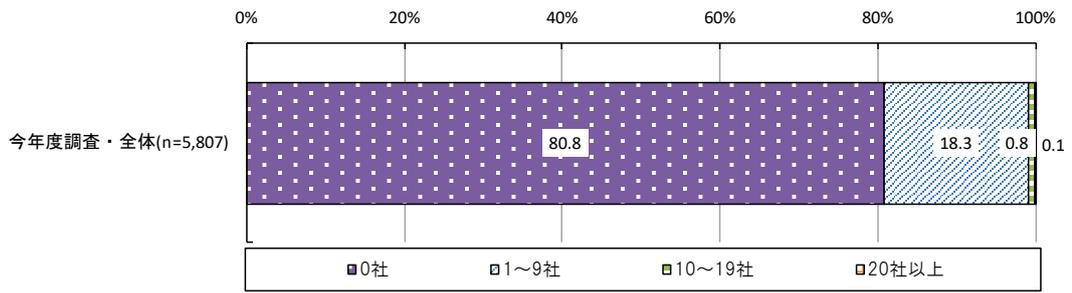
また受けることが予定されていた企業の採用面接で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で実施が中止になったものについて、1社以上であった者が約2割となっている。

図表 3-10-20 採用面接の実施時期が後ろ倒しに変更された企業数の割合
(大学4年生・大学院2年生)

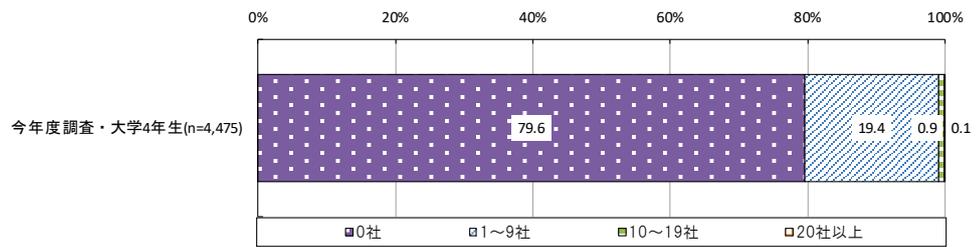


⁷⁶ 採用面接について、「実施時期が後ろ倒しに変更された採用面接」における企業数を、採用面接を受けた企業数の合計で除した割合について集計している。

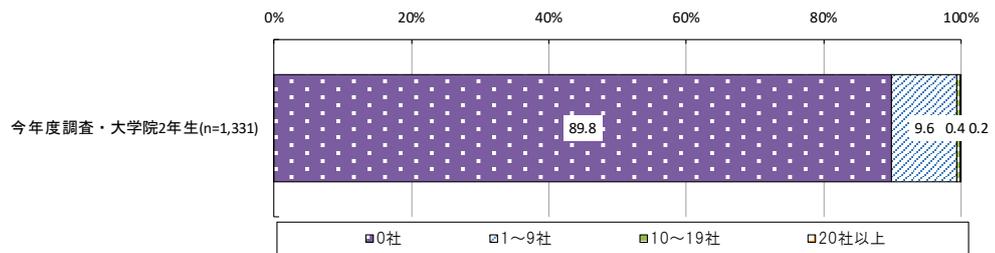
図表 3-10-21 受けることが予定されていたが実施が中止になった採用面接の企業数
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



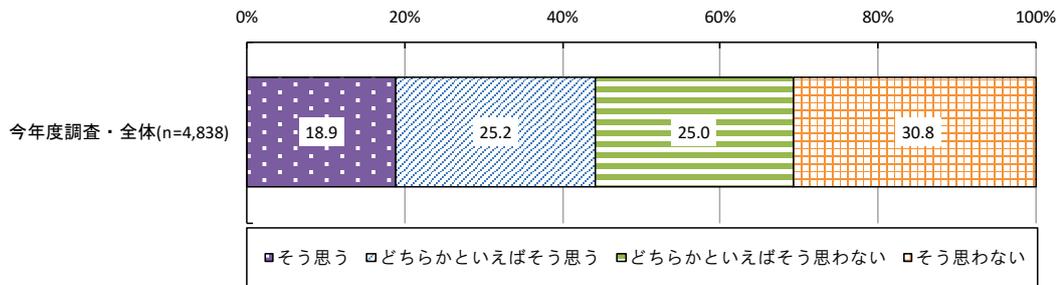
(大学院2年生)



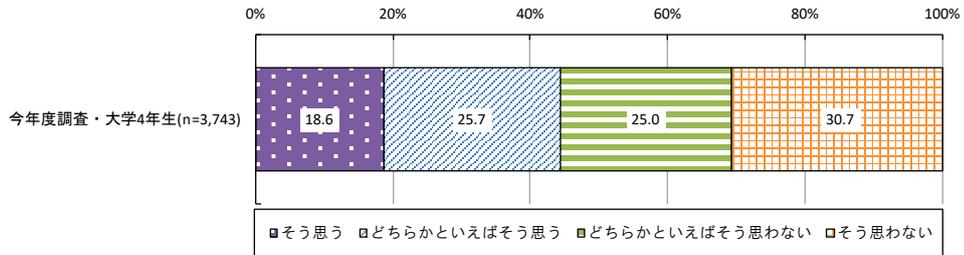
⑬秋採用や通年採用などに関する企業の機会提供や情報発信の状況

秋採用や通年採用などといった機会の提供や情報発信が企業からされていたかについて、「わからない」と回答した者を除くと、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合は約4割となっている。

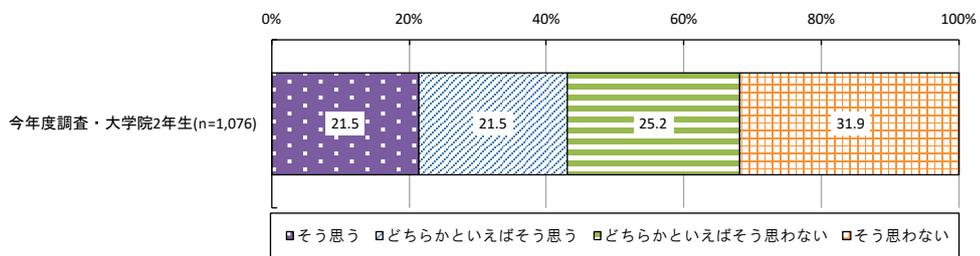
図表 3-10-22 秋採用や通年採用などに関する企業の機会提供や情報発信の状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



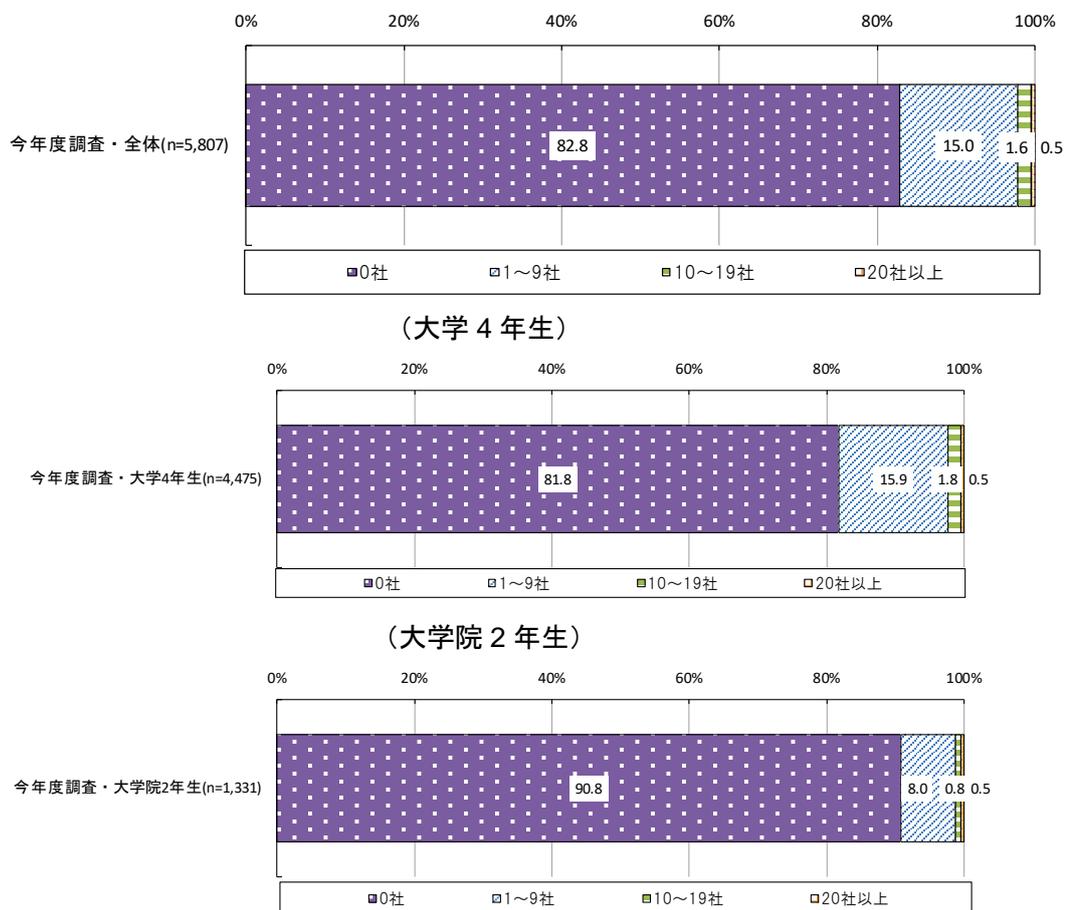
(大学院2年生)



⑭秋採用や通年採用などによる採用面接の予定

秋採用や通年採用などの実施により、今後採用面接を受ける予定の企業数について、1社以上である者が約2割となっている。

図表 3-10-23 秋採用や通年採用などにより採用面接を受ける予定の企業数
(大学4年生・大学院2年生)

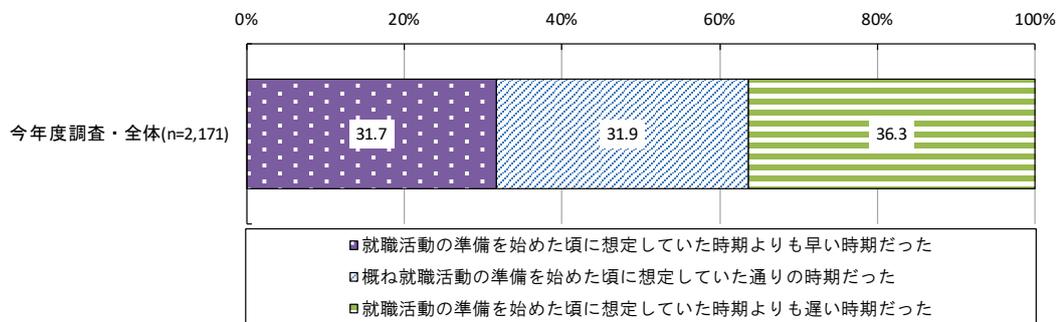


⑮内々定を受けた時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況

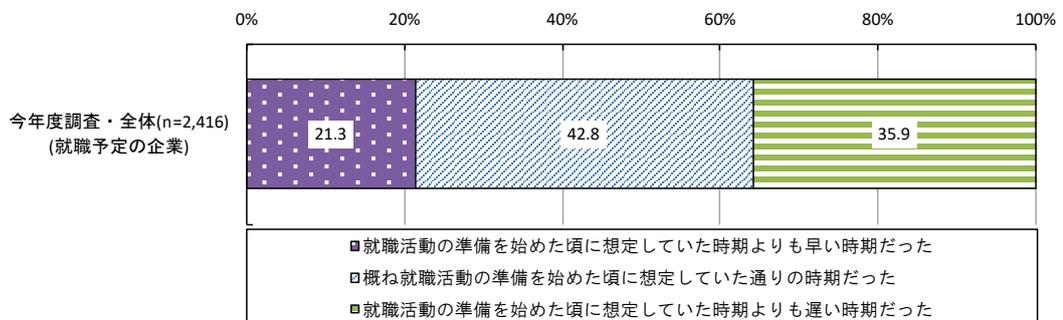
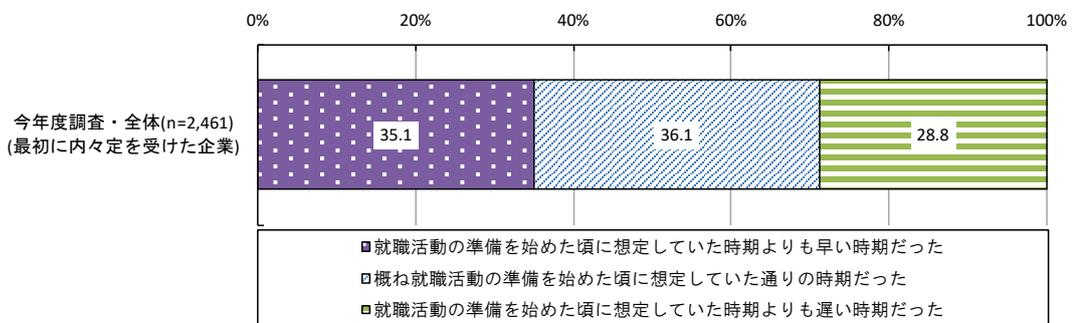
内々定を受けた時期が就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期だったかについて、1社から内々定を受けた者は「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」の回答割合が約4割、複数社から内々定を受けた者の最初の内々定・就職予定の企業の内々定について「概ね就職活動の準備を始めた頃に想定していた通りの時期だった」がそれぞれ約4割となっている。

また「就職活動の準備を始めた頃に想定していた時期よりも遅い時期だった」と回答した者にその原因について尋ねたところ、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大が主な原因だと思う」との回答が、1社から内々定を受けた者と複数社から内々定を受けた者の最初の内々定では約7割、複数社から内々定を受けた者の就職予定の企業の内々定では約8割となっている。

図表 3-10-24 内々定を受けた時期についての就職活動初期の想定とのずれの状況
(大学4年生・大学院2年生)
<1社から内々定を受けた者>

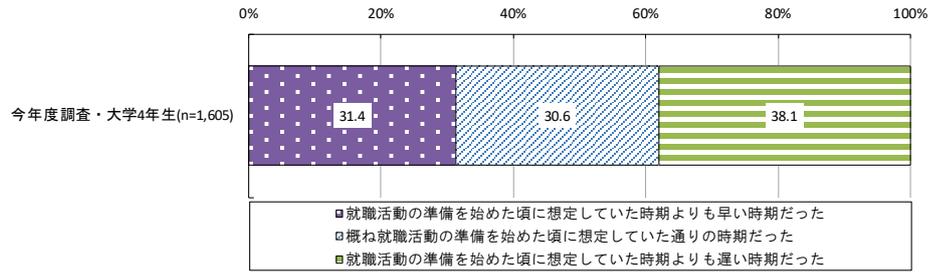


<複数社から内々定を受けた者>

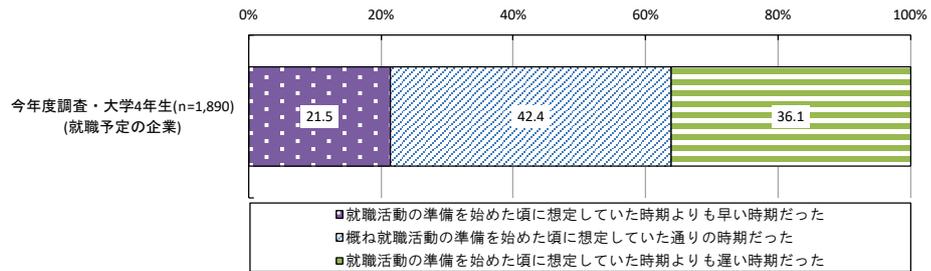
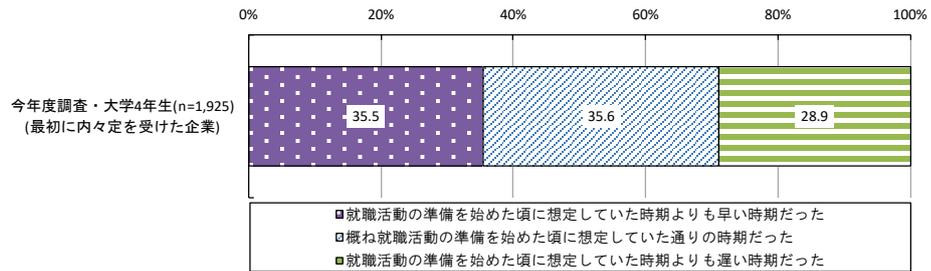


(大学4年生)

<1社から内々定を受けた者>

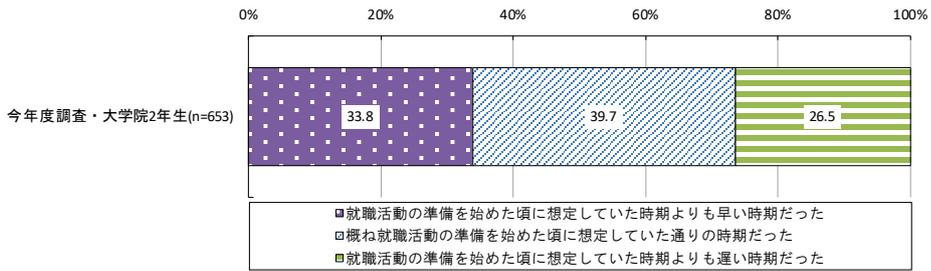


<複数社から内々定を受けた者>

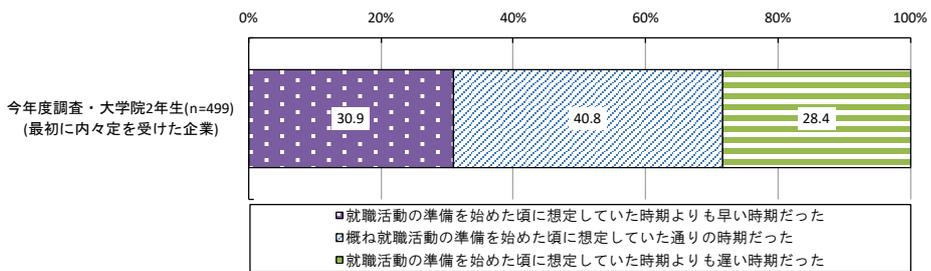


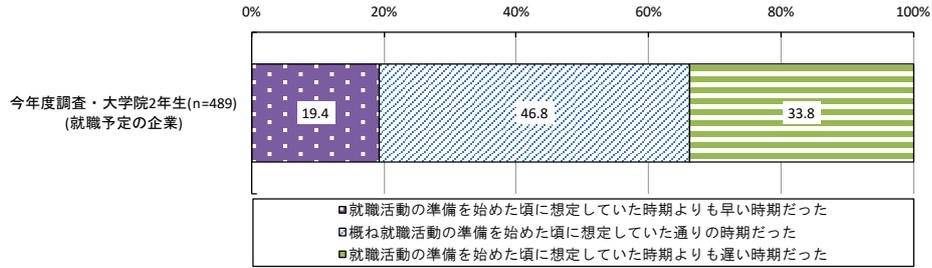
(大学院2年生)

<1社から内々定を受けた者>

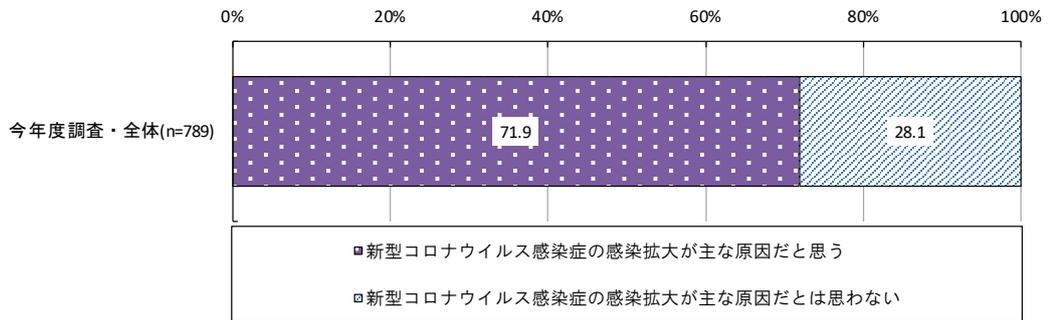


<複数社から内々定を受けた者>

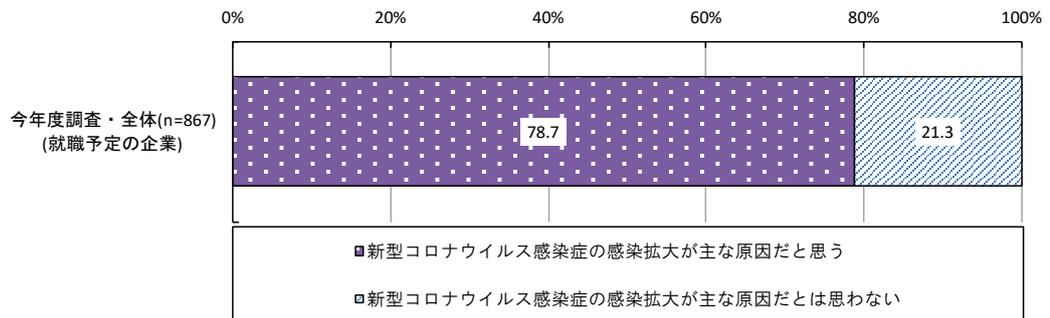
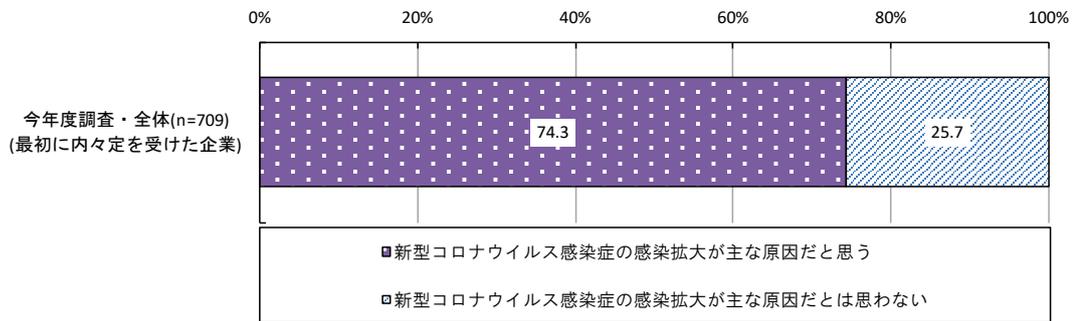




図表 3-10-25 内々定を受けた時期が就職活動初期の想定より遅い時期であった原因
(大学4年生・大学院2年生)
<1社から内々定を受けた者>

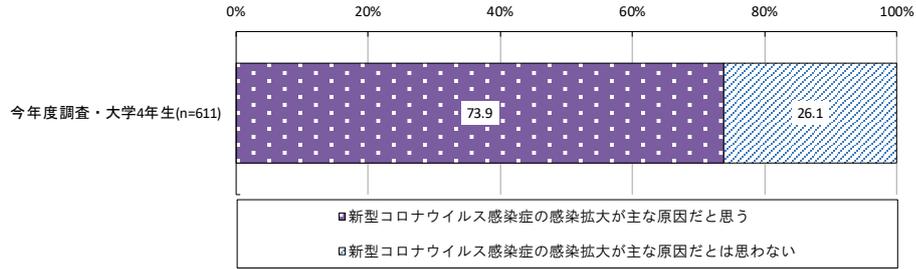


<複数社から内々定を受けた者>

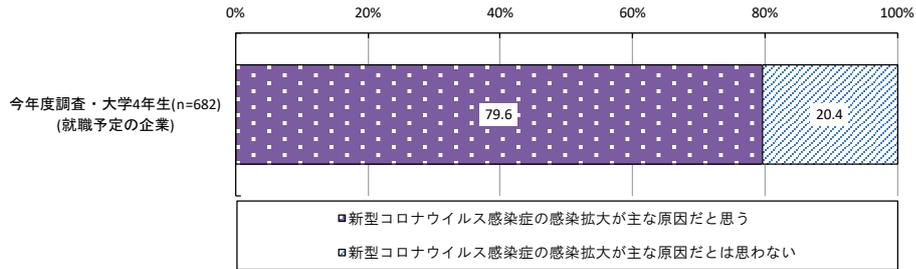
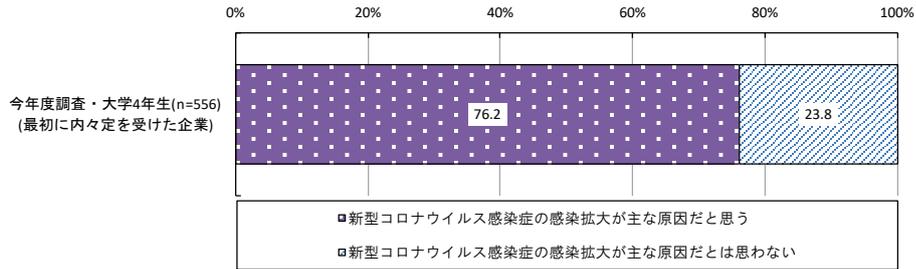


(大学4年生)

<1社から内々定を受けた者>

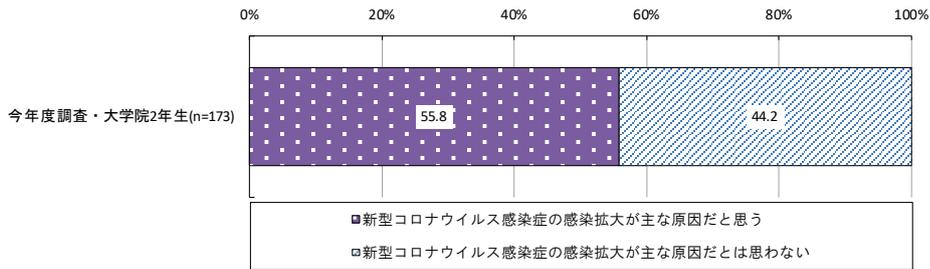


<複数社から内々定を受けた者>

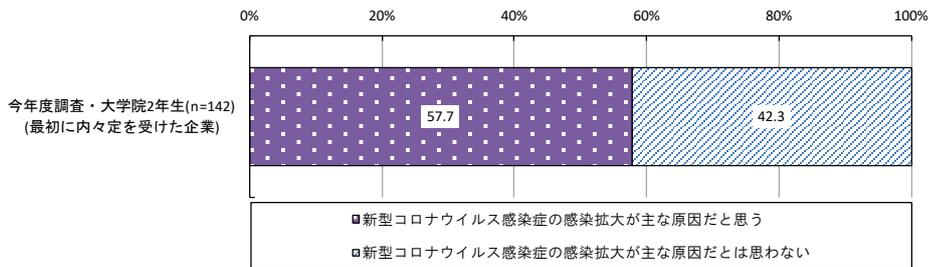


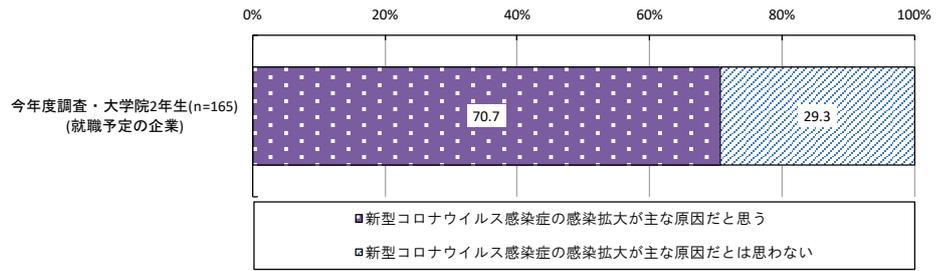
(大学院2年生)

<1社から内々定を受けた者>



<複数社から内々定を受けた者>

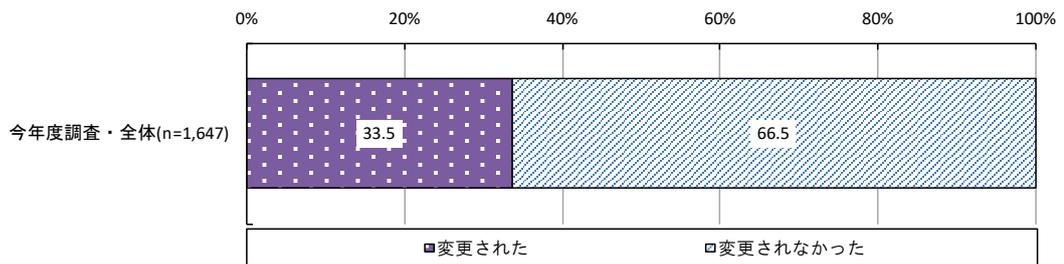




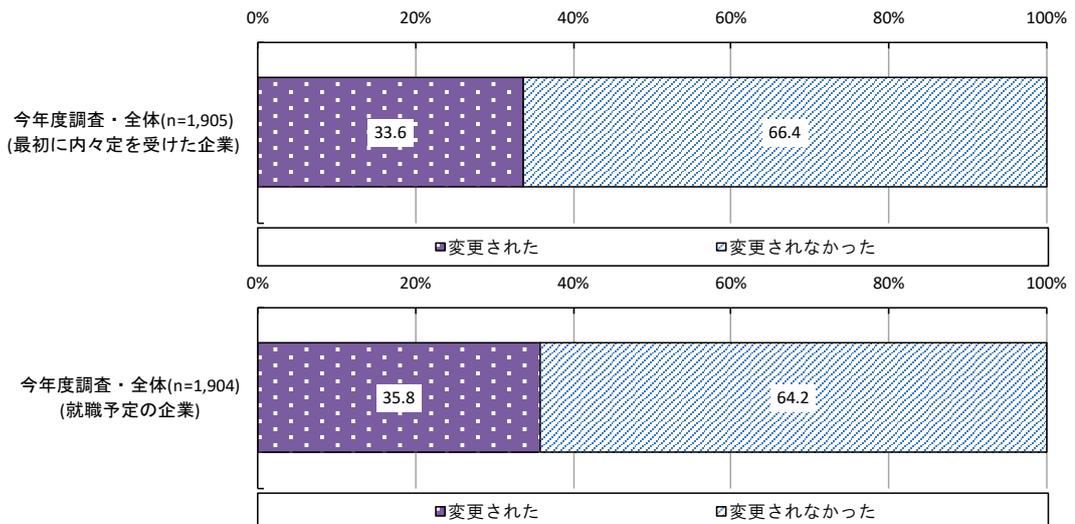
⑩新型コロナウイルス感染症による内々定の通知時期の後ろ倒しの状況

内々定を受けた時期が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、当初企業から案内されていた時期から後ろ倒しに変更されたかについて、「内々定時期について企業から事前に案内がなかったため、わからない」と回答した者を除くと、1社から内々定を受けた者、複数社から内々定を受けた者の最初の内々定・就職予定の企業の内々定のいずれについても、「変更された」の回答割合が約3割となっている⁷⁷。

図表 3-10-26 内々定の通知時期の後ろ倒しの変更状況
(大学4年生・大学院2年生)
<1社から内々定を受けた者>



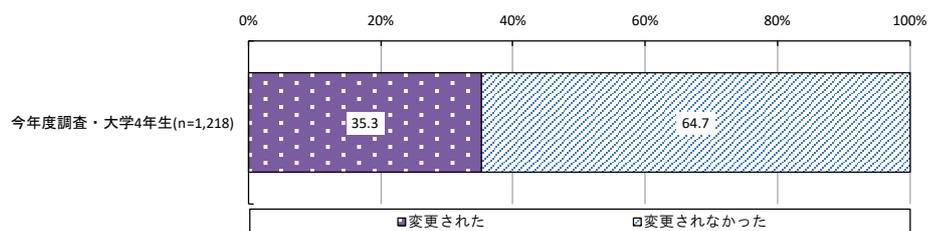
<複数社から内々定を受けた者>



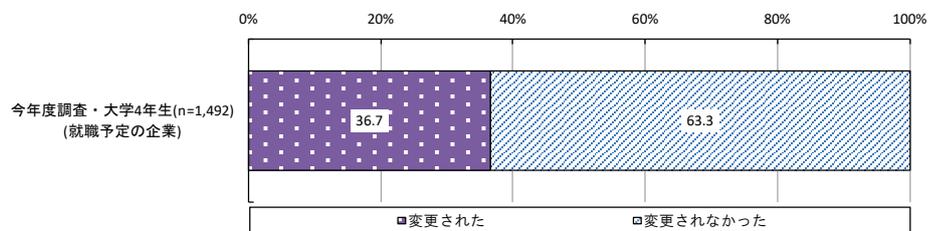
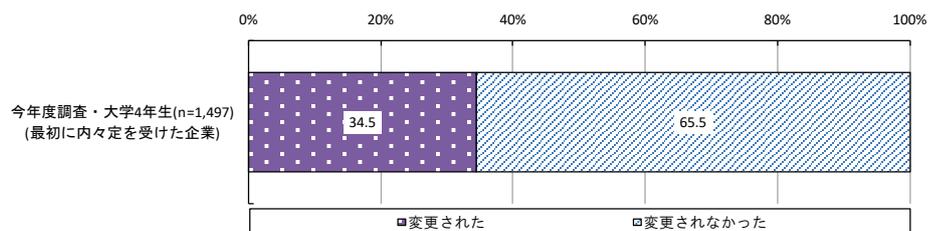
⁷⁷ 1社から内々定を受けた者についてはその内々定、複数社から内々定を受けた者については最初の内々定と就職予定の企業の内々定それぞれを集計した。

(大学4年生)

<1社から内々定を受けた者>

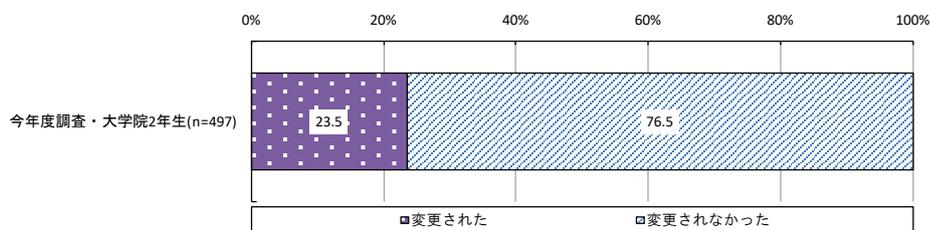


<複数社から内々定を受けた者>

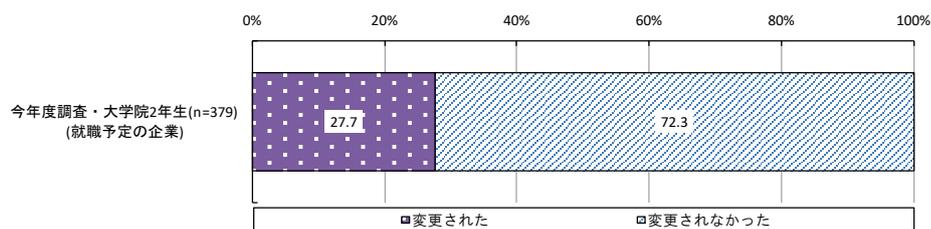
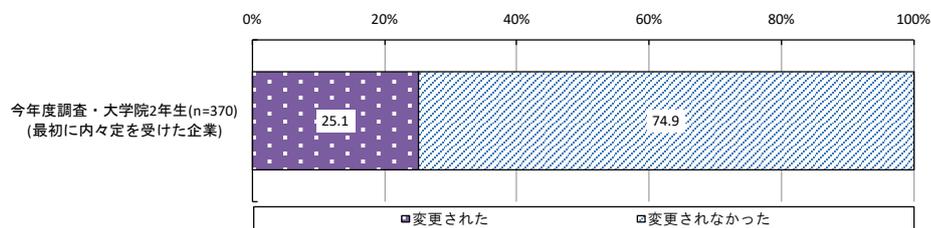


(大学院2年生)

<1社から内々定を受けた者>



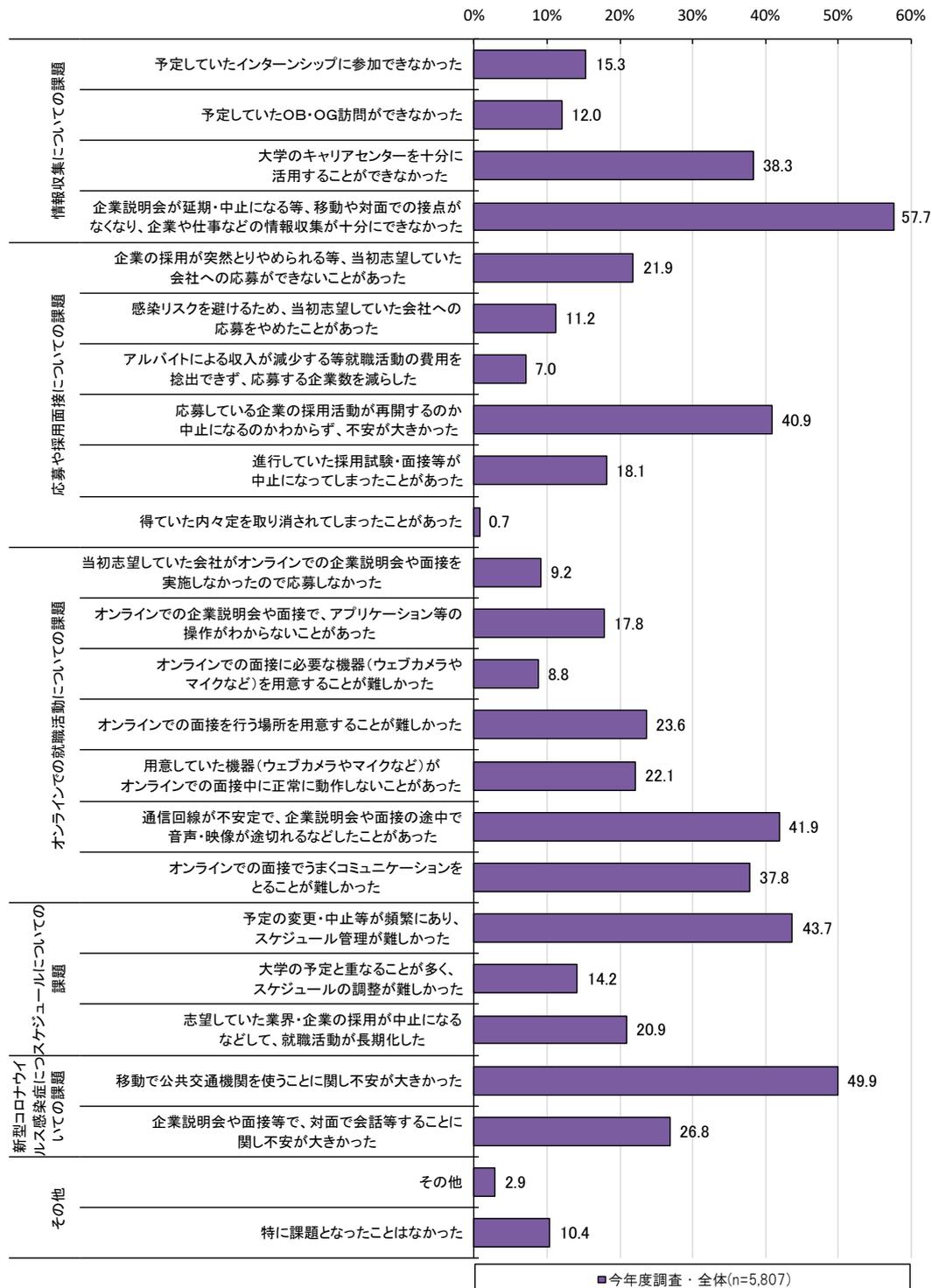
<複数社から内々定を受けた者>



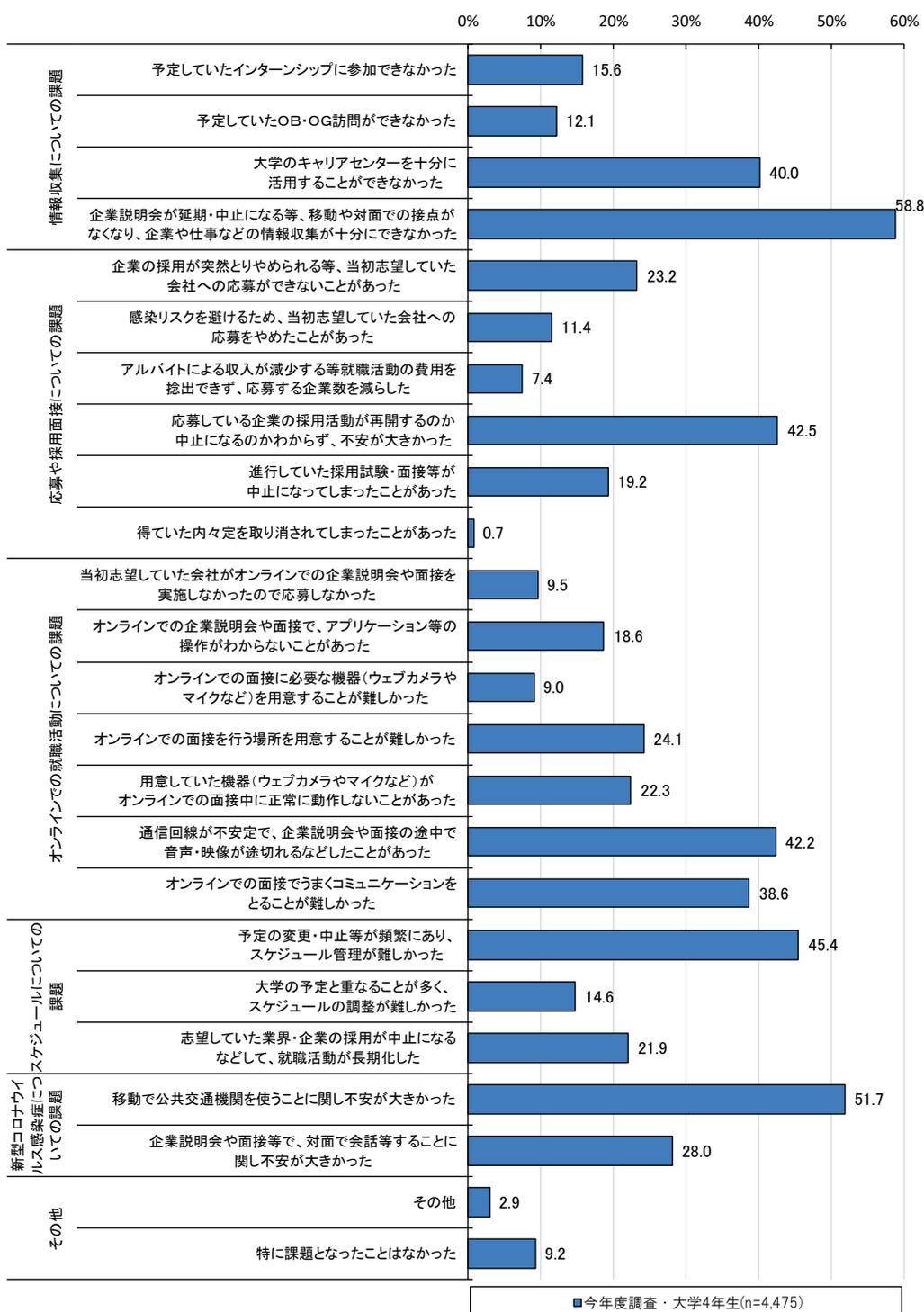
⑰就職活動に関する新型コロナウイルス感染症による課題

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、課題になったこととして、「企業説明会が延期・中止になる等、移動や対面での接点がなくなり、企業や仕事などの情報収集が十分にできなかった」の回答割合が約6割と最も高く、次いで「移動で公共交通機関を使うことに関し不安が大きかった」が約5割となっている。

図表 3-10-27 就職活動に関する新型コロナウイルス感染症による課題（複数回答）
（大学4年生・大学院2年生）



(大学4年生)



(大学院2年生)

